


遊亀公園附属動物園第Ⅱ期整備（建築主体）工事 （南一ルリコンゴウインコ・カメ舎）

設計図

【図面リスト】

図 面 番 号	図 面 名	S C A L E
南ル A-01	図面リスト	_____
南ル A-02	特記仕様書1	_____
南ル A-03	特記仕様書2	_____
南ル A-04	特記仕様書3	_____
南ル A-05	特記仕様書4	_____
南ル A-06	構造設計標準仕様	_____
南ル A-07	鉄骨構造標準図1	_____
南ル A-08	鉄骨構造標準図2	_____
南ル A-09	建物面積表	A1-1:50 A3-1:100
南ル A-10	外部仕上表	_____
南ル A-11	内部仕上表	_____
南ル A-12	平面図	A1-1:50 A3-1:100
南ル A-13	屋根伏図	A1-1:50 A3-1:100
南ル A-14	立面図	A1-1:50 A3-1:100
南ル A-15	断面図	A1-1:50 A3-1:100
南ル A-16	矩計図	A1-1:30 A3-1:60
南ル A-17	天井伏図	A1-1:50 A3-1:100
南ル A-18	基礎伏図	A1-1:50 A3-1:100
南ル A-19	梁伏図・小屋伏図	A1-1:50 A3-1:100
南ル A-20	展開図1	A1-1:50 A3-1:100
南ル A-21	展開図2	A1-1:50 A3-1:100
南ル A-22	建具表	A1-1:50 A3-1:100
南ル A-23	詳細図1	A1-1:20 A3-1:40
南ル A-24	詳細図2	A1-1:20 A3-1:40
南ル A-25	詳細図3	A1-1:50 A3-1:100
南ル A-26	詳細図4	
南ル A-27	基礎伏図（鉄骨部分）	A1-1:50 A3-1:100
南ル A-28	梁・小屋伏図（鉄骨部分）	A1-1:50 A3-1:100
南ル A-29	鉄骨軸組図1	A1-1:50 A3-1:100
南ル A-30	鉄骨軸組図2	A1-1:50 A3-1:100
南ル A-31	法計算表	

[illegible]

特 記 事 項		 山梨建築設計監理事業協同組合	承認	代表設計者	設計担当者	縮 尺	遊亀公園附属動物園第Ⅱ期整備（建築主体）工事 （南—ルリコンゴウインコ・カメ舎）	工事名称 図面名称	図面リスト	南ル A-01 No.
				一級建築士 第145710号 佐野 正秀	一級建築士 第162184号 河西 聡	設計年月日				

[illegible]

② アルミニウム製建具

外部に面する建具

種 別	耐風圧性	気密性	水密性	枠見込み (mm)	施工箇所
・ A 種	S＝4	※A－3	※W－4	※70	※図示 ・
・ B 種	S＝5	○A－4	○W－5		※図示 ・
・ C 種	S＝6	A－4	W－5	特記による	※図示 ・

(注) 形式が引き違い・片引き・上げ下げ窓で複層ガラスを使用する場合は枠の見込み100mmとする。

断熱等級・
枠・障子：

ガラス：

表面処理 ※B-B1種・C種（・ブラウン系・ブラック・ステンカラー）

屋内建具

表面処理 ※B-C1種又はB-C2種

・C2種（・ブラウン系・ブラック・ステンカラー）

防虫網

網の種類 ※ガラス繊維入り合成樹脂製・合成樹脂製・ステンレス製（SUS316）

網形式 ※外部可動式・固定式

建具の性能及び構造の適用は建具表による

製造所標準仕様による

簡易気密型ドアセットの適用は特記による

耐風圧性の適用は建具表による

特定防火設備の戸・適用あり

簡易気密型ドアセットの適用は建具表による

耐風圧性の適用は建具表による

表面仕上げ ※H1程度・錆面仕上げ・

曲げ加工 ※普通曲げ・角出し曲げ（補強あり）

特定防火設備の戸・適用あり

かまち戸の樹種 かまち（）銀板（）

ふすまの上張り

※鯉魚の子又はビニル紙程度（押入等の裏面は除く）・鳥の子

建物内部の木製建具に使用する表面材及び接着剤のホルムアルデヒドの放散量

※規制対象外・第三種

マスターキー ※製作する・製作しない

建具用金物

錠類はシリンダー箱錠（レバーハンドル）とする

なお、錠前類は建具製作所の指定するものとし、監督職員の承認を受ける

吊金物

・丁香（内部建具については、鉋を軸芯としてもよい）

・ピボットヒンジ

・フロアヒンジ

自動ドア開閉装置

開閉方法

※スライディングドア

・スイングドア

※光線スイッチ

・熱線スイッチ

・凍結防止措置（適用箇所は建具表による）

品質規格 ※標仕16.10.1による

・製造所標準仕様による

シャッターの種類

・一般重量シャッター

・外壁用防火シャッター

・屋内用防火シャッター

・屋内用防煙シャッター

開閉機能 ※上部電動式（手動併用）・上部手動式

危害防止機構

※障害物感知装置（自動閉鎖型）

・シャッターの二段降下方式

一般重量シャッターのシャッターケース ※設ける・設けない

開閉形式 ※手動式・上部電動式（手動併用）

スラット 材質 ※塗装溶融亜鉛めっき鋼板・鋼板

形状 ※インターロック形・オーバーラッピング形

ガイドレール等 ※鋼板製・ステンレス製SUS304（厚さ1.5mm）

耐風圧性能（）N/m²

ガラス

※建具表による

・ガラスブロック 標仕16.14.5による

表面形状

呼び寸法 (mm)

厚さ (mm)

色調

防火性能

・正方形

・長方形

ガラス留め材及び溝

ガラス留め材

建具の種類

アルミニウム製

鋼製及び鋼製軽量

ステンレス製

防火戸のガラス留め材は建築基準法に基づく防火性能を有するものとする。

板ガラスをはめ込む溝の寸法

標仕16.14.3 以外のアルミニウム製建具及び板ガラスの場合は（社）日本建築学会

JASS 17ガラス工事「3.1納まり寸法標準」によるほか、性能値が確認できる資料を

監督職員に提出する

名 称

種 類

張り面

性能値

※ガラス飛散防止フィルム

第2種

※内張り・外張り

飛散防止率 D 1

品質 JIS A 5759による

② アルミニウム製建具

③ 鋼製建具

5 鋼製軽量建具

6 ステンレス製建具

7 木製建具

8 建具用金物

9 自動ドア開閉装置

10 自閉式上吊り引戸装置

11 重量シャッター

12 軽量シャッター

13 オーバーヘッドドア

⑬ ガラス

ガラス留め材及び溝

② アルミニウム製建具

③ 鋼製建具

5 鋼製軽量建具

6 ステンレス製建具

7 木製建具

8 建具用金物

9 自動ドア開閉装置

10 自閉式上吊り引戸装置

11 重量シャッター

12 軽量シャッター

13 オーバーヘッドドア

⑬ ガラス

ガラス留め材及び溝

② アルミニウム製建具

③ 鋼製建具

5 鋼製軽量建具

6 ステンレス製建具

7 木製建具

8 建具用金物

9 自動ドア開閉装置

10 自閉式上吊り引戸装置

11 重量シャッター

12 軽量シャッター

13 オーバーヘッドドア

⑬ ガラス

ガラス留め材及び溝

② アルミニウム製建具

③ 鋼製建具

5 鋼製軽量建具

6 ステンレス製建具

7 木製建具

8 建具用金物

9 自動ドア開閉装置

10 自閉式上吊り引戸装置

11 重量シャッター

12 軽量シャッター

13 オーバーヘッドドア

⑬ ガラス

ガラス留め材及び溝

② アルミニウム製建具

③ 鋼製建具

5 鋼製軽量建具

6 ステンレス製建具

7 木製建具

8 建具用金物

9 自動ドア開閉装置

10 自閉式上吊り引戸装置

11 重量シャッター

12 軽量シャッター

13 オーバーヘッドドア

⑬ ガラス

ガラス留め材及び溝

② アルミニウム製建具

③ 鋼製建具

5 鋼製軽量建具

6 ステンレス製建具

7 木製建具

8 建具用金物

9 自動ドア開閉装置

10 自閉式上吊り引戸装置

11 重量シャッター

12 軽量シャッター

13 オーバーヘッドドア

⑬ ガラス

ガラス留め材及び溝

② アルミニウム製建具

③ 鋼製建具

5 鋼製軽量建具

6 ステンレス製建具

7 木製建具

8 建具用金物

9 自動ドア開閉装置

10 自閉式上吊り引戸装置

11 重量シャッター

12 軽量シャッター

13 オーバーヘッドドア

⑬ ガラス

ガラス留め材及び溝

② アルミニウム製建具

③ 鋼製建具

5 鋼製軽量建具

6 ステンレス製建具

7 木製建具

8 建具用金物

9 自動ドア開閉装置

10 自閉式上吊り引戸装置

11 重量シャッター

12 軽量シャッター

13 オーバーヘッドドア

⑬ ガラス

ガラス留め材及び溝

② アルミニウム製建具

③ 鋼製建具

5 鋼製軽量建具

6 ステンレス製建具

7 木製建具

8 建具用金物

9 自動ドア開閉装置

10 自閉式上吊り引戸装置

11 重量シャッター

12 軽量シャッター

13 オーバーヘッドドア

⑬ ガラス

ガラス留め材及び溝

② アルミニウム製建具

③ 鋼製建具

5 鋼製軽量建具

6 ステンレス製建具

7 木製建具

8 建具用金物

9 自動ドア開閉装置

10 自閉式上吊り引戸装置

11 重量シャッター

12 軽量シャッター

13 オーバーヘッドドア

⑬ ガラス

ガラス留め材及び溝

② アルミニウム製建具

③ 鋼製建具

5 鋼製軽量建具

6 ステンレス製建具

7 木製建具

8 建具用金物

9 自動ドア開閉装置

10 自閉式上吊り引戸装置

11 重量シャッター

12 軽量シャッター

13 オーバーヘッドドア

⑬ ガラス

ガラス留め材及び溝

② アルミニウム製建具

③ 鋼製建具

5 鋼製軽量建具

6 ステンレス製建具

7 木製建具

8 建具用金物

9 自動ドア開閉装置

10 自閉式上吊り引戸装置

11 重量シャッター

12 軽量シャッター

13 オーバーヘッドドア

⑬ ガラス

ガラス留め材及び溝

② アルミニウム製建具

③ 鋼製建具

5 鋼製軽量建具

6 ステンレス製建具

7 木製建具

8 建具用金物

9 自動ドア開閉装置

10 自閉式上吊り引戸装置

11 重量シャッター

12 軽量シャッター

13 オーバーヘッドドア

⑬ ガラス

ガラス留め材及び溝

② アルミニウム製建具

③ 鋼製建具

5 鋼製軽量建具

6 ステンレス製建具

7 木製建具

8 建具用金物

9 自動ドア開閉装置

10 自閉式上吊り引戸装置

11 重量シャッター

12 軽量シャッター

13 オーバーヘッドドア

⑬ ガラス

ガラス留め材及び溝

② アルミニウム製建具

③ 鋼製建具

5 鋼製軽量建具

6 ステンレス製建具

7 木製建具

8 建具用金物

9 自動ドア開閉装置

10 自閉式上吊り引戸装置

11 重量シャッター

12 軽量シャッター

13 オーバーヘッドドア

⑬ ガラス

ガラス留め材及び溝

② アルミニウム製建具

③ 鋼製建具

5 鋼製軽量建具

6 ステンレス製建具

7 木製建具

8 建具用金物

9 自動ドア開閉装置

10 自閉式上吊り引戸装置

11 重量シャッター

12 軽量シャッター

13 オーバーヘッドドア

⑬ ガラス

ガラス留め材及び溝

② アルミニウム製建具

③ 鋼製建具

5 鋼製軽量建具

6 ステンレス製建具

7 木製建具

8 建具用金物

9 自動ドア開閉装置

10 自閉式上吊り引戸装置

11 重量シャッター

12 軽量シャッター

13 オーバーヘッドドア

⑬ ガラス

ガラス留め材及び溝

② アルミニウム製建具

③ 鋼製建具

5 鋼製軽量建具

6 ステンレス製建具

7 木製建具

8 建具用金物

9 自動ドア開閉装置

10 自閉式上吊り引戸装置

11 重量シャッター

12 軽量シャッター

13 オーバーヘッドドア

⑬ ガラス

ガラス留め材及び溝

② アルミニウム製建具

③ 鋼製建具

5 鋼製軽量建具

6 ステンレス製建具

7 木製建具

8 建具用金物

9 自動ドア開閉装置

10 自閉式上吊り引戸装置

11 重量シャッター

12 軽量シャッター

13 オーバーヘッドドア

⑬ ガラス

ガラス留め材及び溝

② アルミニウム製建具

③ 鋼製建具

5 鋼製軽量建具

6 ステンレス製建具

7 木製建具

8 建具用金物

9 自動ドア開閉装置

10 自閉式上吊り引戸装置

11 重量シャッター

12 軽量シャッター

13 オーバーヘッドドア

⑬ ガラス

ガラス留め材及び溝

② アルミニウム製建具

③ 鋼製建具

5 鋼製軽量建具

6 ステンレス製建具

7 木製建具

8 建具用金物

9 自動ドア開閉装置

10 自閉式上吊り引戸装置

11 重量シャッター

12 軽量シャッター

13 オーバーヘッドドア

⑬ ガラス

ガラス留め材及び溝

② アルミニウム製建具

③ 鋼製建具

5 鋼製軽量建具

6 ステンレス製建具

7 木製建具

8 建具用金物

9 自動ドア開閉装置

10 自閉式上吊り引戸装置

11 重量シャッター

12 軽量シャッター

13 オーバーヘッドドア

⑬ ガラス

ガラス留め材及び溝

② アルミニウム製建具

③ 鋼製建具

5 鋼製軽量建具

6 ステンレス製建具

7 木製建具

8 建具用金物

9 自動ドア開閉装置

10 自閉式上吊り引戸装置

11 重量シャッター

12 軽量シャッター

13 オーバーヘッドドア

⑬ ガラス

ガラス留め材及び溝

② アルミニウム製建具

③ 鋼製建具

5 鋼製軽量建具

6 ステンレス製建具

7 木製建具

8 建具用金物

9 自動ドア開閉装置

10 自閉式上吊り引戸装置

11 重量シャッター

12 軽量シャッター

13 オーバーヘッドドア

⑬ ガラス

ガラス留め材及び溝

② アルミニウム製建具

③ 鋼製建具

5 鋼製軽量建具

6 ステンレス製建具

7 木製建具

8 建具用金物

9 自動ドア開閉装置

10 自閉式上吊り引戸装置

11 重量シャッター

12 軽量シャッター

13 オーバーヘッドドア

⑬ ガラス

ガラス留め材及び溝

② アルミニウム製建具

③ 鋼製建具

5 鋼製軽量建具

6 ステンレス製建具

7 木製建具

8 建具用金物

9 自動ドア開閉装置

10 自閉式上吊り引戸装置

11 重量シャッター

12 軽量シャッター

13 オーバーヘッドドア

⑬ ガラス

ガラス留め材及び溝

② アルミニウム製建具

③ 鋼製建具

5 鋼製軽量建具

6 ステンレス製建具

7 木製建具

8 建具用金物

9 自動ドア開閉装置

10 自閉式上吊り引戸装置

11 重量シャッター

12 軽量シャッター

13 オーバーヘッドドア

⑬ ガラス

ガラス留め材及び溝

② アルミニウム製建具

③ 鋼製建具

5 鋼製軽量建具

6 ステンレス製建具

7 木製建具

8 建具用金物

9 自動ドア開閉装置

10 自閉式上吊り引戸装置

11 重量シャッター

12 軽量シャッター

13 オーバーヘッドドア

⑬ ガラス

ガラス留め材及び溝

② アルミニウム製建具

③ 鋼製建具

5 鋼製軽量建具

6 ステンレス製建具

7 木製建具

8 建具用金物

9 自動ドア開閉装置

10 自閉式上吊り引戸装置

11 重量シャッター

12 軽量シャッター

13 オーバーヘッドドア

⑬ ガラス

ガラス留め材及び溝

② アルミニウム製建具

③ 鋼製建具

5 鋼製軽量建具

6 ステンレス製建具

7 木製建具

8 建具用金物

9 自動ドア開閉装置

10 自閉式上吊り引戸装置

11 重量シャッター

12 軽量シャッター

13 オーバーヘッドドア

⑬ ガラス

ガラス留め材及び溝

② アルミニウム製建具

③ 鋼製建具

5 鋼製軽量建具

6 ステンレス製建具

7 木製建具

8 建具用金物

9 自動ドア開閉装置

10 自閉式上吊り引戸装置

11 重量シャッター

12 軽量シャッター

13 オーバーヘッドドア

⑬ ガラス

ガラス留め材及び溝

② アルミニウム製建具

③ 鋼製建具

5 鋼製軽量建具

6 ステンレス製建具

7 木製建具

8 建具用金物

9 自動ドア開閉装置

10 自閉式上吊り引戸装置

11 重量シャッター

12 軽量シャッター

13 オーバーヘッドドア

⑬ ガラス

ガラス留め材及び溝

② アルミニウム製建具

③ 鋼製建具

5 鋼製軽量建具

6 ステンレス製建具

7 木製建具

8 建具用金物

9 自動ドア開閉装置

10 自閉式上吊り引戸装置

11 重量シャッター

12 軽量シャッター

13 オーバーヘッドドア

⑬ ガラス

ガラス留め材及び溝

② アルミニウム製建具

③ 鋼製建具

5 鋼製軽量建具

6 ステンレス製建具

7 木製建具

8 建具用金物

9 自動ドア開閉装置

10 自閉式上吊り引戸装置

11 重量シャッター

12 軽量シャッター

13 オーバーヘッドドア

⑬ ガラス

ガラス留め材及び溝

② アルミニウム製建具

③ 鋼製建具

5 鋼製軽量建具

6 ステンレス製建具

7 木製建具

8 建具用金物

9 自動ドア開閉装置

10 自閉式上吊り引戸装置

11 重量シャッター

12 軽量シャッター

13 オーバーヘッドドア

⑬ ガラス

ガラス留め材及び溝

② アルミニウム製建具

③ 鋼製建具

5 鋼製軽量建具

6 ステンレス製建具

7 木製建具

8 建具用金物

9 自動ドア開閉装置

10 自閉式上吊り引戸装置

11 重量シャッター

12 軽量シャッター

13 オーバーヘッドドア

⑬ ガラス

ガラス留め材及び溝

② アルミニウム製建具

③ 鋼製建具

5 鋼製軽量建具

6 ステンレス製建具

7 木製建具

8 建具用金物

9 自動ドア開閉装置

10 自閉式上吊り引戸装置

11 重量シャッター

12 軽量シャッター

13 オーバーヘッドドア

⑬ ガラス

ガラス留め材及び溝

② アルミニウム製建具

③ 鋼製建具

5 鋼製軽量建具

6 ステンレス製建具

7 木製建具

8 建具用金物

9 自動ドア開閉装置

10 自閉式上吊り引戸装置

11 重量シャッター

12 軽量シャッター

13 オーバーヘッドドア

⑬ ガラス

ガラス留め材及び溝

② アルミニウム製建具

③ 鋼製建具

5 鋼製軽量建具

6 ステンレス製建具

7 木製建具

8 建具用金物

9 自動ドア開閉装置

10 自閉式上吊り引戸装置

11 重量シャッター

12 軽量シャッター

13 オーバーヘッドドア

⑬ ガラス

ガラス留め材及び溝

② アルミニウム製建具

③ 鋼製建具

5 鋼製軽量建具

6 ステンレス製建具

7 木製建具

8 建具用金物

9 自動ドア開閉装置

10 自閉式上吊り引戸装置

11 重量シャッター

12 軽量シャッター

13 オーバーヘッドドア

⑬ ガラス

ガラス留め材及び溝

② アルミニウム製建具

③ 鋼製建具

5 鋼製軽量建具

6 ステンレス製建具

7 木製建具

8 建具用金物

9 自動ドア開閉装置

10 自閉式上吊り引戸装置

11 重量シャッター

12 軽量シャッター

13 オーバーヘッドドア

⑬ ガラス

ガラス留め材及び溝

② アルミニウム製建具

③ 鋼製建具

5 鋼製軽量建具

6 ステンレス製建具

7 木製建具

8 建具用金物

9 自動ドア開閉装置

10 自閉式上吊り引戸装置

11 重量シャッター

12 軽量シャッター

13 オーバーヘッドドア

⑬ ガラス

ガラス留め材及び溝

② アルミニウム製建具

③ 鋼製建具

5 鋼製軽量建具

6 ステンレス製建具

7 木製建具

8 建具用金物

9 自動ドア開閉装置

10 自閉式上吊り引戸装置

11 重量シャッター

12 軽量シャッター

13 オーバーヘッドドア

⑬ ガラス

ガラス留め材及び溝

② アルミニウム製建具

③ 鋼製建具

5 鋼製軽量建具

6 ステンレス製建具

7 木製建具

8 建具用金物

9 自動ドア開閉装置

10 自閉式上吊り引戸装置

11 重量シャッター

12 軽量シャッター

13 オーバーヘッドドア

⑬ ガラス

ガラス留め材及び溝

② アルミニウム製建具

③ 鋼製建具

5 鋼製軽量建具

6 ステンレス製建具

7 木製建具

8 建具用金物

9 自動ドア開閉装置

10 自閉式上吊り引戸装置

11 重量シャッター

12 軽量シャッター

13 オーバーヘッドドア

⑬ ガラス

ガラス留め材及び溝

② アルミニウム製建具

③ 鋼製建具

5 鋼製軽量建具

6 ステンレス製建具

7 木製建具

8 建具用金物

9 自動ドア開閉装置

10 自閉式上吊り引戸装置

11 重量シャッター

12 軽量シャッター

13 オーバーヘッドドア

⑬ ガラス

ガラス留め材及び溝

② アルミニウム製建具

③ 鋼製建具

5 鋼製軽量建具

6 ステンレス製建具

7 木製建具

8 建具用金物

9 自動ドア開閉装置

10 自閉式上吊り引戸装置

11 重量シャッター

12 軽量シャッター

13 オーバーヘッドドア

⑬ ガラス

ガラス留め材及び溝

② アルミニウム製建具

③ 鋼製建具

5 鋼製軽量建具

6 ステンレス製建具

7 木製建具

8 建具用金物

9 自動ドア開閉装置

10 自閉式上吊り引戸装置

11 重量シャッター

12 軽量シャッター

13 オーバーヘッドドア

⑬ ガラス

ガラス留め材及び溝

② アルミニウム製建具

③ 鋼製建具

5 鋼製軽量建具

6 ステンレス製建具

7 木製建具

8 建具用金物

9 自動ドア開閉装置

10 自閉式上吊り引戸装置

11 重量シャッター

12 軽量シャッター

13 オーバーヘッドドア

⑬ ガラス

ガラス留め材及び溝

② アルミニウム製建具

③ 鋼製建具

5 鋼製軽量建具

6 ステンレス製建具

7 木製建具

8 建具用金物

9 自動ドア開閉装置

10 自閉式上吊り引戸装置

11 重量シャッター

12 軽量シャッター

13 オーバーヘッドドア

⑬ ガラス

ガラス留め材及び溝

② アルミニウム製建具

③ 鋼製建具

5 鋼製軽量建具

6 ステンレス製建具

7 木製建具

8 建具用金物

9 自動ドア開閉装置

10 自閉式上吊り引戸装置

11 重量シャッター

12 軽量シャッター

13 オーバーヘッドドア

⑬ ガラス

ガラス留め材及び溝

② アルミニウム製建具

③ 鋼製建具

5 鋼製軽量建具

6 ステンレス製建具

7 木製建具

8 建具用金物

9 自動ドア開閉装置

10 自閉式上吊り引戸装置

11 重量シャッター

12 軽量シャッター

13 オーバーヘッドドア

⑬ ガラス

ガラス留め材及び溝

② アルミニウム製建具

③ 鋼製建具

5 鋼製軽量建具

6 ステンレス製建具

7 木製建具

8 建具用金物

9 自動ドア開閉装置

10 自閉式上吊り引戸装置

11 重量シャッター

12 軽量シャッター

13 オーバーヘッドドア

⑬ ガラス

ガラス留め材及び溝

② アルミニウム製建具

③ 鋼製建具

5 鋼製軽量建具

6 ステンレス製建具

7 木製建具

8 建具用金物

9 自動ドア開閉装置

10 自閉式上吊り引戸装置

11 重量シャッター

12 軽量シャッター

13 オーバーヘッドドア

⑬ ガラス

ガラス留め材及び溝

② アルミニウム製建具

③ 鋼製建具

5 鋼製軽量建具

6 ステンレス製建具

7 木製建具

8 建具用金物

9 自動ドア開閉装置

10 自閉式上吊り引戸装置

11 重量シャッター

12 軽量シャッター

13 オーバーヘッドドア

⑬ ガラス

ガラス留め材及び溝

② アルミニウム製建具

③ 鋼製建具

5 鋼製軽量建具

6 ステンレス製建具

7 木製建具

8 建具用金物

9 自動ドア開閉装置

10 自閉式上吊り引戸装置

11 重量シャッター

12 軽量シャッター

13 オーバーヘッドドア

⑬ ガラス

ガラス留め材及び溝

② アルミニウム製建具

③ 鋼製建具

5 鋼製軽量建具

6 ステンレス製建具

7 木製建具

8 建具用金物

9 自動ドア開閉装置

10 自閉式上吊り引戸装置

11 重量シャッター

12 軽量シャッター

13 オーバーヘッドドア

⑬ ガラス

ガラス留め材及び溝

② アルミニウム製建具

③ 鋼製建具

5 鋼製軽量建具

6 ステンレス製建具

7 木製建具

8 建具用金物

9 自動ドア開閉装置

10 自閉式上吊り引戸装置

11 重量シャッター

12 軽量シャッター

13 オーバーヘッドドア

⑬ ガラス

ガラス留め材及び溝

② アルミニウム製建具

③ 鋼製建具

5 鋼製軽量建具

6 ステンレス製建具

7 木製建具

8 建具用金物

9 自動ドア開閉装置

10 自閉式上吊り引戸装置

11 重量シャッター

12 軽量シャッター

13 オーバーヘッドドア

⑬ ガラス

ガラス留め材及び溝

② アルミニウム製建具

③ 鋼製建具

5 鋼製軽量建具

6 ステンレス製建具

7 木製建具

8 建具用金物

9 自動ドア開閉装置

10 自閉式上吊り引戸装置

11 重量シャッター

12 軽量シャッター

13 オーバーヘッドドア

⑬ ガラス

ガラス留め材及び溝

② アルミニウム製建具

③ 鋼製建具

5 鋼製軽量建具

6 ステンレス製建具

7 木製建具

8 建具用金物

9 自動ドア開閉装置

10 自閉式上吊り引戸装置

11 重量シャッター

12 軽量シャッター

13 オーバーヘッドドア

⑬ ガラス

ガラス留め材及び溝

② アルミニウム製建具

③ 鋼製建具

5 鋼製軽量建具

6 ステンレス製建具

7 木製建具

8 建具用金物

9 自動ドア開閉装置

10 自閉式上吊り引戸装置

11 重量シャッター

12 軽量シャッター

13 オーバーヘッドドア

⑬ ガラス

ガラス留め材及び溝

② アルミニウム製建具

③ 鋼製建具

5 鋼製軽量建具

6 ステンレス製建具

7 木製建具

8 建具用金物

9 自動ドア開閉装置

10 自閉式上吊り引戸装置

11 重量シャッター

12 軽量シャッター

13 オーバーヘッドドア

⑬ ガラス

ガラス留め材及び溝

② アルミニウム製建具

③ 鋼製建具

5 鋼製軽量建具

6 ステンレス製建具

7 木製建具

8 建具用金物

9 自動ドア開閉装置

10 自閉式上吊り引戸装置

11 重量シャッター

12 軽量シャッター

13 オーバーヘッドドア

⑬ ガラス

ガラス留め材及び溝

② アルミニウム製建具

③ 鋼製建具

5 鋼製軽量建具

6 ステンレス製建具

7 木製建具

8 建具用金物

9 自動ドア開閉装置

10 自閉式上吊り引戸装置

11 重量シャッター

12 軽量シャッター

13 オーバーヘッドドア

⑬ ガラス

ガラス留め材及び溝

② アルミニウム製建具

③ 鋼製建具

5 鋼製軽量建具

6 ステンレス製建具

7 木製建具

8 建具用金物

9 自動ドア開閉装置

10 自閉式上吊り引戸装置

11 重量シャッター

12 軽量シャッター

13 オーバーヘッドドア

⑬ ガラス

ガラス留め材及び溝

② アルミニウム製建具

③ 鋼製建具

5 鋼製軽量建具

6 ステンレス製建具

7 木製建具

8 建具用金物

9 自動ドア開閉装置

10 自閉式上吊り引戸装置

11 重量シャッター

12 軽量シャッター

13 オーバーヘッドドア

⑬ ガラス

ガラス留め材及び溝

② アルミニウム製建具

③ 鋼製建具

5 鋼製軽量建具

6 ステンレス製建具

7 木製建具

8 建具用金物

9 自動ドア開閉装置

10 自閉式上吊り引戸装置

11 重量シャッター

12 軽量シャッター

13 オーバーヘッドドア

⑬ ガラス

ガラス留め材及び溝

② アルミニウム製建具

③ 鋼製建具

5 鋼製軽量建具

6 ステンレス製建具

7 木製建具

8 建具用金物

9 自動ドア開閉装置

10 自閉式上吊り引戸装置

11 重量シャッター

12 軽量シャッター

13 オーバーヘッドドア

⑬ ガラス

ガラス留

ユニット及びその他の工事

フリーアクセスフロア

(20. 2. 2)

施工箇所

構 法

仕上り高 (mm)

適用地震時 水平力

耐荷重性能

表面仕上げ材

備 考

・パネル構法

・清構法

・1. 0 G

・3, 000 N

・帯電防止床タイル

・パネル構法

・清構法

・1. 0 G

・3, 000 N

・帯電防止床タイル

・パネル構法

・清構法

・1. 0 G

・3, 000 N

・帯電防止床タイル

5, 000 Nについては、平成元年建設省告示第1322号「耐震型フリーアクセスフロアの開発」の建設技術評価において評価を取得したものと又は同等品とする。

表面仕上げ材の品質・規格等は、19章内装工事による

スロープ及びボーダー ※製造所の標準仕様 ・図示

コンセント等の取付け対応 ※製造所の標準仕様 (コンセント本体は別途設備工事)

コンセントの箇所数は図示

配線用取り出しパネル 配線取り出し開口：パネル1枚につき40mm×80mm程度の開口1ヶ所以上

フリーアクセスフロア全体面積に対する設置割合

※20～30%

空調用吹き出しパネル ※無し

・有り (※固定式 ・可変式 ：施工箇所は図示)

2 可動間仕切

(20. 2. 3)

構造形式

パネル部の 総厚さ (mm)

表面材種 厚さ (mm)

表面仕上げ

遮音性能

防火性能

・スタッド式

・スタッドパネル式

・パネル式

・6 0

※鋼板 (※0.6 ・0.8)

※メラミン樹脂又はアクリル樹脂焼付け

・あり () ・なし

・あり ・なし

3 移動間仕切

(20. 2. 4)

遮音性能

厚さ (mm)

表面材

表面仕上げ

操作方法

・一般タイプ

※鋼板

・焼付け塗装

・手動式 ・電動式

・遮音タイプ (36db以上)

※鋼板

・焼付け塗装

・手動式 ・電動式

表面仕上げの壁紙張りの品質は19章内装工事による

遮音性能はJIS A 6512の遮音試験に準拠する

4 トイレブース

(20. 2. 5)

表面仕上げ材

※メラミン樹脂系化粧板 (標準色 アルミ製コーナーエッジ付き)

・ポリエステル樹脂系化粧板

足形状

※幅木型 ・足金物型

5 手すり

(20. 2. 6)

種 別

施工箇所

※集成材クリアラック一仕上げ (市販品 径 約45mm)

・既成品

6 階段滑止め

(20. 2. 7)

材 種

ステンレスSUS304

形 状

ビニルタイヤ入り

両端フラットエンド ※有り (・ステンレス製 ※ビニル製) ・無し

幅 (mm)

約35

取付け工法

※接着工法 ・埋込み工法

7 床目地枠

(20. 2. 8)

材 種

ステンレスSUS304

8 黒板及び ホワイトボード

(20. 2. 9)

種 類

寸法 (mm)

色 彩

備 考

・黒板

※焼付け

※緑 ・黒

※平面 ・曲面 ・スクリーン付引分

・ホワイトボード

※ほうろう

※白

※平面 ・曲面 ・スクリーン付引分

9 鏡

(20. 2. 10)

寸法 (mm)

・図示 ・

厚さ (mm)

※5 ・

10 表 示

(20. 2. 11)

衝突防止表示

※図示 (市販品 ※ステンレス製 径約30mm ・)

(・片面 ・片面)

・無し

表示標識、案内用図記号についてはJIS Z 8210による

誘導標識、非常用進入口表示等は市販品とし、その他は共通詳細図による。

11 タラップ

(20. 2. 12)

種類・仕上げ材は特記による

12 煙突用成形ライニング

(20. 2. 13)

・煙突用成形ライニング材

最高使用温度

※650℃ ・400℃

・キャストブル耐火材

工 法

※こて押さえ

最高使用温度

※400℃

13 ブラインド

(20. 2. 14)

形 式

種 類

スラットの材質

スラットの幅 (mm)

※横型

※ギヤ式 ・コード式

※アルミニウム合金製

※25

・縦型

・1本操作コード

・アルミスラット

・80

・2本操作コード

・クロススラット

・100

14 ロールスクリーン

(20. 2. 15)

防炎性能

※有り

施工箇所

装 置

備 考

電動

手引

15 カーテン

(20. 2. 16)

施工箇所

形 式

装 置

ひだの種類

性 能

備 考

片引

引分

電動

ひも引

手引

16 カーテンレール

(20. 2. 16)

材 種

※アルミニウム製

・ステンレス製

形 式

・片引き

・引分け (※暗幕用は300mm以上の召合せの重掛けとする)

17	ブラインドボックス 及びカーテンボックス	・市販品 (アルミニウム製 押出し型材) 溝幅×深さ (mm) ・90×150 ※120×80 ・120×150 ・150×80 ・ 色彩 ※B－1 ・B－2 (※ブラウン系 ・ブラック ・ステンカラー) ・図示																				
18	耐震スリット	<table><tr><th>方 向</th><th>タイプ</th><th>耐火性能</th><th>防水性能</th></tr><tr><td>・垂直方向 ・水平方向</td><td>※完全 (全貫通型) スリット</td><td>・耐火型 ・非耐火型</td><td>・有り ・無し</td></tr></table>	方 向	タイプ	耐火性能	防水性能	・垂直方向 ・水平方向	※完全 (全貫通型) スリット	・耐火型 ・非耐火型	・有り ・無し												
方 向	タイプ	耐火性能	防水性能																			
・垂直方向 ・水平方向	※完全 (全貫通型) スリット	・耐火型 ・非耐火型	・有り ・無し																			
19	止水板	<table><tr><th>目 地</th><th>内壁 (幅×深さ)</th><th>外壁 (幅×深さ)</th></tr><tr><td>目地材</td><td>シーリング材 (見え掛かりのみ)</td><td>シーリング材 (内外とも)</td></tr><tr><td>目地寸法 (mm)</td><td>※20×10 ・</td><td>※20×10 ・</td></tr></table>	目 地	内壁 (幅×深さ)	外壁 (幅×深さ)	目地材	シーリング材 (見え掛かりのみ)	シーリング材 (内外とも)	目地寸法 (mm)	※20×10 ・	※20×10 ・											
		目 地	内壁 (幅×深さ)	外壁 (幅×深さ)																		
目地材	シーリング材 (見え掛かりのみ)	シーリング材 (内外とも)																				
目地寸法 (mm)	※20×10 ・	※20×10 ・																				
20	天井点検口	材 質 アルミニウム製 (※縦縁タイプ ・目地タイプ)																				
21	床点検口	材 質 アルミニウム製 (受け枠 ※アルミ製 ・ステンレス製)																				
22	鋼製書架及び物品棚	<table><tr><th>種 類</th><th>規格等</th><th>耐荷重による種類</th></tr><tr><td>・鋼製書架</td><td>JIS S 1039の規格による</td><td>水平荷重Ⅰ又は水平荷重Ⅱ</td></tr><tr><td>・鋼製物品棚</td><td>JIS S 1040の規格による</td><td>※1種 ・2種 ・3種</td></tr></table>	種 類	規格等	耐荷重による種類	・鋼製書架	JIS S 1039の規格による	水平荷重Ⅰ又は水平荷重Ⅱ	・鋼製物品棚	JIS S 1040の規格による	※1種 ・2種 ・3種											
種 類	規格等	耐荷重による種類																				
・鋼製書架	JIS S 1039の規格による	水平荷重Ⅰ又は水平荷重Ⅱ																				
・鋼製物品棚	JIS S 1040の規格による	※1種 ・2種 ・3種																				
23	かざ箱	市販品 形 式 ・30組用 ・60組用 ・120組用 ・																				
24	くつふきマット	市販品 材 質 ・塩化ビニル製 (コイル状 ステンレス製受枠) ・ビニル製 (ステンレス製受枠) ・硬質アルミニウム製 (受枠とも) ・ステンレス製 (受枠とも)																				
25	流し台ユニット	○図示 <table><tr><th>種 類</th><th>寸法 (L＝ mm)</th><th>適用内容</th><th>規格・品質等</th></tr><tr><td>・流し台</td><td>※1200 ・1500 ・1800</td><td>トラップ付き</td><td>※優良住宅部品</td></tr><tr><td>・コンロ台</td><td>※600 ・700</td><td>バックガード ※有り</td><td>(セクショナルキッチンⅠ型)</td></tr><tr><td>・つり戸棚</td><td>※1200 ・900 ・600</td><td></td><td></td></tr><tr><td>・水切り棚</td><td>※1200 ・900</td><td>ステンレス製 ※1段式</td><td>※市販品</td></tr></table>	種 類	寸法 (L＝ mm)	適用内容	規格・品質等	・流し台	※1200 ・1500 ・1800	トラップ付き	※優良住宅部品	・コンロ台	※600 ・700	バックガード ※有り	(セクショナルキッチンⅠ型)	・つり戸棚	※1200 ・900 ・600			・水切り棚	※1200 ・900	ステンレス製 ※1段式	※市販品
種 類	寸法 (L＝ mm)	適用内容	規格・品質等																			
・流し台	※1200 ・1500 ・1800	トラップ付き	※優良住宅部品																			
・コンロ台	※600 ・700	バックガード ※有り	(セクショナルキッチンⅠ型)																			
・つり戸棚	※1200 ・900 ・600																					
・水切り棚	※1200 ・900	ステンレス製 ※1段式	※市販品																			
26	屋内掲示板	枠の材質 ※アルミニウム製 表面の材質 ※塩ビ発泡シート張り ・																				
27	洗面カウンター	材 種 ・メラミン樹脂化粧板張り (心材：集成材) ・人工大理石 奥行き (mm) ・約450 ・約600																				
28	防煙垂れ壁	・固定式 <table><tr><th>材 質</th><th>厚さ (mm)</th><th>高さ (mm)</th><th>備 考</th></tr><tr><td>※網入り磨板ガラス ・線入り磨板ガラス</td><td>※6. 8</td><td>※500</td><td>アルミ製枠付き</td></tr></table>	材 質	厚さ (mm)	高さ (mm)	備 考	※網入り磨板ガラス ・線入り磨板ガラス	※6. 8	※500	アルミ製枠付き												
材 質	厚さ (mm)	高さ (mm)	備 考																			
※網入り磨板ガラス ・線入り磨板ガラス	※6. 8	※500	アルミ製枠付き																			
29	視覚障害者用床タイル (誘導用及び 注意喚起用床材)	・可動式 <table><tr><th>種 類</th><th>材 質</th><th>高さ (mm)</th><th>備 考</th></tr><tr><td>・垂直降下式 (巻取り型)</td><td>※不燃布 (不燃認定品)</td><td>※500 ・800</td><td>ガイドレール ※固定式 (壁埋込型) ・可動式 (天井収納型)</td></tr><tr><td>・回転降下式</td><td>鋼板製又はアルミ製</td><td>※500 ・800</td><td>表面仕上げ ※天井材張り</td></tr></table>	種 類	材 質	高さ (mm)	備 考	・垂直降下式 (巻取り型)	※不燃布 (不燃認定品)	※500 ・800	ガイドレール ※固定式 (壁埋込型) ・可動式 (天井収納型)	・回転降下式	鋼板製又はアルミ製	※500 ・800	表面仕上げ ※天井材張り								
		種 類	材 質	高さ (mm)	備 考																	
・垂直降下式 (巻取り型)	※不燃布 (不燃認定品)	※500 ・800	ガイドレール ※固定式 (壁埋込型) ・可動式 (天井収納型)																			
・回転降下式	鋼板製又はアルミ製	※500 ・800	表面仕上げ ※天井材張り																			
降下機構 煙感知器連動及び手動開放装置 (埋込型)																						
30	旗竿	材 質 ※アルミニウム合金製 形 式 ※テーパー型 ・同一断面型 地上高さ (m) ・6 ・8 ・10 ・12 操作方法 ※ハンドル式 ・ロープ式 固定方法 ・埋込式 ・ベース式 ・バンド式 製造所																				
31	旗竿受金物	材 種 ステンレス製SUS304																				
32	フェンス	・ビニル被覆エキスパンドフェンス ・樹脂塗装メッシュフェンス																				
33	屋外掲示板	照明器具 ※有り ・無し 施 錠 ※有り ・無し 製造所																				
34	車止め支柱	※ステンレス製 (上下式鎖内蔵型) 径114.3mm t＝2.5mm H＝G L＋700mm ※スプリング付 ・スプリング無し																				
35	収納家具	材質 形状・寸法 ※図示 ホルムアルデヒドの放散量 ※規制対象外 ・第三种																				
36	エキスパンション ・ジョイント金物	材質 ・アルミ ・ステンレス クリアランス ・50 ・100 ・150 ・ 耐火性能 ・有り () ・無し 防水型 ※適用する ・適用しない																				
37	プレキャスト コンクリート工事	コンクリートは表6. 2. 1 [コンクリートの種類]のⅡ類に準ずる 材料は6章3節[コンクリートの材料及び鋼合]による (20. 3. 2)																				
38	間知石及びコンクリート 間知ブロック積み	間知石は表面がほぼ方形に近いもので、控えは四方落としとし、控え長さは面の最小辺の1. 2倍とし、材質は特記材料による (20. 4. 2) コンクリート間知ブロックはJIS A 5371 (プレキャスト無筋コンクリート製品) の積み ブロックに基づき、種類及び質量区分は特記による																				

21排水工事	1排水管	排水管用材料 (21.2.3) (表21.2.1) (21.3.1～3.2)																																																			
		<table><tr><th>材 種</th><th>管の種類</th><th>管形状 (接合方法)</th></tr><tr><td>※通心力鉄筋コンクリート管</td><td>※外圧管 (※1種・2種)</td><td>B形 (ゴム接合)</td></tr><tr><td>・硬質ポリ塩化ビニル管</td><td>※V P・V U</td><td></td></tr><tr><td>・排水用リサイクル硬質ポリ塩化ビニル管</td><td>・R E P-V U ④</td><td></td></tr><tr><td>・硬質ポリ塩化ビニル管</td><td>・D V</td><td></td></tr></table> <p>車道部の排水管の敷設 (21.3.1～2) ※図示 ・砂基礎 (地床厚さ20cm以上 材料 山砂の類)</p>	材 種	管の種類	管形状 (接合方法)	※通心力鉄筋コンクリート管	※外圧管 (※1種・2種)	B形 (ゴム接合)	・硬質ポリ塩化ビニル管	※V P・V U		・排水用リサイクル硬質ポリ塩化ビニル管	・R E P-V U ④		・硬質ポリ塩化ビニル管	・D V																																					
	材 種	管の種類	管形状 (接合方法)																																																		
	※通心力鉄筋コンクリート管	※外圧管 (※1種・2種)	B形 (ゴム接合)																																																		
	・硬質ポリ塩化ビニル管	※V P・V U																																																			
	・排水用リサイクル硬質ポリ塩化ビニル管	・R E P-V U ④																																																			
	・硬質ポリ塩化ビニル管	・D V																																																			
	2排水樹及びふた	舗装製マンホールふた (21.2.2)																																																			
		<table><tr><th>種 類</th><th>適用荷重</th></tr><tr><td>・水封形 ・簡易気密形 (パッキン式)</td><td>・密閉形 (テーパー・パッキン式) ・中ふた付密閉形</td></tr><tr><td></td><td>・T－2用 ・T－6用 ・T－14用 ・T－20用</td></tr></table>	種 類	適用荷重	・水封形 ・簡易気密形 (パッキン式)	・密閉形 (テーパー・パッキン式) ・中ふた付密閉形		・T－2用 ・T－6用 ・T－14用 ・T－20用																																													
	種 類	適用荷重																																																			
・水封形 ・簡易気密形 (パッキン式)	・密閉形 (テーパー・パッキン式) ・中ふた付密閉形																																																				
	・T－2用 ・T－6用 ・T－14用 ・T－20用																																																				
	グレーチングふた (21.2.2)																																																				
	<table><tr><th>材 質</th><th>形 式</th><th>種 類</th><th>適用荷重</th><th>メンバーピッチ</th><th>上面形状</th></tr><tr><td>○鋼製 ・ステンレス製</td><td>※受枠付き</td><td>・溝ふた用 ○樹ふた用 ・かさ上げ用 ・U字溝用</td><td>○T－2用 ・T－6用 ・T－14用 ・T－20用</td><td>※細目 ※普通目 ○細目</td><td>※凹凸形 ※平形 ・凹凸形</td></tr><tr><td></td><td>ボルト固定 ※無し ・図示</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>	材 質	形 式	種 類	適用荷重	メンバーピッチ	上面形状	○鋼製 ・ステンレス製	※受枠付き	・溝ふた用 ○樹ふた用 ・かさ上げ用 ・U字溝用	○T－2用 ・T－6用 ・T－14用 ・T－20用	※細目 ※普通目 ○細目	※凹凸形 ※平形 ・凹凸形		ボルト固定 ※無し ・図示																																						
材 質	形 式	種 類	適用荷重	メンバーピッチ	上面形状																																																
○鋼製 ・ステンレス製	※受枠付き	・溝ふた用 ○樹ふた用 ・かさ上げ用 ・U字溝用	○T－2用 ・T－6用 ・T－14用 ・T－20用	※細目 ※普通目 ○細目	※凹凸形 ※平形 ・凹凸形																																																
	ボルト固定 ※無し ・図示																																																				
3埋戻し土	※B種 (21.2.2～3) (表3.2.1)																																																				
4浸透管及び浸透槽	製造所																																																				
22舗装工事	1盛り土に用いる材料	・A種 ※B種・C種・D種 (22.2.3) (表3.2.1)																																																			
	2遮断層及び凍上抑制層の材料	・遮断層 ※川砂、海砂又良質な山砂・ 厚さは図示 ・凍上抑制層 ※再生クラッシャーラン・クラッシャーラン 切り込み砂利・砂 厚さは図示 ・フィルター層 ※透水性舗装 車道部150mm・歩道部50mm																																																			
	3路床安定処理	※添加材料による安定処理 (22.2.2～3) (表22.2.1) 種類・普通ポルトランドセメント・高炉セメントB種・フライアッシュセメントB種 ・生石灰 ()・消石灰 () 添加量 kg/m ³ (目標CBR ※5以上・)																																																			
	4路床土の支持力比試験	※行う (※乱した土・乱さない土) (22.2.5)																																																			
	5路床締固め度の試験	※行う (22.2.5)																																																			
	6路盤材料 ④	※再生クラッシャーラン (R0-40) ・クラッシャーラン (0-40) 又はクラッシャーランスラグ (GS-40) 透水性アスファルト舗装にもちいる場合は透水性の高いもの (22.3.3)																																																			
	7アスファルト舗装	(22.4.2) (表22.4.1) <table><tr><th>舗装の種類</th><th>車道部の基層</th><th>カラー舗装の種類</th></tr><tr><td>※アスファルト舗装</td><td>※無し・有り</td><td>※顔料混入加熱アスファルト混合物</td></tr><tr><td>・カラー舗装</td><td>※無し・有り</td><td></td></tr></table> <p>カラー舗装の着色骨材・有色骨材 (焼成)・着色骨材 (樹脂被覆) アスファルト ※再生アスファルト ④・ストレートアスファルト (22.4.3)</p> <p>加熱アスファルト混合物の種類 (22.4.4) (表22.4.4) <table><tr><th>区分</th><th>※一般地域</th><th>・寒冷地域</th></tr><tr><td>表層</td><td>※密粒度アスファルト混合物 (13) ・細粒度アスファルト混合物 (13)</td><td>※密粒度アスファルト混合物 (13F) ・細粒度ギャップアスファルト混合物 (13F)</td></tr><tr><td>基層</td><td>・粗粒度アスファルト混合物 (20)</td><td></td></tr></table><p>シールコート ※行わない・行う (施工範囲：) (22.4.5)</p><p>アスファルト混合物の抽出試験 ※行わない・行う (22.4.6)</p></p>	舗装の種類	車道部の基層	カラー舗装の種類	※アスファルト舗装	※無し・有り	※顔料混入加熱アスファルト混合物	・カラー舗装	※無し・有り		区分	※一般地域	・寒冷地域	表層	※密粒度アスファルト混合物 (13) ・細粒度アスファルト混合物 (13)	※密粒度アスファルト混合物 (13F) ・細粒度ギャップアスファルト混合物 (13F)	基層	・粗粒度アスファルト混合物 (20)																																		
	舗装の種類	車道部の基層	カラー舗装の種類																																																		
	※アスファルト舗装	※無し・有り	※顔料混入加熱アスファルト混合物																																																		
	・カラー舗装	※無し・有り																																																			
区分	※一般地域	・寒冷地域																																																			
表層	※密粒度アスファルト混合物 (13) ・細粒度アスファルト混合物 (13)	※密粒度アスファルト混合物 (13F) ・細粒度ギャップアスファルト混合物 (13F)																																																			
基層	・粗粒度アスファルト混合物 (20)																																																				
8コンクリート舗装	早強セメント ※使用しない・使用する (22.5.3) 注入材料 ※低弾性タイプ・高弾性タイプ (22.5.3) (表22.5.2) 溶接金網 ※有り・無し (22.5.3～4) 厚さ試験 ※行わない・行う (22.5.6)																																																				
9透水性アスファルト舗装	アスファルト混合物の抽出試験 ※行わない・行う (22.7.4) (22.7.6)																																																				
10ブロック系舗装	・コンクリート平板舗装 (22.8.2～4) <table><tr><th>種 類</th><th>寸法 (mm)</th><th>厚さ (mm)</th><th>目地材</th></tr><tr><td>※普通平板 (N)・カラー平板 (C)</td><td>※300角</td><td>※60</td><td>※砂 ・モルタル</td></tr><tr><td>・洗出平板 (W)・振石平板 (S)</td><td></td><td></td><td></td></tr></table> <p>・インターロッキングブロック舗装 (22.8.2～4) <table><tr><th>種 類</th><th>厚さ (mm)</th><th>色彩及び表面加工等</th></tr><tr><td>※標準ブロック ・透水性ブロック ・誘導、注意喚起用ブロック ・植生ブロック</td><td>車道部 ※80・ 歩道部 ※60・</td><td>※標準品 誘導、注意喚起用は黄色系とする</td></tr></table><p>インターロッキングブロック <table><tr><th>項 目</th><th>品 質 ・ 性 能</th></tr><tr><td>セメント</td><td>JIS R 5210ポルトランドセメント、JIS R 5211高炉セメント、 JIS R 5212シリカセメント、JIS R 5213フライアッシュセメント、 白色ポルトランドセメントとする。</td></tr><tr><td>骨材</td><td>清浄、強硬、耐久性で、適当な粒度をもち、ごみ、泥、有機物、薄い石片、細長の石片を含んでいない。 インターロッキングブロックの品質に有害な影響を及ぼさない。</td></tr><tr><td>混和材料</td><td>無機質材料を用い、耐水性に優れ、かつインターロッキングブロックの品質及び環境上有害な影響を及ぼさない。</td></tr><tr><td>着色材料</td><td></td></tr><tr><td>外観</td><td>使用上有害なきず、ひびわれ、欠け、変形等がない。</td></tr><tr><td>寸法許容差 (mm)</td><td>長 さ 幅 厚 さ</td></tr><tr><td>普通タイプ</td><td>±3 ±3 ±3</td></tr><tr><td>透水性タイプ</td><td>±3 ±3 ±5～1</td></tr><tr><td>植生用タイプ</td><td>±3 ±3 ±3</td></tr><tr><td>曲げ強度 (N/mm²)</td><td>普通タイプ 5.0以上 透水性タイプ 3.0以上 植生用タイプ 4.0以上</td></tr><tr><td>透水係数 (cm/sec)</td><td>透水性タイプ 1×10^{－2}以上</td></tr><tr><td>圧縮強度 (N/mm²)</td><td>普通タイプ 32.0以上 透水性タイプ 17.0以上</td></tr></table><p>・舗石舗装 (22.8.2～4) <table><tr><th>種 類</th><th>厚さ (mm)</th><th>施工方法</th><th>基 層</th></tr><tr><td>※小鎮石 (花こう岩)</td><td>※80～100・</td><td>※うろこ張り</td><td>※コンクリート舗装 ・アスファルト舗装</td></tr></table></p></p></p>	種 類	寸法 (mm)	厚さ (mm)	目地材	※普通平板 (N)・カラー平板 (C)	※300角	※60	※砂 ・モルタル	・洗出平板 (W)・振石平板 (S)				種 類	厚さ (mm)	色彩及び表面加工等	※標準ブロック ・透水性ブロック ・誘導、注意喚起用ブロック ・植生ブロック	車道部 ※80・ 歩道部 ※60・	※標準品 誘導、注意喚起用は黄色系とする	項 目	品 質 ・ 性 能	セメント	JIS R 5210ポルトランドセメント、JIS R 5211高炉セメント、 JIS R 5212シリカセメント、JIS R 5213フライアッシュセメント、 白色ポルトランドセメントとする。	骨材	清浄、強硬、耐久性で、適当な粒度をもち、ごみ、泥、有機物、薄い石片、細長の石片を含んでいない。 インターロッキングブロックの品質に有害な影響を及ぼさない。	混和材料	無機質材料を用い、耐水性に優れ、かつインターロッキングブロックの品質及び環境上有害な影響を及ぼさない。	着色材料		外観	使用上有害なきず、ひびわれ、欠け、変形等がない。	寸法許容差 (mm)	長 さ 幅 厚 さ	普通タイプ	±3 ±3 ±3	透水性タイプ	±3 ±3 ±5～1	植生用タイプ	±3 ±3 ±3	曲げ強度 (N/mm ²)	普通タイプ 5.0以上 透水性タイプ 3.0以上 植生用タイプ 4.0以上	透水係数 (cm/sec)	透水性タイプ 1×10 ^{－2} 以上	圧縮強度 (N/mm ²)	普通タイプ 32.0以上 透水性タイプ 17.0以上	種 類	厚さ (mm)	施工方法	基 層	※小鎮石 (花こう岩)	※80～100・	※うろこ張り	※コンクリート舗装 ・アスファルト舗装
種 類	寸法 (mm)	厚さ (mm)	目地材																																																		
※普通平板 (N)・カラー平板 (C)	※300角	※60	※砂 ・モルタル																																																		
・洗出平板 (W)・振石平板 (S)																																																					
種 類	厚さ (mm)	色彩及び表面加工等																																																			
※標準ブロック ・透水性ブロック ・誘導、注意喚起用ブロック ・植生ブロック	車道部 ※80・ 歩道部 ※60・	※標準品 誘導、注意喚起用は黄色系とする																																																			
項 目	品 質 ・ 性 能																																																				
セメント	JIS R 5210ポルトランドセメント、JIS R 5211高炉セメント、 JIS R 5212シリカセメント、JIS R 5213フライアッシュセメント、 白色ポルトランドセメントとする。																																																				
骨材	清浄、強硬、耐久性で、適当な粒度をもち、ごみ、泥、有機物、薄い石片、細長の石片を含んでいない。 インターロッキングブロックの品質に有害な影響を及ぼさない。																																																				
混和材料	無機質材料を用い、耐水性に優れ、かつインターロッキングブロックの品質及び環境上有害な影響を及ぼさない。																																																				
着色材料																																																					
外観	使用上有害なきず、ひびわれ、欠け、変形等がない。																																																				
寸法許容差 (mm)	長 さ 幅 厚 さ																																																				
普通タイプ	±3 ±3 ±3																																																				
透水性タイプ	±3 ±3 ±5～1																																																				
植生用タイプ	±3 ±3 ±3																																																				
曲げ強度 (N/mm ²)	普通タイプ 5.0以上 透水性タイプ 3.0以上 植生用タイプ 4.0以上																																																				
透水係数 (cm/sec)	透水性タイプ 1×10 ^{－2} 以上																																																				
圧縮強度 (N/mm ²)	普通タイプ 32.0以上 透水性タイプ 17.0以上																																																				
種 類	厚さ (mm)	施工方法	基 層																																																		
※小鎮石 (花こう岩)	※80～100・	※うろこ張り	※コンクリート舗装 ・アスファルト舗装																																																		

	路面標示用塗料	JIS K 5665（路面標示用塗料）による					
		種類	施工	適用	色	幅（mm）	布厚さ（mm）
		・1種 ㊥	常温	液状	※白	※150	※1.0
		・1種 ㊦	加熱				
						揮発性有機溶剤の含有率	
						塗料総質量に対して5%以下	
1	樹木の植栽基盤整備	芝及び地被類					(23.2.2～3)（表23.2.1～2）
		適用		有効土層の厚さ（cm）	工 法		整備範囲
		※行う ・行わない		※20	※B種		※植栽範囲 ・図示
		樹木					(23.2.2～3)（表23.2.1～2）
		樹木の樹高（m）		有効土層の厚さ（cm）	工 法		整備範囲
		・12以上		※100 ・	※A種		・葉張りの範囲
		・7超～12未満		※80 ・	・B種		ただし、低木は植栽範囲
		・3超～7以下		※60 ・	・C種		・図示
		・3以下		※50 ・	・D種		
工法D種以外の工法で、現状地盤高と計画地盤高が同一でない場合は、計画地盤高から有効土層とする。ただし、計画地盤高が現状地盤高より高い場合は、計画地盤高まで植込み用土で盛土を行う。							
2	植込み用土	※現場発生の良質土		・客土（※畑土 ・黒土）		(23.2.3)	
3	土壌改良材 ㊥	※適用する				(23.2.3～4)	
		施工箇所	※植栽範囲	・図示			
バークたい肥							
		有機物の含有量（乾物）	：70%以上				
		炭素窒素比（C/N比）	：35以下				
		陽イオン交換容量（乾物）	：70meq/100g以上				
		pH	：5.5～7.5				
		水分	：55～65%				
		幼植物試験の結果	：生育阻害その他の異常を認めない				
		窒素全量（現物）	：0.5%以上				
		りん酸全量（現物）	：0.2%以下				
		加里全量（現物）	：0.1%以上				
発酵下水汚泥コンポスト							
「金属等を含む産業廃棄物に係る判定基準を定める省令」の別表第一の基準に適合する原料を使用したもので、植替試験の調査の結果、害が認められないものとする							
		ひ素	：0.005%以下				
		カドミウム	：0.0005%以下				
		水銀	：0.0002%以下				
		ニッケル	：0.03%以下				
		クロム	：0.05%以下				
		鉛	：0.01%以下				
		有機物の含有量（乾物）	：35%以上				
		炭素窒素比（C/N比）	：20以下				
		pH	：8.5以下				
		水分	：50%以下				
		窒素全量（現物）	：0.8%以上				
		りん酸全量（現物）	：1.0%以上				
		アルカリ分（現物）	：15%以下				
4	支柱材	※杉の焼丸太（間伐材） ㊥		・真竹		(23.3.2)	
5	幹巻き用材料	※幹巻き用テープ		・わら及びこも		(23.3.2)	
6	芝張り	種類	・こうらい芝		・野芝	(23.4.2)	
7	屋上緑化	屋上緑化システム ㊥				(23.5.2)	
		・管理方法による区分		・省管理型			
		質量の上限値（ ）		kg/㎡			
		かん水装置		・設ける（工事区分は図示）			
		透水路、保水路及び排水層等					
		保水路及び排水層の鉛直方向の排水性能：240 l/㎡・h以上					
		耐荷重性能					
		省管理型：3×10 ⁴ N/㎡以上の載荷重で異常のないこと。					
		耐根腐の材料					
		合成樹脂耐根シート（厚さ3mm以上）又は抗根性剤とする（耐根性能の実績を有すること）					
		植込み用土 製造所の仕様による					
		植栽の種類 製造所の指定するものとする					
		・管理方法による区分		・管理型		(23.5.3)	



構造設計標準仕様

適用は ☒ 印を記入する。

1. 建築物の構造内容

(1) 工事名称 遊亀公園附属動物園第Ⅱ期整備（建築主体）工事
（南—ルリコンゴウインコ・カメ舎）
建築場所 山梨県甲府市太田町10-1

(2) 工事種別 ☒新築 ☐増築 ☐増改築 ☐改築

(3) 構造種別 ☐木造（W） ☐補強コンクリートブロック造（CB） ☒鉄骨造（S）
☐鉄筋コンクリート造（RC） ☐壁式鉄筋コンクリート造（WRC）
☐鉄骨鉄筋コンクリート造（SRC） ☐壁式プレキャスト鉄筋コンクリート造（WPRC）
☐プレキャスト鉄筋コンクリート造（PRC）

(4) 階 数
地下 階 地上 1 階 塔屋 階

(5) 主要用途 動物園舎

(6) 屋上付属物 ☐広告塔 ☐太陽光発電パネル0.20KN/㎡ ☐キュービクル KN ☐空調室外機

(7) 増築計画 ☐有（ ） ☐無

(8) 付帯工事 ☐門塚 ☐擁壁 ☐外部外構工事 ☐

(9) 特別な荷重 ☐エレベータ ☐倉庫積載床用 N/㎡ ☐リフト KN ☐クレーン KN

(10) 構造計算ルート X方向ルート —（ 1 ） Y方向ルート —（ 1 ）

2. 使用構造材料

(1) コンクリート

適用箇所	種 類	設計基準強度 F _c =N/cm ²	耐久設計基準強度 F _d =N/cm ²	スラブ cm	備 考
捨コンクリート	<input checked="" type="checkbox"/> 普通	18		18	
土間コンクリート	<input checked="" type="checkbox"/> 普通	18、21		15	
基礎、基礎はり	<input checked="" type="checkbox"/> 普通	18、21、24	24（標準）	18	
柱、はり、床、壁	<input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 軽量	18、21、24	24（標準）	18	
	<input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 軽量	18、21、24			比重
押えコンクリート	<input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 軽量	15、18、24		18	比重
混和剤					

(2) コンクリートブロック（CB）
☐A種 ☐B種 ☐C種 厚 ☐100、 ☐120、 ☐150、 ☐190、

(3) 鉄 筋

種 類	径	使用箇所	継手工法	
異形鉄筋	<input checked="" type="checkbox"/> SD295A	D10～D16	基礎、躯体	<input checked="" type="checkbox"/> 重ね継手 <input type="checkbox"/> ガス圧接継手
	<input type="checkbox"/> SD295B			
	<input type="checkbox"/> SD345			
	<input type="checkbox"/>			
高強度せん断補強筋	<input type="checkbox"/>			<input type="checkbox"/> 特殊継手
丸 鋼	<input type="checkbox"/> SR235			
溶接金網（JIS G 3551）	<input type="checkbox"/> 6φ@150			（ ）

(4) 鉄 骨

種 類	使用箇所	現場溶接	備 考
<input checked="" type="checkbox"/> SS400 <input type="checkbox"/> SN490B <input checked="" type="checkbox"/> SN400A、B		<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	
<input checked="" type="checkbox"/> STKR400 <input type="checkbox"/> STKR490 <input type="checkbox"/> STK400		<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	
<input type="checkbox"/> BCRP295 <input type="checkbox"/> BCP235		<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	
<input type="checkbox"/> SM490A <input type="checkbox"/> SN490B <input type="checkbox"/> SN490C		<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	
<input checked="" type="checkbox"/> SSC400 <input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	

○使用箇所の詳細については別途図示とする。

(5) ボルト

☒高力ボルト ☐汎用、F8T ☐普通、F10T ☐特殊、S10T 認定品（ ☐M12、☒M16、☐M20、☐M22）

☒中ボルト

M 16、12

☒アンカーボルト

φ＝ L＝ mm

☐SNR490B M L＝ mm ナット（ ☐シングル、☐ダブル）

☐SS400 M 16 L＝ 400 mm ナット（ ☐シングル、☐ダブル）

☐スタッドボルト

φ＝ L＝ mm 使用箇所（ ☐柱 ☐大梁 ☐小梁）

φ＝ L＝ mm 使用箇所（ ☐柱 ☐大梁 ☐小梁）

(6) 屋根、床、壁

☐ALC版 厚 H＝ 厚

☐折 版 型式 H＝ 厚

☐Q.L.ルーフ H＝ 厚

☐特殊デッキプレート H＝ 厚

☐フラットデッキ 厚

3. 令129条の2の3の事項

☒建築設備（昇降機を除く）、建築設備の支持部及び緊結金物は腐食または腐朽の恐れのないものとする。

☐屋上から突出する水槽、煙突冷却塔その他これらに類するものは、支持構造部又は建築物の構造耐力上主要な部分に、支持構造部は、建築物の構造耐力上主要な部分に、緊結すること。

☐煙突の屋上突出部の高さは、れんが造、石造、コンクリートブロック造又は無筋コンクリート造の場合は鉄製の支枠を設けたものを除き、90cm以下とすること。

☐煙突で屋内にある部分は、鉄筋に対するコンクリートかぶり厚さを5cm以上とした鉄筋コンクリート造又は、厚さが25cm以上の無筋コンクリート造、れんが造、石造若しくはコンクリートブロック造とすること。

☒建築物に設ける給水、排水その他の配管設備は、

☒風圧、土圧及び水圧並びに地震その他の震動及び衝撃に対して安全上支障がない構造とすること。

☒建築物の部分を通して配管する場合に於いては、当該貫通部分に配管スリーブを設ける等有効な管の損傷防止のための措置を講ずること。

☒管の伸縮その他の変形により当該管に損傷が生ずる恐れがある場合において、伸縮継ぎ手又は可換継手を設ける等有効な損傷防止のための措置を講ずること。

☒管を支持し、又は固定する場合においては、つり金物又は防振ゴムを用いる等有効な地震その他の震動及び衝撃の緩和のための措置を講ずること。

☐法第20条第一号から3号までの建築物に設ける屋上から突出する水槽、煙突その他これらに類するものにあっては建設省告示第1389号により、風圧並びに地震その他の震動及び衝撃に対して構造上安全なものとする。

4. 地 盤

(1) 地盤調査資料 ☒有 ☐敷地内 ☐近隣 ☒ボーリング調査 ☐平板載荷試験 ☒SWサウンディング

☐無（調査予定 ☐有 ☐無）

(2) 地盤調査計画

☐ボーリング調査 ☐静的貫入試験 ☐標準貫入試験 ☐水平地盤反力係数の測定

☐土質試験 ☐物理探査 ☐平板載荷試験 ☐SWサウンディング

(3) 地盤調査及び試験杭の結果により、杭長、杭種、直接基礎の深さ、形状を変更する場合もある

(4) ボーリング標準貫入土、土質構成（基礎・杭の位置を明記すること）

深度	土 質	N 値	標準貫入試験	調査地番
			10 20 30 40 50 60	敷地内
1				
2				
3				
4				
5				
6				

○調査地番 敷地内

○支持地盤、地層及び深さについてのコメント

○位置図

○孔内水位 GL — m

5. 地業工事

(1) 直接基礎 ☒ベタ基礎 ☐布基礎 ☐独立基礎 試験堀 ☐有 ☒無

深さGL—0.50m、支持層—地盤改良土 長期許容支持力度 50 KN/㎡ 載荷試験 ☐有 ☒無

(2) 地盤改良基礎 支持層—礫混じり粘土

改良工法	仕様・支持地盤等	施工法	備考
<input type="checkbox"/> 浅層地盤改良		<input type="checkbox"/> 掘削、混入後 転圧 <input type="checkbox"/>	
<input type="checkbox"/> 環境パイルS	礫混じり粘土	<input type="checkbox"/> 環境パイルS工法同等工法 <input type="checkbox"/>	技術審査証明 取得工法とする。

地盤改良仕様 ☐施工計画書承認 ☐施工結果報告書

試験 （ ☐有 ☐無 ） （ ☐一軸圧縮試験 ☐載荷 ）

改良杭径（mm）	設計支持力（KN/本）	杭先端の深さ（m）	本数	特記事項

6. 鉄筋コンクリート工事（施工方法等計画書）

(1) コンクリート

☒コンクリートはJIS認定工場の製品とし施工に関してはJASS5（2009年度版）による。

☒耐久設計基準強度 F_d ☐一般 ☒標準 ☐長期

☒セメントは、JIS R5210の普通ポルトランドセメントを標準とする。

調合計画は、工事開始前に工事監理者の承認を得ること。

☒寒中、暑中、その他特殊コンクリートの適用を受ける期間に当る場合は、調査、打ち込み、養生、管理方法など必要事項について、工事監理者の承認を得ること。

☒フレッシュコンクリートの塩化物測定は、原則として工事現場で（財）国土開発技術研究センターの技術評価をうけた測定器を用いて行い、試験結果の記録及び測定器の表示部を一回の測定ごとに撮影した写真（カラー）を保管し承認を得る。

測定検査の回数は、通常の場合、1日1回以上とし、1回の検査における測定試験は、同一資料から取り分けて3回行い、その平均値を試験値とする。

☒構造体コンクリート現場の圧縮強度試験供試体（JASS5 T-603）は、現場水中養生、または現場封かん養生とし、採取は打ち込み区ごと、打ち込み日ごととする。

また、打ち込み量が150m³をこえる場合は150m³ごとまたは、その端数ごとに一回を標準とする。一回に採取する供試体は、適当な間隔をおいた3台の運搬車からその必要本数を採取する。なお、供試体の数量は、特別指示なき場合は、1回当たり6本以上とし、そのうち4週用に3本を用いる。

☒ポンプ打ちコンクリートは、打ち込む位置にできるだけ近づけて垂直に打ちコンクリートの自由落下高さは、コンクリートが分離しない範囲とする。ポンプ圧送に際しては、コンクリート圧送技師または同等以上の技能を有する者が従事すること。なお、打ち込み継続中における打継ぎ時間間隔の限度は、外気温が25℃未満の場合は150分、25℃以上の場合は120分以内とする。

(2) 鉄 筋

☒鉄筋はJIS G3112の規格品を標準とする。

☒鉄筋の加工寸法、形状、かぶり厚さ、鉄筋の継手位置、継手の重ね長さ、定着長さは「鉄筋コンクリート構造配筋標準図（1）（2）」または「壁式鉄筋コンクリート構造配筋標準図（1）（2）」による。

☒D19未満は、すべて重ね継手とする。継手（D19以上）をガス圧接とする場合は、日本圧接協会「鉄筋の圧接工事標準仕様書」による。

☐ガス圧接部の抜き取り検査は、同一作業班が同一日に施工した圧接箇所ごとに1回行い、1回の試験は30本以上とする。

外観検査 ☐有 ☐無、引張試験 ☐有 ☐無、超音波探傷試験 ☐有 ☐無

☐柱の帯筋（H00P）の加工方法は、☐H型（タガ型） ☐W型（溶接型） ☐S型（スパイラル型）とする。

☒コンクリート及び鉄筋の試験は下記の試験機関で行うこと

試験機関名 公共試験機関

代行業者名

代行業者とは、試験、検査に伴う業務を代行する者をいう。

(3) 型 枠

☒材料 合板厚 12mmを標準とする。 ☒施工 JASS5による。

☒型枠存置期間

種類 部位 セメントの種類	せ き 板		支 柱			
	基礎、はり側、柱、壁	スラブ下、はり下	スラブ下		はり下	
コンクリート （日）	早強ポルトランドセメント	普通ポルトランドセメント 高炉セメントA種 シリカセメントA種	早強ポルトランドセメント	普通ポルトランドセメント 高炉セメントA種 シリカセメントA種	早強ポルトランドセメント	普通ポルトランドセメント 高炉セメントA種 シリカセメントA種
	15℃以上	2 3	4 6	8	17	28
	5～15℃	3 5	6 10	12	25	28
コンクリートの圧縮強度	5℃未満	5 8	10 16	15 28	28	28
	5N/mm ²		設計基準強度の50%		設計基準強度の85% 100%	

注） 1 片持ばり、庇、スパン9.0m以上のはり下は、工事監理者の指示による。

注） 2 大ばりの支柱の盛りかえは行わない。また、その他のはりの場合も原則として行わない。

注） 3 支柱の盛りかえは、必ず直上階のコンクリート打ち後とする。

注） 4 盛りかえ後の支柱顶部には、厚い受板、角材または、これに代わるものを置く。

注） 5 支柱の盛りかえは、小ばりが終わってから、スラブを行う。一時に全部の支柱を取り払って、盛りかえをしてはならない。

注） 6 上表以外のセメントを使用する場合は工事監理者の指示による。

6. 鉄骨工事（施工方法等計画書）

(1) 鉄骨工事は指示のない限り下記による

☒日本建築学会「JASS6」「鉄骨精度検査基準」「鉄骨工事技術指針」

☒鋼材倶楽部「建築鉄骨工事施工指針」

☒日本建築センター「冷間成形形鋼管設計・施工マニュアル（改訂版）」

(2) 工事監理者の承認を必要とするもの

☒製作工場 ☒製作要領書 ☒工作図 ☒施工計画書

☒認定または登録工場（ M グレード以上 グレード都登録 ランク）

☒材料規格証明書または試験成績書

☒鋼材 ☒高力ボルト ☐特殊ボルト ☐頭付スタッド

※社）日本鋼構造協会「建築鋼構造用鋼材の品質証明ガイドライン」の規格証明方法、またはミルシート

☒社内検査表 ☐

(3) 工事監理者が行う検査項目

☐印以外の項目の検査結果については、工事監理者に報告すること

☐現寸検査 ☐組立・開発検査 ☒製品検査 ☒建方検査 ☐

(4) 接合部の溶接は下記によること

☒平成12年度建設省告示第1464号第2号イ、ロ

☒鉄骨造等の建築物の工事に係る東京都取扱要綱

☒日本建築学会「溶接工作規程、同解説Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ、Ⅴ、Ⅵ、Ⅶ、Ⅷ、Ⅸ」

☒日本建築学会「溶接工事技術指針 工事現場施工編」

(5) 接合部の検査

☒溶接部の検査（検査結果は後日工事監理者に報告すること）

検査箇所	検査方法	検査率又は検査数			備 考
		社 内	第三者	工事監理者	
<input checked="" type="checkbox"/> 突合せ溶接部 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	外観検査※	100 <input checked="" type="checkbox"/>	100 <input checked="" type="checkbox"/>	100 <input checked="" type="checkbox"/>	※平成12年建設省告示第1464号第二号による（目視及び計測） （注）東京都の要綱に基づき必要となる建築物の場合に実施する。
	超音波探傷検査	100 <input checked="" type="checkbox"/>	30 <input checked="" type="checkbox"/>	100 <input checked="" type="checkbox"/>	
	内質検査（注） <input type="checkbox"/> 硬さ試験 <input type="checkbox"/> 示温塗料塗布	個 <input checked="" type="checkbox"/>	個 <input checked="" type="checkbox"/>	個 <input checked="" type="checkbox"/>	
	マクロ試験・その他	個 <input checked="" type="checkbox"/>	個 <input checked="" type="checkbox"/>	個 <input checked="" type="checkbox"/>	
<input type="checkbox"/>	外観検査（※）	個 <input checked="" type="checkbox"/>	個 <input checked="" type="checkbox"/>	個 <input checked="" type="checkbox"/>	

第三者検査機関名 工事監理者が指定する第三者検査機関

第三者検査機関とは、建築主、工事監理者又は工事施工者が、受入れ検査を代行させるために自ら契約した検査会社をいう。

注1）現場溶接部については原則として第三者による全数検査とし、外観検査、超音波探傷検査を100%行うこと

注2）知事が定めた重大な不具合が発生した場合は、是正前に対応策を建築主事に報告すること

☒高力ボルトの検査

軸力導入試験 ☐要 ☒否 高力ボルトすべり係数試験 ☐要 ☒否

☒一次締め後にマーキングを行い、二次締め後そのずれを見て、供回り等の異常がないことを確認する

☒トルシア形高力ボルトは二次締め後、ピンテールが破断していることを確認する。

(6) 防錆塗装

☒防錆塗装の範囲は、高力ボルト接合の摩擦面及びコンクリートで被覆される以外の部分とする。

錆止めペイントは、☐JIS K 5621 ☐JIS K 5625 を使用して、4つ星2回塗りを標準とするが、実状に応じて決定すること。

☒現場における高力ボルト接合部及び接合部の素地調整は入念に行い、塗装は工場塗装と同じ錆止めペイントを使用し2回塗りとする。

(7) 耐火被覆の材料

☐別図（意匠図：耐火リスト）による

7. 設備関係

☒設備機器の架台及び基礎については工事監理者の承認を得ること。

☐エレベーターの駆動装置等は、構造体に安全に緊結されていること。

☒特記以外の梁貫通孔は原則として設けない、設ける場合は設計者の承認を得ること

☒床スラブ内に設備配管等を埋込む場合はスラブ厚さの1/3以下とし管の間隔を管径の3倍以上かつ5cm以上とする。

☒給湯設備は、風圧、土圧及び水圧並びに地震その他の挙動及び衝撃に対して安全上支障のない構造とすること。満水時の質量が15.0Kgを超える貯湯設備については、地震に対して安全上支障の無い構造として、平成24年国土交通省告示第1447号第5に規定する構造方法によること。（完了検査までに、詳細図を指定確認機関に提出すること。）

8. その他

☒諸官庁への届出書類は遅滞なく提出すること。

☒各試験の供試体は公的試験機関にて試験を行い工事監理者に報告すること。

☒必要に応じて記録写真を撮り保管すること。

特 記 _____

事 項 _____



山梨建築設計監理事業協同組合

承認	代表設計者	設計担当者	縮 尺
	一級建築士 第145710号 佐野 正秀	一級建築士 第162184号 河西 聡	設計年月日

工事名称	遊亀公園附属動物園第Ⅱ期整備（建築主体）工事 （南—ルリコンゴウインコ・カメ舎）
図面名称	構造設計標準仕様

南ル A-06
No.

鉄骨構造標準図（１）

１．一般事項

- (1) 材料及び検査
- (a) 構造設計資料による
- (b) 適用範囲は、鋼材を用いる工事に適用し、かつ鋼材の厚さが40mm以下のものとする
- (c) 社内検査結果の検査報告書には、鉄骨の寸法、精度及びその他の結果を添付する
- (2) 工作一般
- (a) 鉄骨製作及び施工に先立って「鉄骨工事施工要領書」を提出し工事監理者の承認を得る
- (b) 鋼管部材の分岐継手部の相貫切断は、鋼管自動切断機による
- (c) 高張力鋼のひずみきょう正は、冷間きょう正とする
- (3) 高力ボルト接合
- (a) 本締めに使用するボルトと、仮締めボルトの併用はしてはならない
- (4) 溶接接合
- (a) 溶接工
- 溶接工は施工する溶接に適用するJIS Z3801（手溶接）又はJIS Z3841（半自動溶接）の溶接技術検定試験に合格し引続き、半年以上溶接に従事している者とする
- (b) 溶接機器
- (i) 交流アーク溶接機 300A～500A (c) 炭酸ガスアーク半自動溶接機
- (d) アークエアークウジング機（直流） (e) 溶接電流を測定する電流計
- (f) サブマージアーク溶接機 1式 (g) 溶接棒乾燥機
- (c) 溶接方法
- アーク手溶接（MC） ガスシールドアーク半自動溶接（GC）
- セルフ（ノンガス）シールドアーク半自動溶接（NGC） アークエアークウジング（AAG）
- (d) 溶接姿勢
- 下向 F 立向 V 横向 H 上向 O
- (e) 仮付溶接工は、原則として本工事に従事する者が行う
- (f) 仮付位置
- 仮付溶接は溶接の始、終端隅口角部など強度上、工作上、問題となり易い箇所は避ける
- (d) 突合せ溶接部の仮付け溶接は必ず裏はつり側に施工する
- (f) 溶接施工
- (i) エンドタブ
- I) 突き合わせ溶接、部分溶込み溶接の両端部に母材と同厚で同開先形状のエンドタブを取り付ける
- II) エンドタブの材質は、母材と同質とする
- III) エンドタブの長さは、MC：35mm以上
- NGC、GC：40mm以上とし特記のない場合は、溶接終了後、母材より10mm程度残し切断して、グラインダー仕上げとする
- IV) プレス鋼板タブ、固形タブ使用については、資料を提出して設計者又は工事監理者の確認を得る
- (d) 裏あて金
- 材質は母材と同質材料とし厚さは手溶接で6mm、半自動溶接で9mm以上とする
- (f) スカーラップ 半径は30～35mmとする
- (c) 裏はつり
- 規準図の溶接においてAAGと記載のある部分は全て、溶接監理者の確認を励行し、部材に確認マークをつける
- (e) 現場溶接の開先面には、溶接に支障のない防錆材を塗布する。又、開先面をいためないように、養生を行う
- (5) 塗装
- コンクリートに埋め込まれる部分及びコンクリートとの接触面で、コンクリートと一体とする設計仕様になっている部分は、塗装をしない

２．溶接規準図

(注) f：余盛 G：ルート間隔 R：フェース S：脚長 (単位mm)

(1) スミ肉溶接

(2) 部分溶込み溶接 (使用箇所に注意)

(3) 突合せ溶接 (平継手 T形継手)

(4) フレー溶接

●BOX型 (通しダイヤフラムの場合)

内ダイヤフラム

根巻きの場合

●柱が途中で折れる場合
及梁成が異なる場合

●BH方式

平面詳細

断面図

●H型

平面詳細

断面図

※全周すみ肉溶接又は突合せ溶接（裏あて金付）

特記事項



山梨建築設計監理事業協同組合

承認 代表設計者 設計担当者 縮尺

工事名称 遊亀公園附属動物園第Ⅱ期整備（建築主体）工事
図面名称 鉄骨構造標準図1

南ル A-07 No.

鉄骨構造標準図（２）

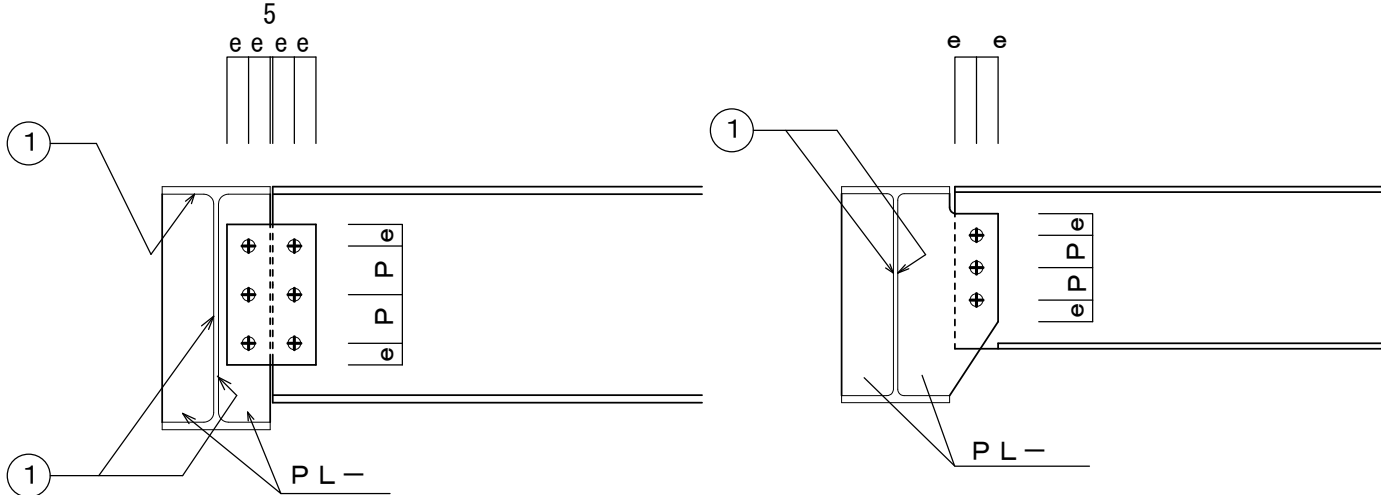
３．継手規準図、その他

（１） ボルトピッチ（P） ボルト穴径・最小縁端距離

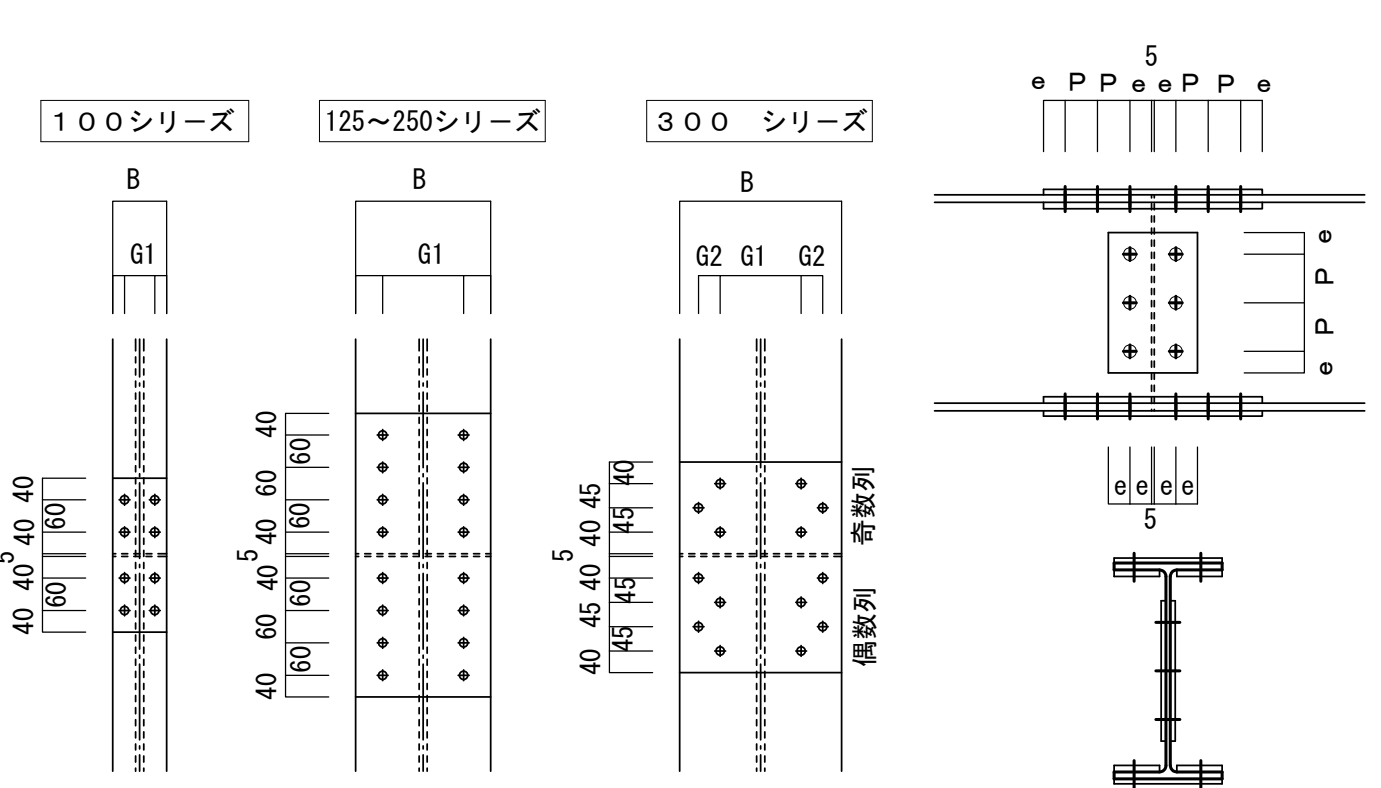
呼 び	ボルト 穴 径	最 小 縁 端 距 離（e）				ピ ッ チ	
		（１）	（２）	（３）	（２）（３）の標準	最 小	標 準
M16	17.0	4.0	2.8	2.2	4.0	4.0	6.0
M20	21.5	5.0	3.4	2.6	4.0	5.0	6.0
M22	23.5	5.5	3.8	2.8	4.0	5.5	6.0
M24	25.5	6.0	4.4	3.0	4.5	6.0	7.0

（注）（１） 引張材の接合部で応力方向にボルトが３本以上並ばない場合の応力方向の縁端距離
（２） せん断縁・手動ガス切断縁の場合の縁端距離
（３） 圧延縁・自動ガス切断縁・のこ引き縁・機械仕上縁の場合の縁端距離

（２） 梁ピン接合継手



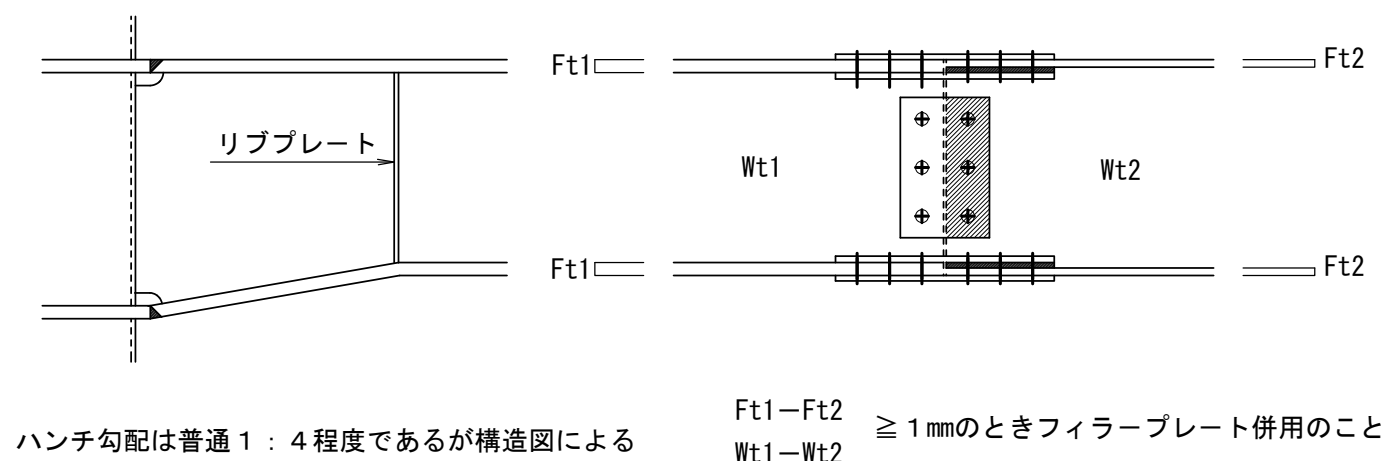
（３） 梁剛接合継手



H形鋼 フランジ幅	高力ボルト使用区分			フランジゲージ		フランジ添板幅		備 考
	M16	M20	M22	G1	G2	外 側	内 側	
100	○	○	○	5.6	10.0	10.0		
125	○	○	○	7.5	12.0	4.5		
150	○	○	○	9.0	14.5	5.5		
175	○	○	○	10.5	17.0	6.5		
200	○	○	○	12.0	19.5	7.0		
250	○	○	○	15.0	24.5	9.5		
300	○	○	○	15.0	4.0	29.5	10.5	千鳥打ち

（４） ハンチ部分継手

フランジ及ウェブ厚の差のある場合

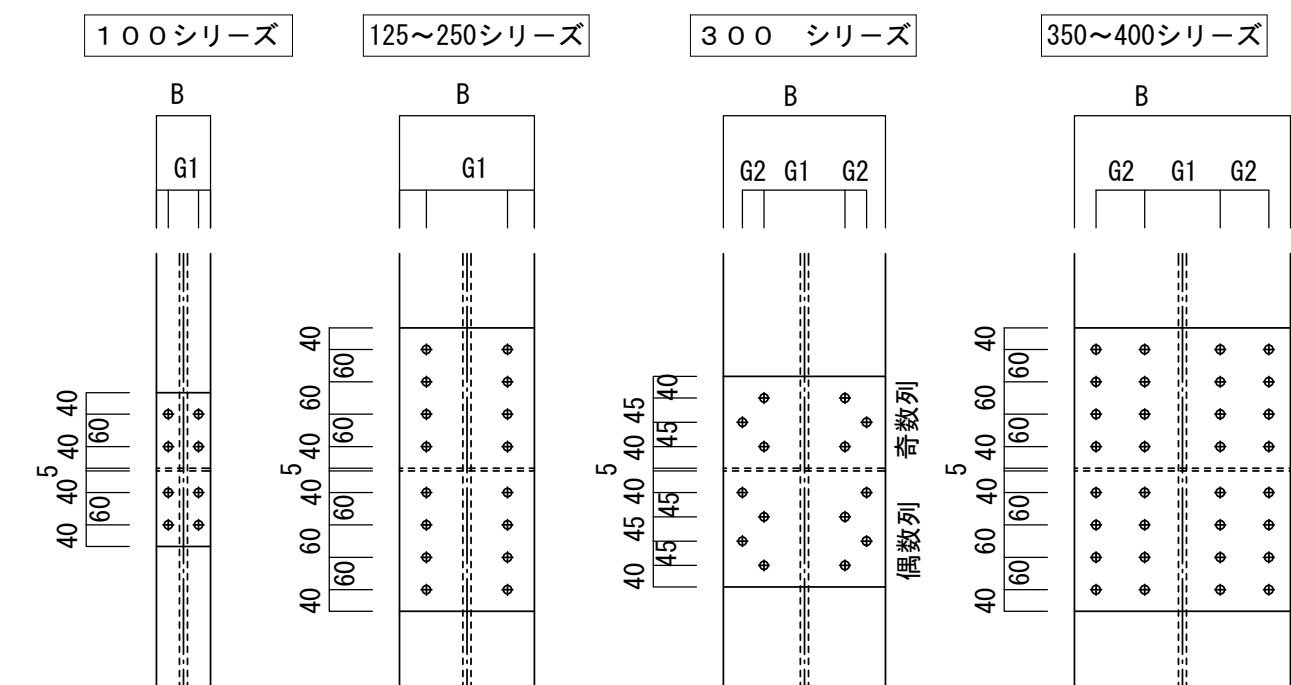


ハンチ勾配は普通 1：4 程度であるが構造図による

Ft1-Ft2 ≥ 1mm のときフィラープレート併用のこと
Wt1-Wt2

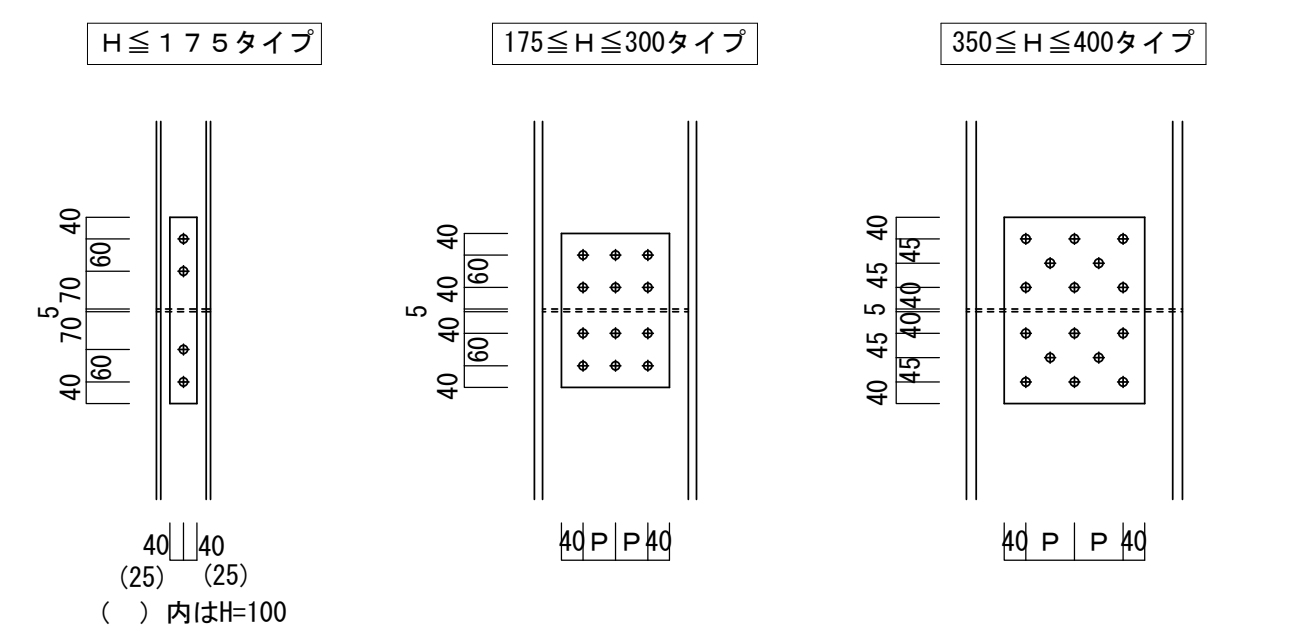
（５） 柱 継 手

a) フランジ継手

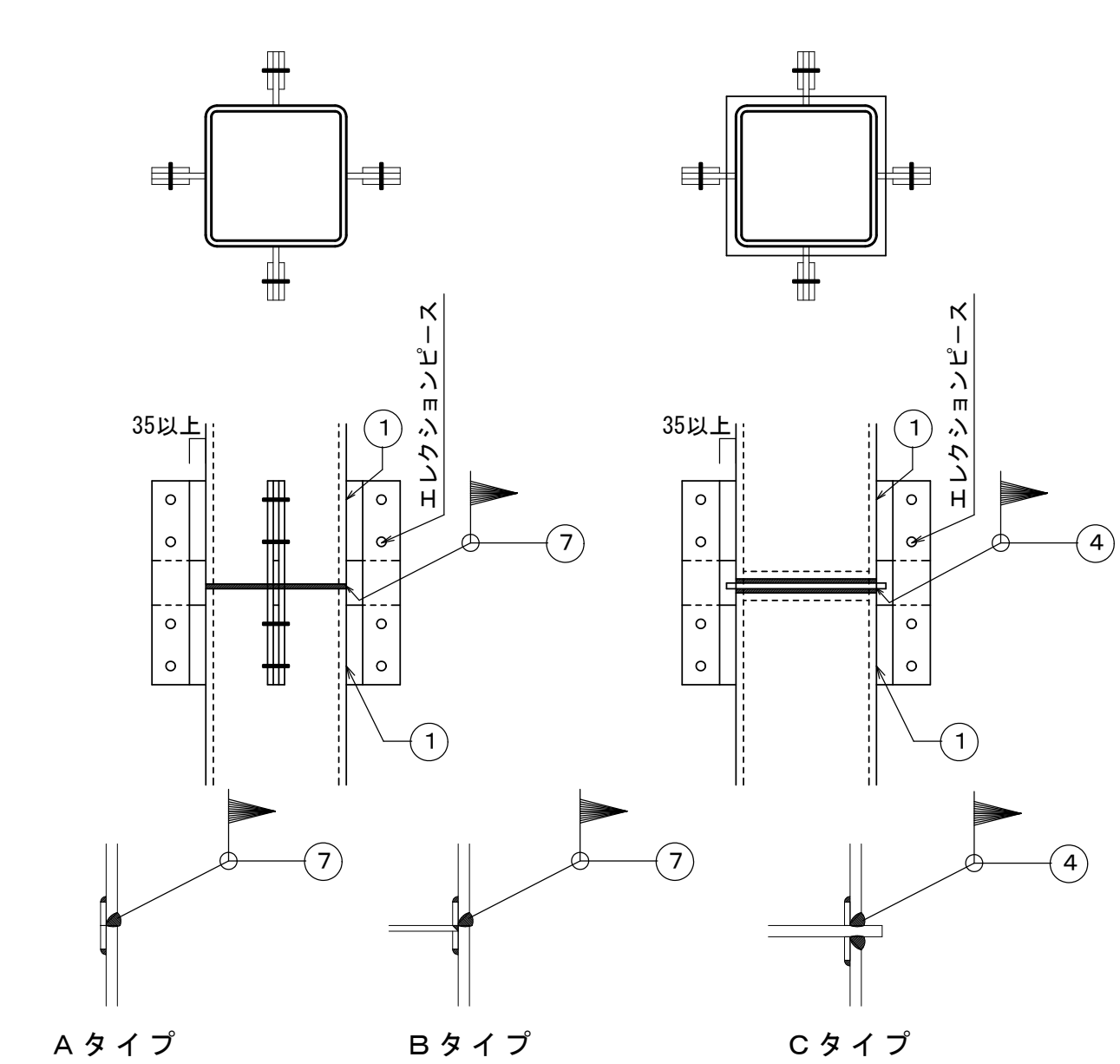


H形鋼 フランジ幅	高力ボルト使用区分			フランジゲージ		フランジ添板幅		備 考
	M16	M20	M22	G1	G2	外 側	内 側	
100	○	○	○	5.6	10.0	10.0		
125	○	○	○	7.5	12.0	4.5		
150	○	○	○	9.0	14.5	5.5		
175	○	○	○	10.5	17.0	6.5		
200	○	○	○	12.0	19.5	7.0		
250	○	○	○	15.0	24.5	9.5		
300	○	○	○	15.0	4.0	29.5	10.5	千鳥打ち
350	○	○	○	14.0	7.0	34.5	13.5	
400	○	○	○	14.0	9.0	39.5	16.5	

a) ウェブ継手



c) 現場溶接継手

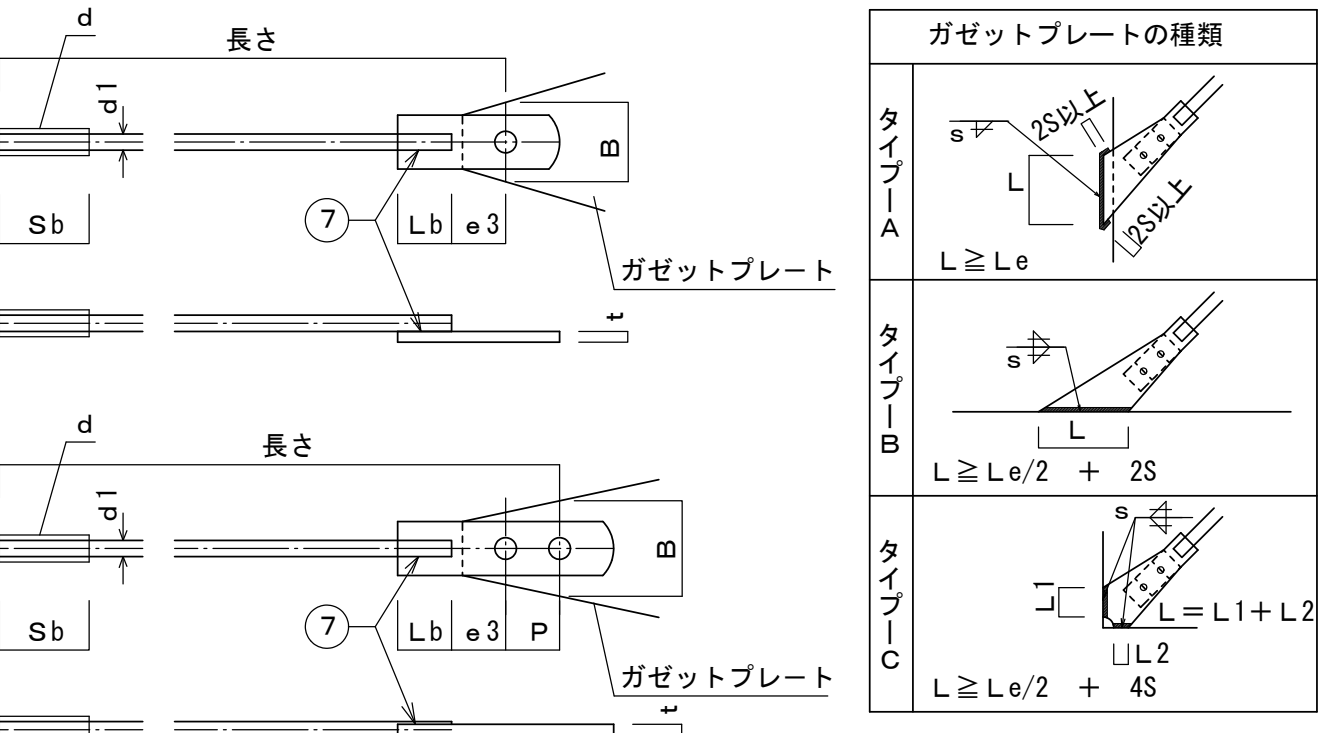


注) Cタイプ使用は柱D=250mm以下とする
注) 現場溶接は原則として超音波探傷試験を100%行う

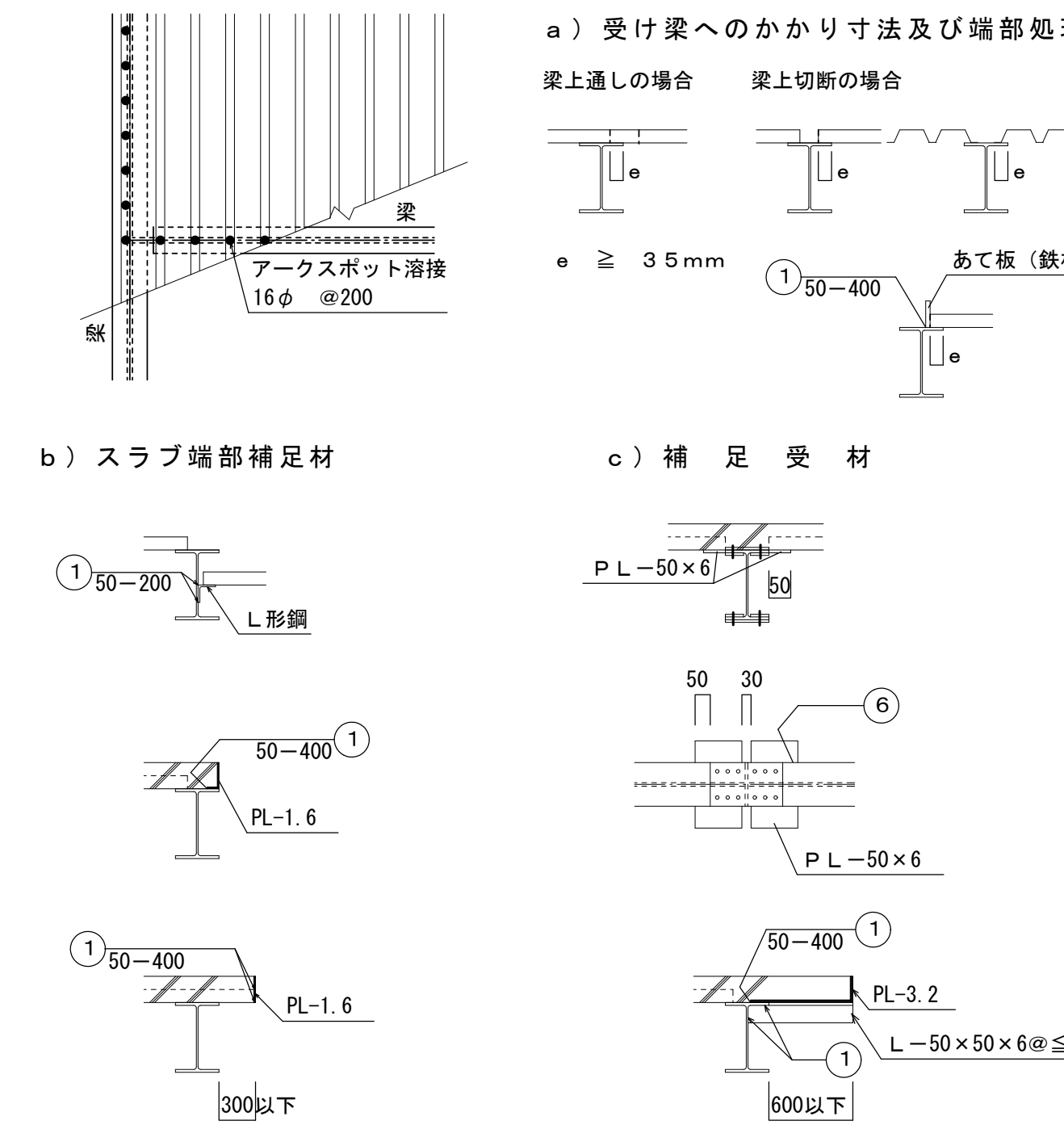
（６） 鉄骨ブレス

ねじの呼び（d）		M12	M14	M16	M18	M20	M22	M24
軸径 d1	最 大	10.81	12.65	14.65	16.33	18.33	20.33	21.99
	最 小	10.64	12.46	14.46	16.11	18.11	20.11	21.77
調整ねじの長さ Sb		100	115	125	140	150	165	175
取付ボルト穴径 許容差+0.5mm R		13	17	17	21.5	21.5	23.5	21.5
はしあき（最小）（2）e1		35	40	45	50	50	55	50
切 板 製	へりあき（最小）（1）e2	22	28	28	34	34	38	38
	板 厚 t	4.5	6	6	9	9	9	9
平 鋼 製	へりあき（最小）（1）e2	19	25	25	32.5	32.5	37.5	37.5
	板 厚 t	4.5	6	6	9	9	9	9
ボルト頭から取付ボルト 穴のあき（最小）e3		47	52	59	66	66	73	70
溶 接 長 さ（最小）Lb		40	50	55	60	75	85	85
(2) 取付ボルト	種 類	J I S B 1186 2種高力ボルト（F10T）						
	ね じ の 呼 び	M12	M16	M16	M20	M20	M22	M20
ガゼット プレート	本 数	1	1	1	1	1	1	2
	厚さ（gt）×必要幅（B）	6×60	6×70	9×75	9×85	9×85	9×85	12×100
	必要溶接長 Le	26mm	36	36	45	56	69	65
	溶接材 JIS	6	6	8	8	8	8	10
	タイプ-A	60	60	80	80	80	80	100
ガゼット プレート 溶接長さ	タイプ-B	42	42	56	56	56	56	70
	タイプ-C	54	54	72	72	72	72	90

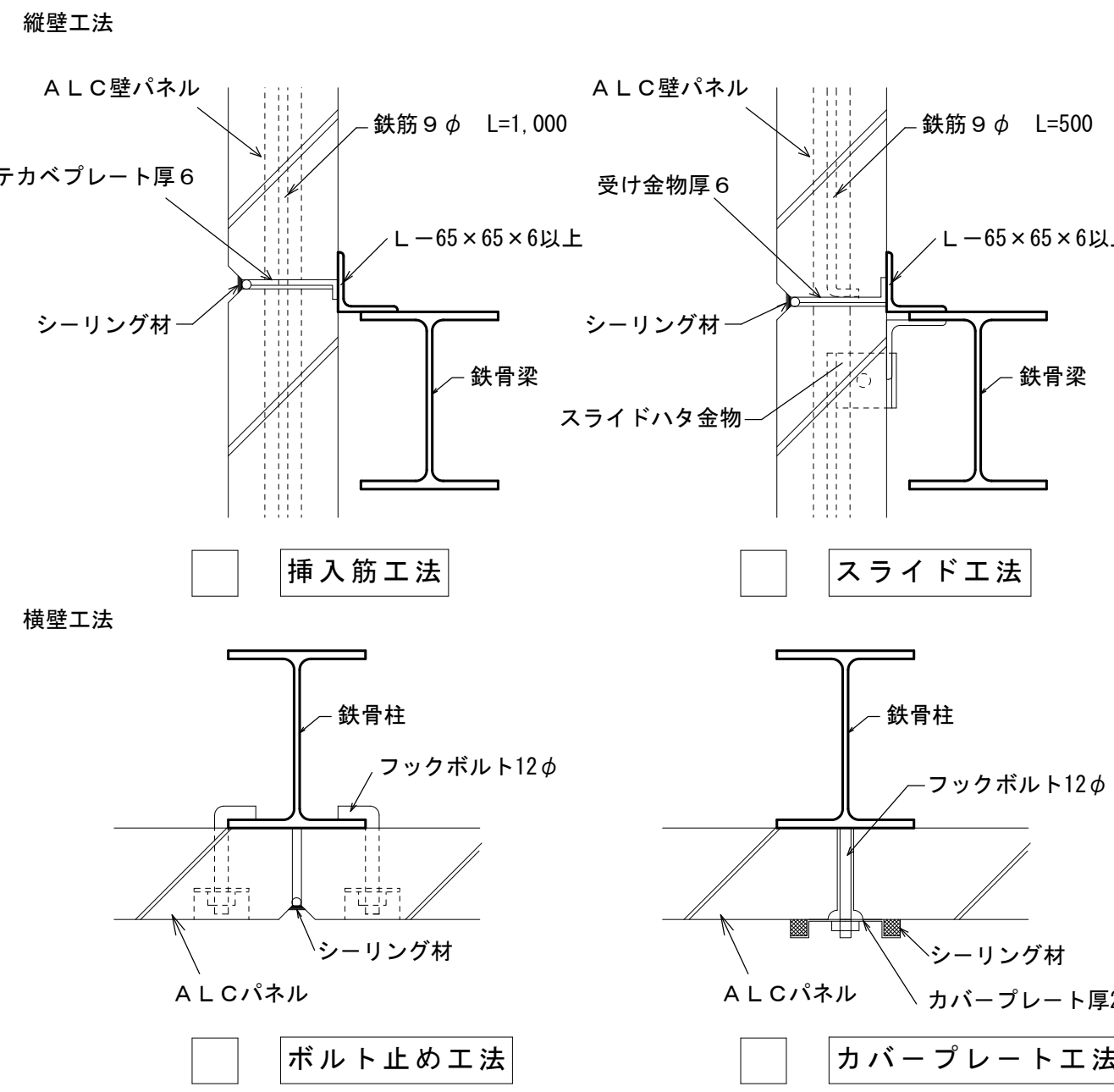
注（１） e1、e2が確保されていれば形状は自由でよい
（２） 羽子板とガゼットプレートの接合は表に示す取付ボルトを使用し、一面せん断（支圧）接合とする



（７） デッキプレート（日鐵スーパーEデッキ、川鉄QLデッキ等については別添付標準図参照）



（８） A L C 板取付要領

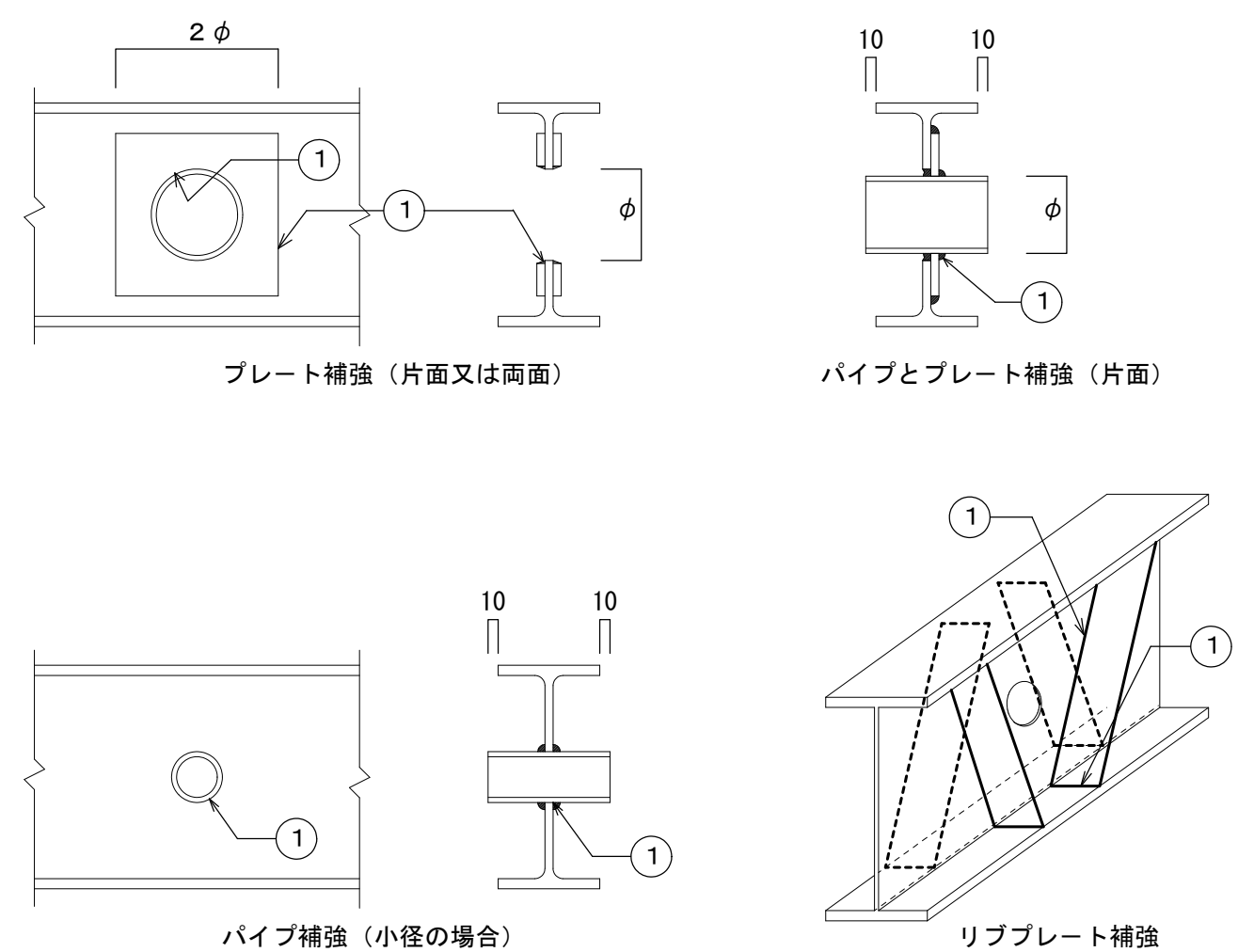


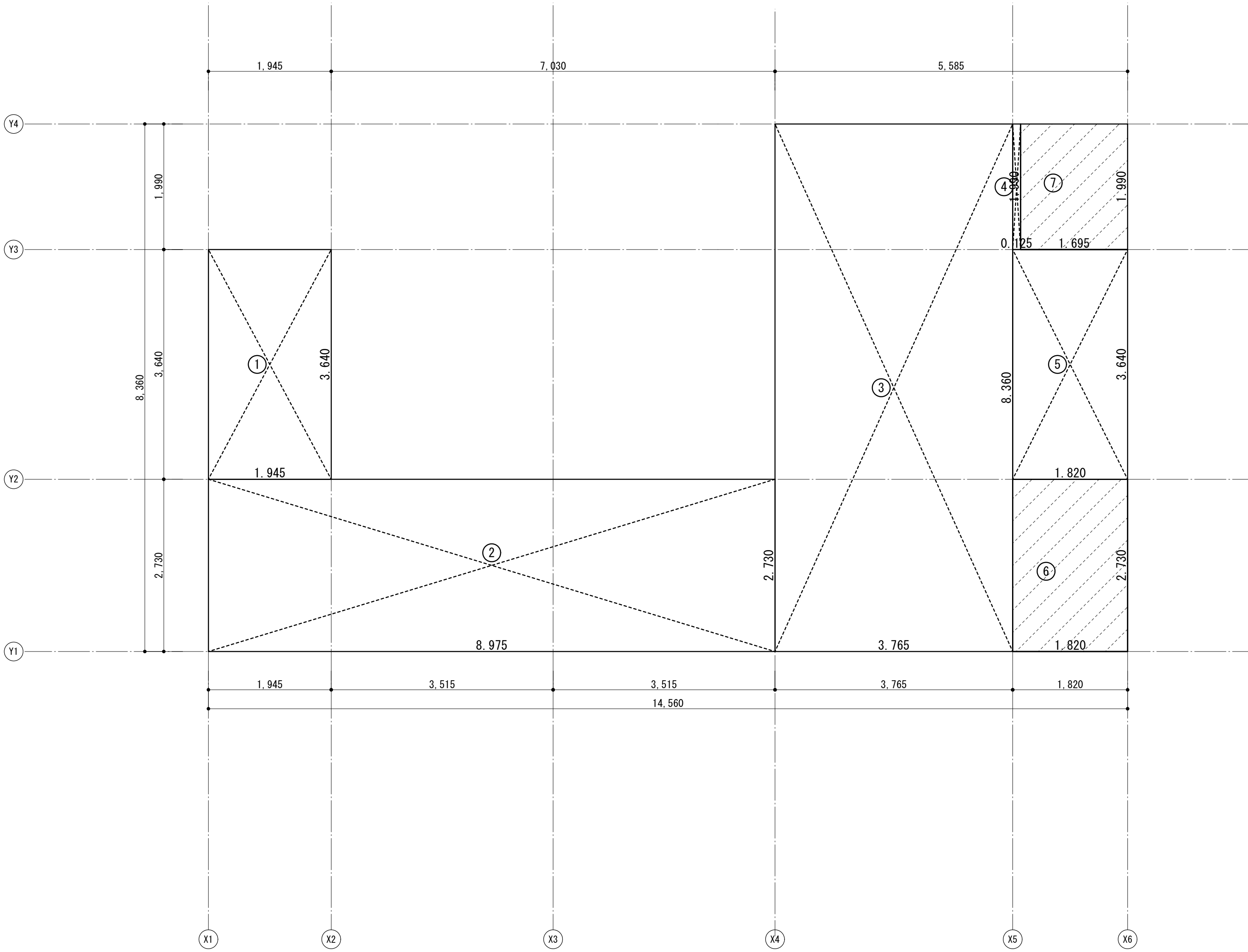
（９） 頭付きスタッド（J I S 1198）

呼び名	ス タ ュ ッ ド 材			
	軸径 d mm	頭径 D mm	頭高さ T mm	溶接後の長さ L mm
φ13mm	13.0	22.0	10.0	50, 80, 100, 130
φ16mm	16.0	29.0	10.0	80, 100, 130
φ19mm	19.0	32.0	10.0	80, 100, 130, 150
φ22mm	22.0	35.0	10.0	100, 130, 150

（１０） 梁貫通補強

●計算で確認された場合は下記の位置、寸法によらずに良い。
●梁端部（スパンのL/10以内かつ2D以内）は避ける
●φ ≤ 0.4D





1階床面積

建築面積


..... 建築面積算入部分

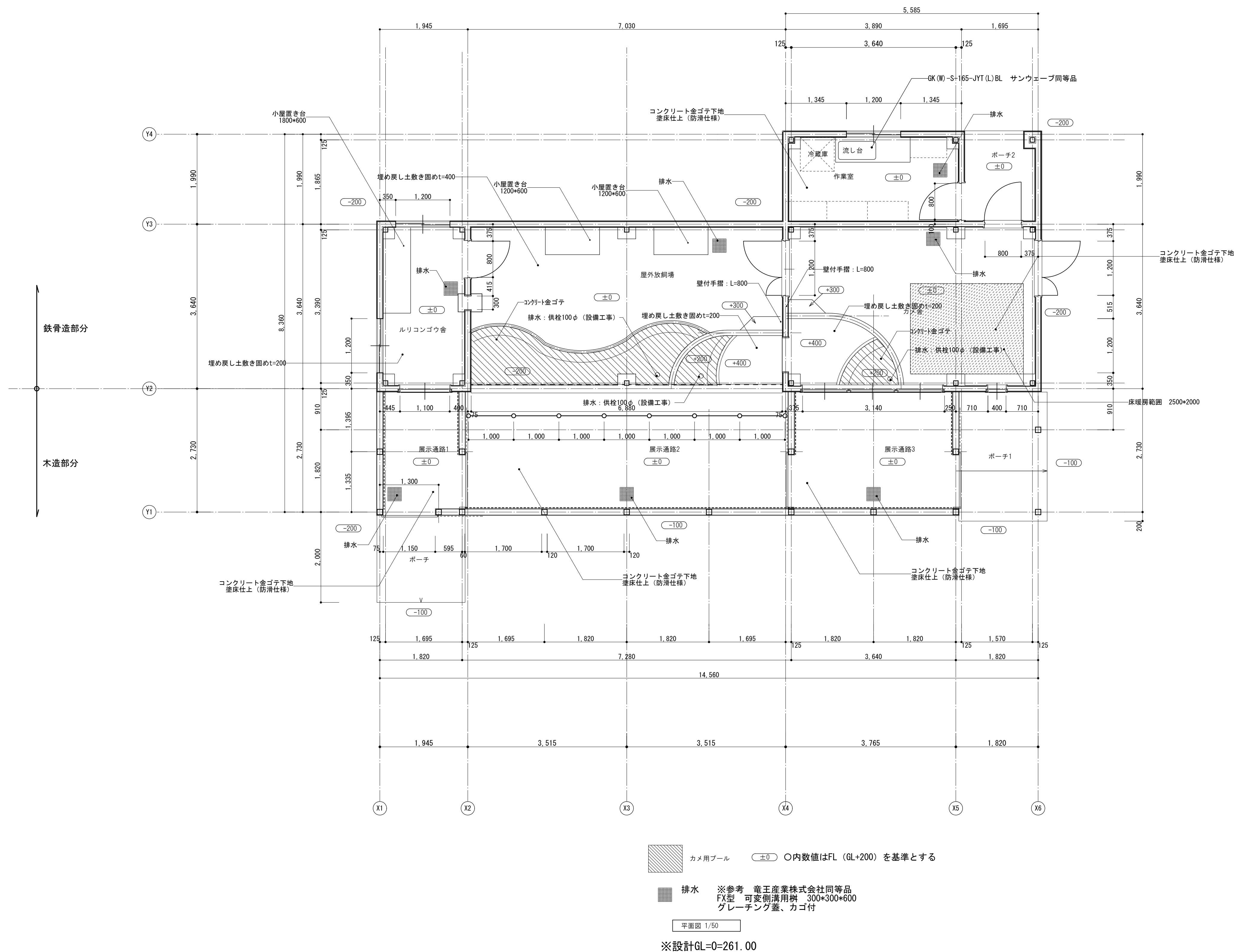
記号	計算式 (m)	面積 (㎡)
1	1.945 × 3.640	7.079800
2	8.975 × 2.730	24.501750
3	3.765 × 8.360	31.475400
4	0.125 × 1.990	0.248750
5	1.820 × 3.640	6.624800
面積		69.930500
延床面積		69.93

記号	計算式 (m)	面積 (㎡)
6	2.730 × 1.820	4.968600
7	1.990 × 1.695	3.373050
面積		8.341650
延床面積		69.930500
合計面積		78.272150
建築面積		78.27

																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					</
--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	----

	室名	F L	床	巾木	壁		天井	廻り縁	天井高	備考	
					下地	仕上					
1階 ビジターセンター	展示通路1	±0	コンクリート金ゴテ下地 塗床仕上（防滑仕様）	コンクリート打放しEP塗 H=400	L G S 木	窯業系サイディング(木目調)t=16横張り ひし形金網15*15 線径2.0mm	木下地 杉羽目板張り t=12 W=135 WP塗	木製	2.400 ～ 2.900		
	展示通路2	±0	コンクリート金ゴテ下地 塗床仕上（防滑仕様）	コンクリート打放しEP塗 H=400	L G S 木	窯業系サイディング(木目調)t=16横張り ひし形金網15*15 線径2.0mm	木下地 杉羽目板張り t=12 W=135 WP塗	木製	2.400 ～ 2.900	人止め欄	
	展示通路3	±0	コンクリート金ゴテ下地 塗床仕上（防滑仕様）	コンクリート打放しEP塗 H=400	L G S 木	窯業系サイディング(木目調)t=16横張り ひし形金網15*15 線径2.0mm	木下地 杉羽目板張り t=12 W=135 WP塗	木製	2.400 ～ 2.900		
	ルリコンゴウ舎	±0	土	コンクリート打放しEP塗 H=600	L G S	角波板 カラーアルミ亜鉛合金めっき鋼板t=0.4 H=20	L G S下地 ケイカル板 t=6 EP-G塗	塩ビ製	2.700		
	カメ舎	±0	コンクリート金ゴテ下地 塗床仕上（防滑仕様）	コンクリート打放しEP塗 H=600	L G S	化粧ケイカル板 t=6.0	L G S下地 ケイカル板 t=6 EP-G塗	塩ビ製	2.500		
	屋外放飼場	±0	砕石敷きt=150 土	コンクリート打放しEP塗 H=400～600	L G S	窯業系サイディング(木目調)t=16横張り SUS製ワイヤーロープネット φ0.72*38*38	固定金物、ポリカーポネット板t=2.0 釣り金物、ひし形金網15*15 線径2.0mm		2.550	カメ用プールコンクリート部分 EP塗 掘木 H=2.0m 1本	
	作業室	±0	コンクリート金ゴテ下地 塗床仕上（防滑仕様）	コンクリート打放しEP塗 H=600	L G S	石膏ボード t=12.5 EP-G塗	L G S下地 ケイカル板 t=6 EP-G塗	塩ビ製	2.285 ～ 2.500	流し台・調理台	
	<div><凡例（下地記号）> ・C ：コンクリート ・L G S：軽量鉄骨下地 壁：100型 @455、天井：19型 @303・360</div> <div><内装準不燃・不燃番号> ・石膏ボード t=12.5 ・強化石膏ボード t=12.5 ・防水石膏ボード t=12.5 ・化粧ケイカル板 t=6 ・木目調化粧ケイカル板 t=6 ・不燃石膏ボード t=9.5 ・石膏ボード t=9.5 ・不燃化粧石膏ボード t=9.5 ・化粧石膏ボード t=9.5 ・ケイカル板 t=6</div> <div>建告第1400号 第1-15 NM-8615 NM-1498 NM-1453 NM-1453 NM-0441 OM-9828 NM-1864 OM-0524 NM-3522</div> <div><その他> ・塗装仕上げるボードの継目部分は、ジョイントテープなどを使用し目地処理を行うこと。 ・使用材料は、ホルムアルデヒド放散等級 F☆☆☆☆ とする。 ・ステンレスは、特記なき限りH L仕上とする。 ・天井下地は、屋外LGS25型、屋内LGS19型とする。 ・ライニング下地はLGS100型とする。 ・手摺・衛生器具・家具等の取付部は下地補強を施す。 ・耐水合板はT 1とし、合板はT 2とする。 ・屋内壁外周部・柱型下地は、L G S19型とする。</div> <div><メーカーリスト（同等品以上）> ・窯業系サイディング t=15(木目調)：NPTスプリームウッド【アイジー工業株式会社】 ・ひし形金網15*15 線径2.0mm：ASネット【小岩金網株式会社】 ・SUS製ワイヤーロープネット φ0.72*38*38：スルーネット【小岩金網株式会社】 ・角波板 カラーアルミ亜鉛合金めっき鋼板t=0.4 H=20：サイディングS【三晃金属株式会社】</div>										

特記事項			山梨建築設計監理事業協同組合	承認	代表設計者	設計担当者	縮尺	遊亀公園附属動物園第Ⅱ期整備（建築主体）工事 （南—ルリコンゴウインコ・カメ舎）	工事名称	図面名称	内部仕上表	南ル A-11 No.
				一級建築士 第145710号 佐野 正秀	一級建築士 第162184号 河西 聡	設計年月日						



特記事項

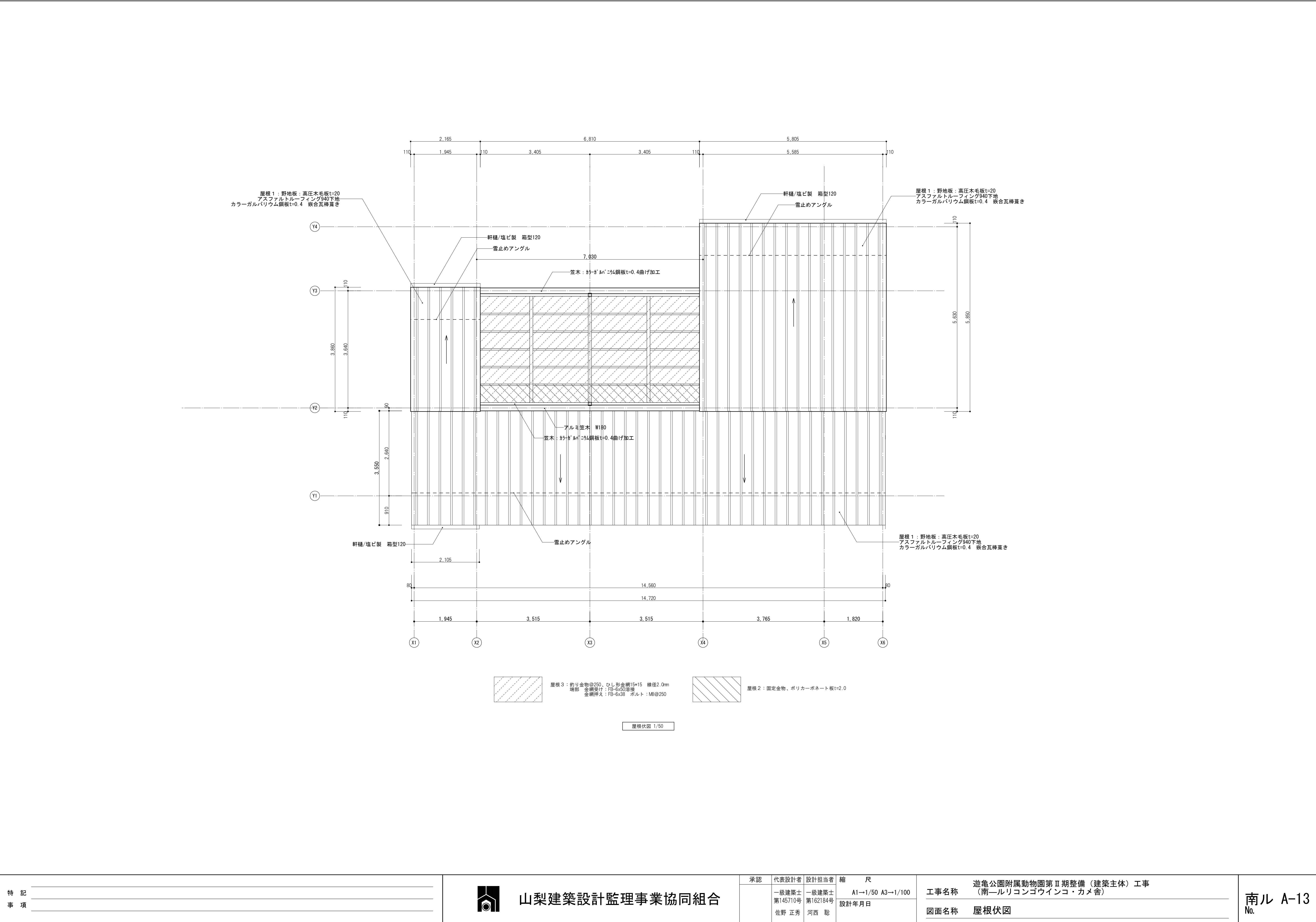


山梨建築設計監理事業協同組合

承認 代表設計者 設計担当者 縮 尺
一級建築士 一級建築士 A1→1/50 A3→1/100
第145710号 第162184号 設計年月日
佐野 正秀 河西 聡

工事名称 遊亀公園附属動物園第Ⅱ期整備（建築主体）工事
（南—ルリコンゴウインコ・カメ舎）
図面名称 平面図

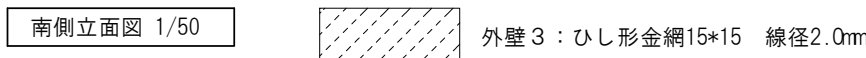
南ル A-12
No.

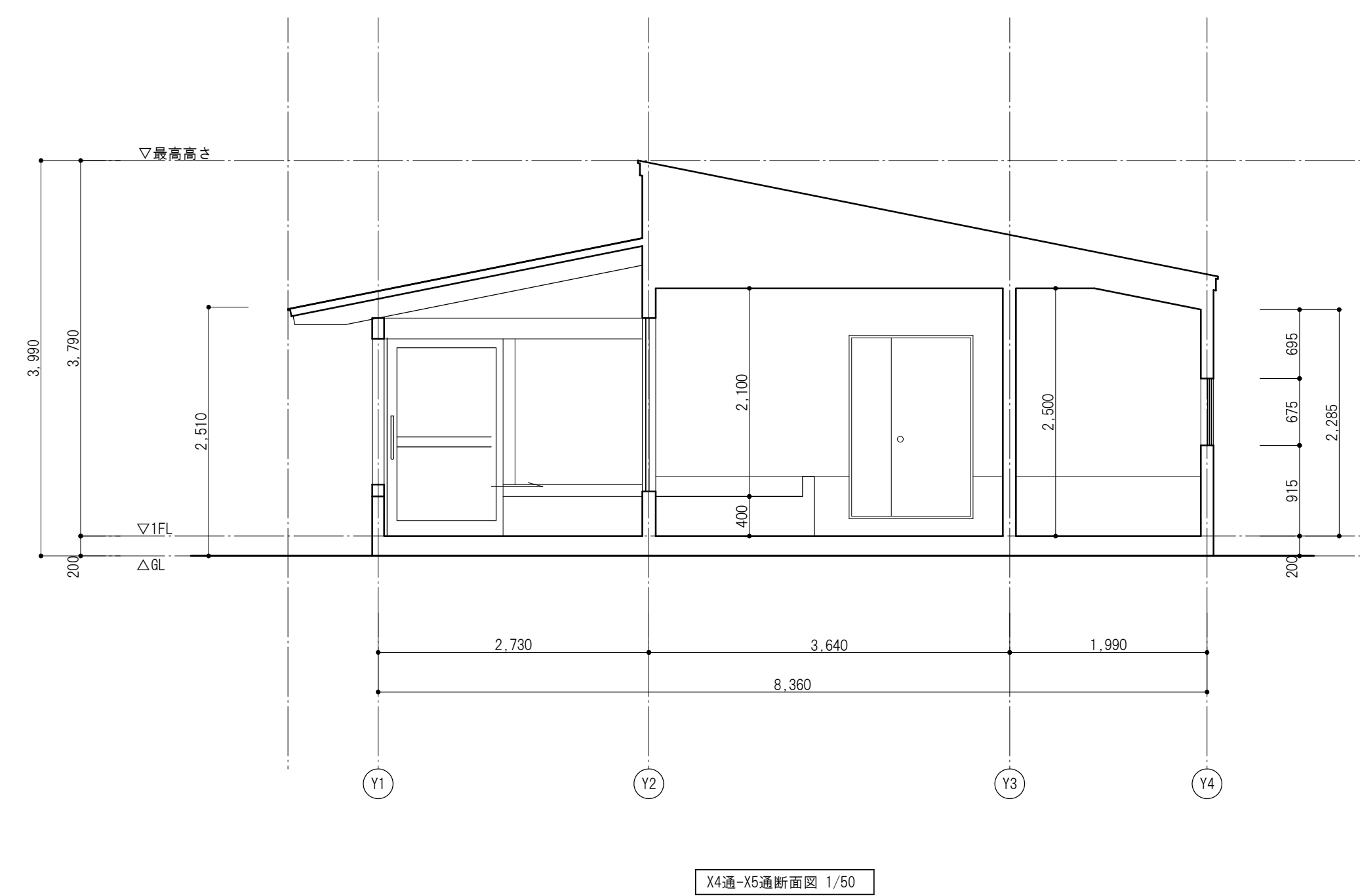
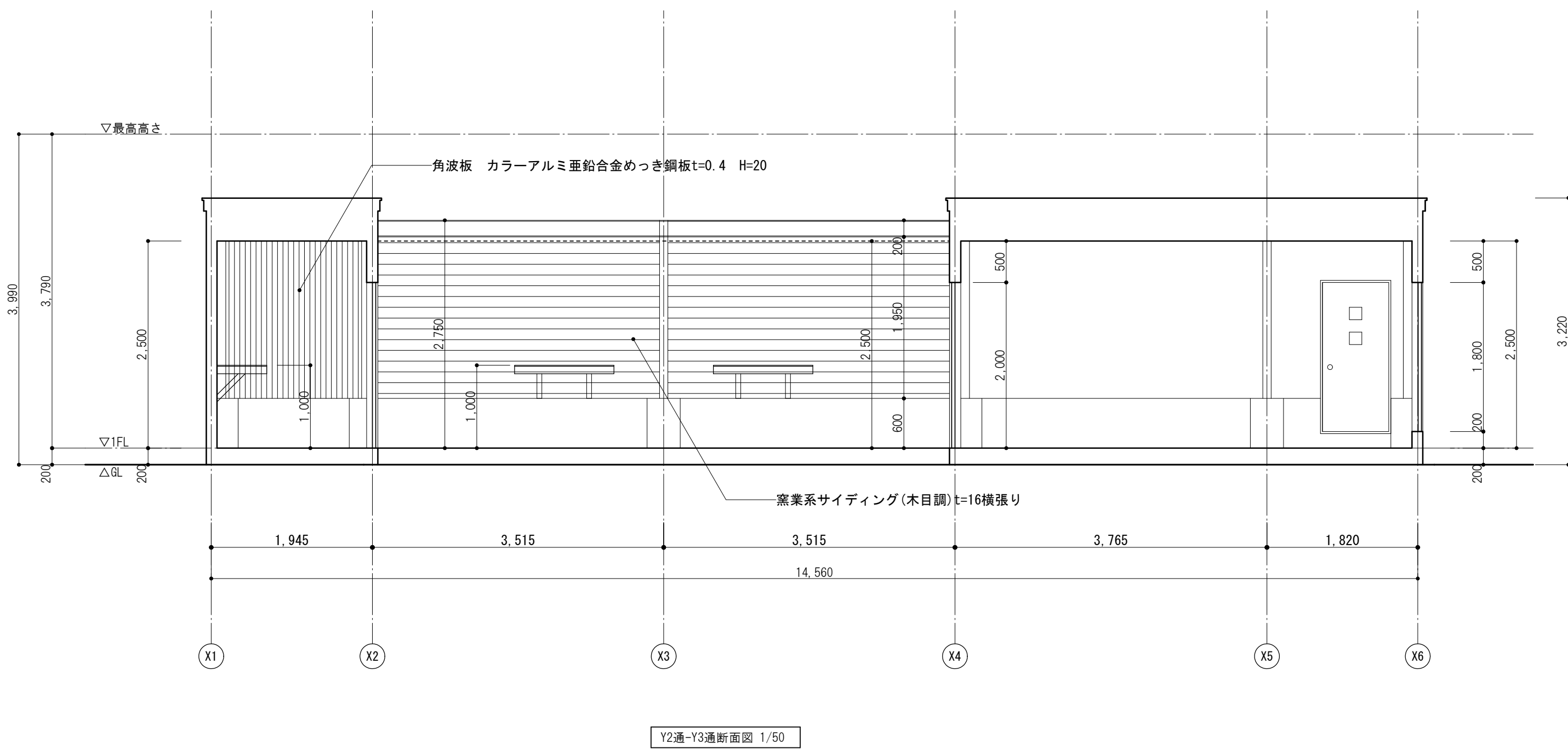
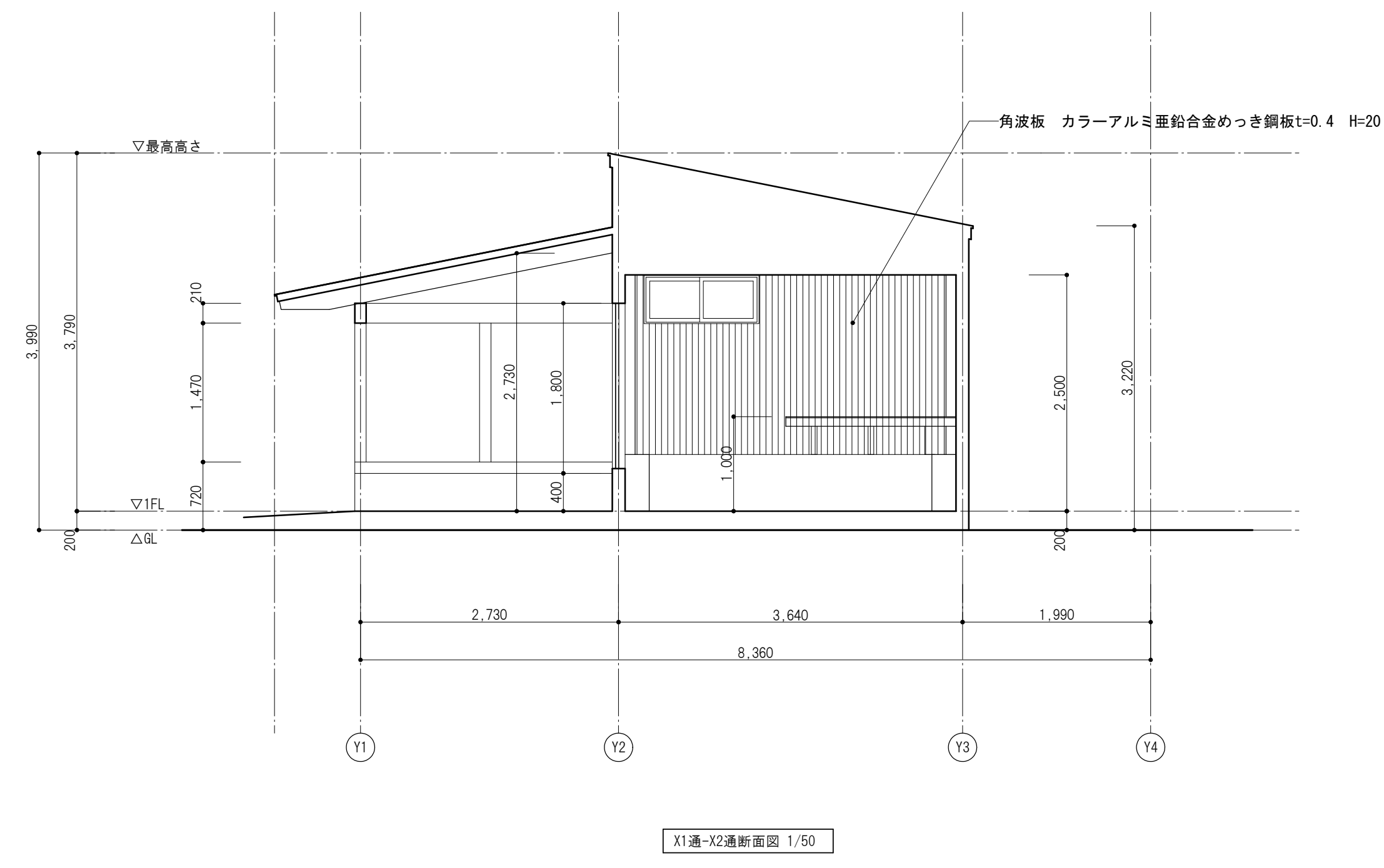
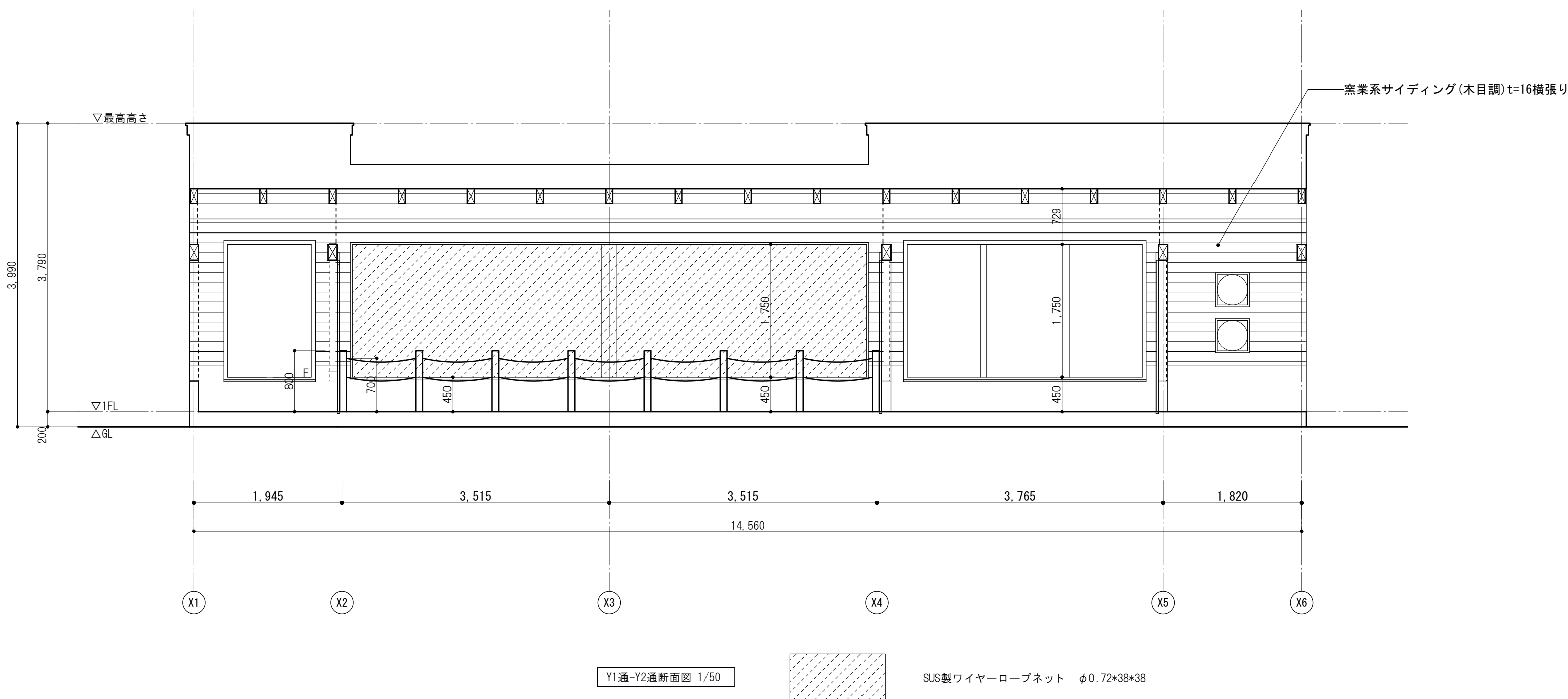


特 記 事 項				承認	代表設計者	設計担当者	縮 尺		遊亀公園附属動物園第Ⅱ期整備（建築主体）工事 （南—ルリコンゴウインコ・カメ舎）	工事名称	図面名称	屋根伏図	南ル A-13 No.
					一級建築士 第145710号 佐野 正秀	一級建築士 第162184号 河西 聡	A1→1/50 A3→1/100 設計年月日						



山梨建築設計監理事業協同組合





特記事項

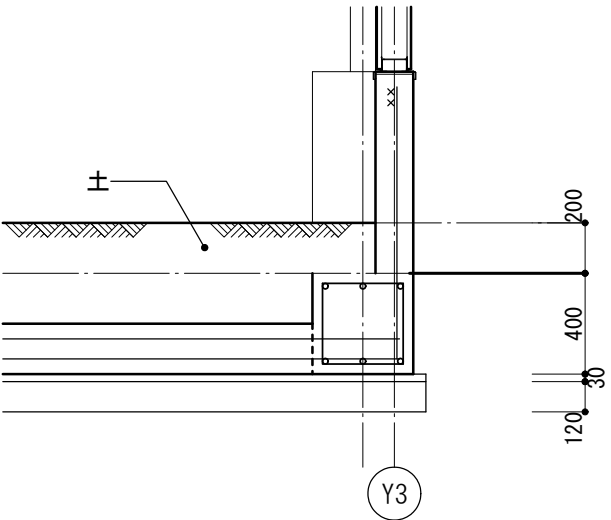
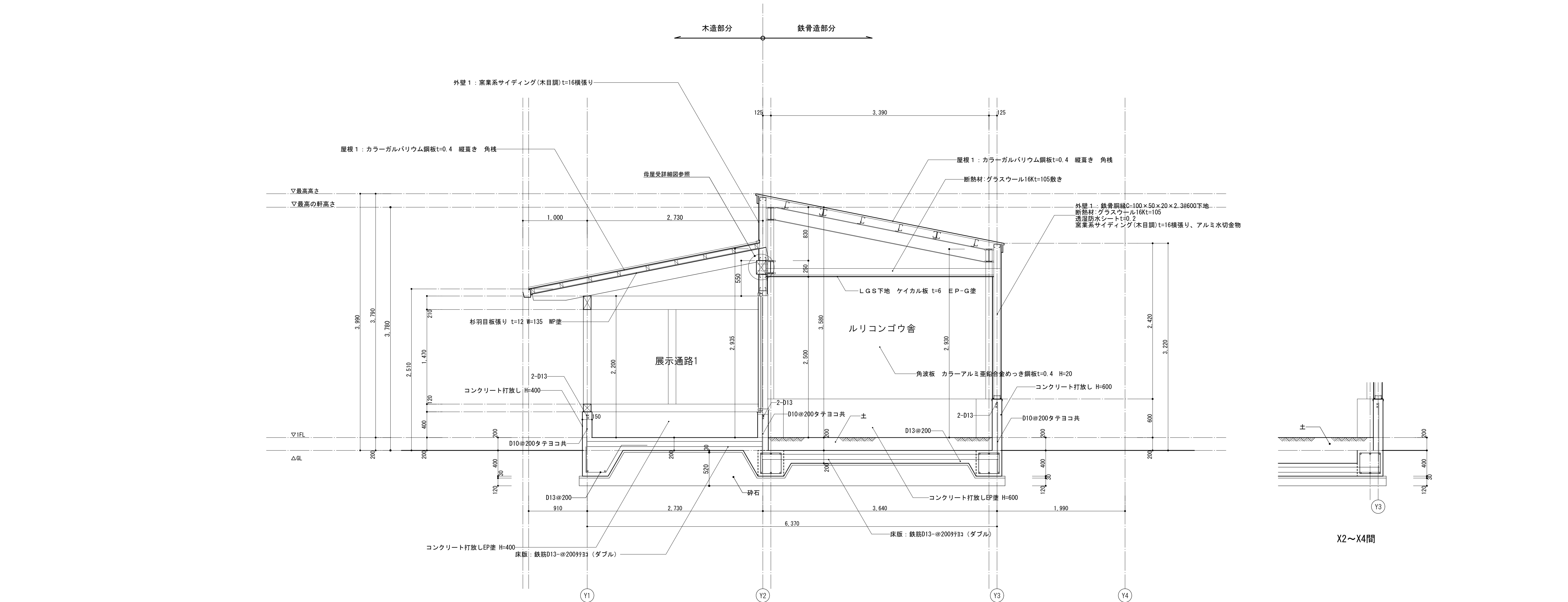


山梨建築設計監理事業協同組合

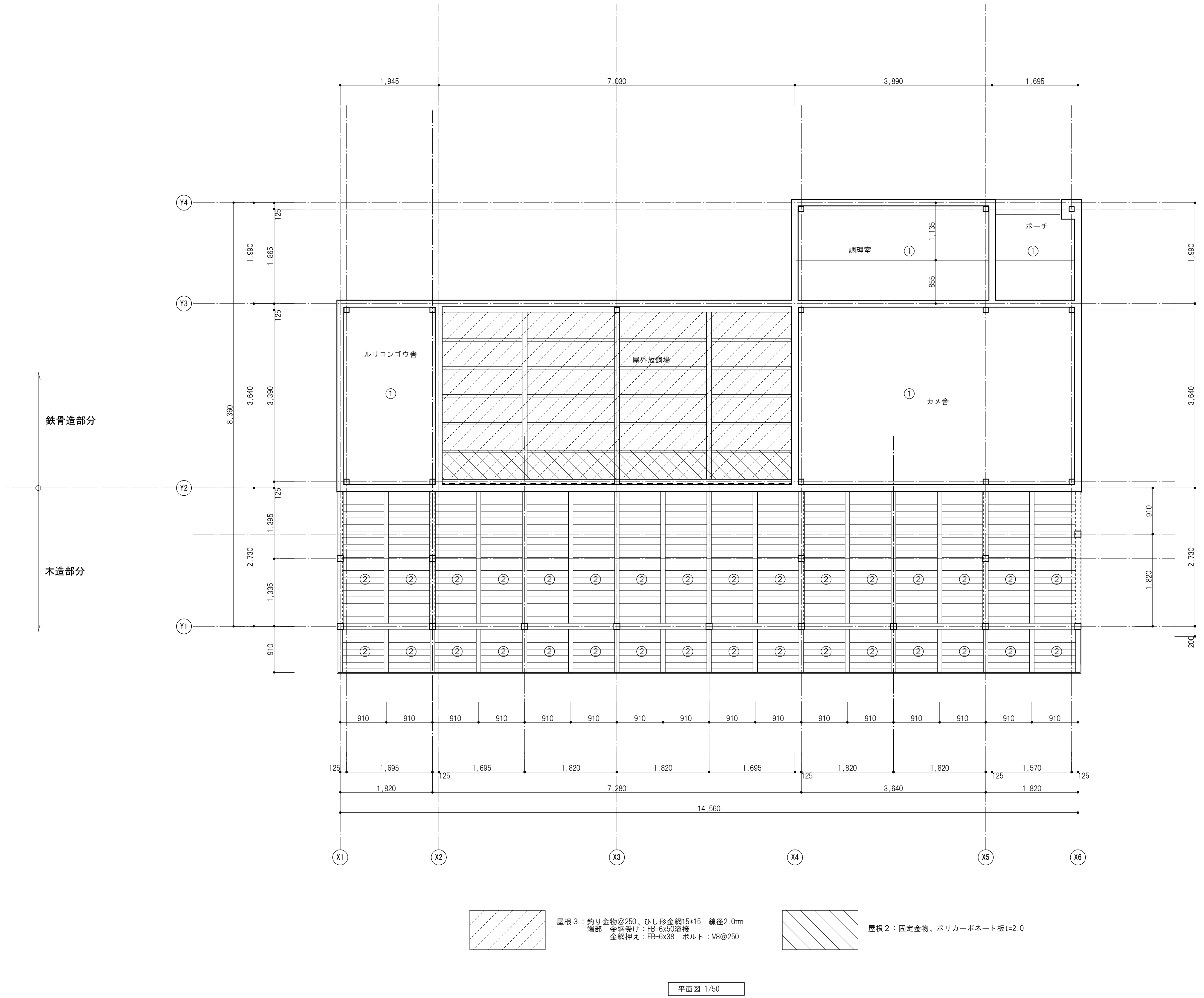
承認	代表設計者	設計担当者	縮尺
	一級建築士 第145710号 佐野 正秀	一級建築士 第162184号 河西 聡	A1→1/50 A3→1/100 設計年月日

工事名称	遊亀公園附属動物園第Ⅱ期整備(建築主体)工事 (南—ルリコンゴウインコ・カメ舎)
図面名称	断面図

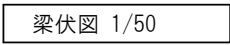
南ル A-15
No.



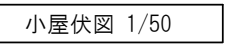
特記事項	<div><div></div><div>山梨建築設計監理事業協同組合</div></div>			承認		代表設計者	設計担当者	縮尺 A1→1/30 A3→1/60 設計年月日	工事名称 遊亀公園附属動物園第Ⅱ期整備（建築主体）工事 （南—ルリコンゴウインコ・カメ舎）	図面名称 矩計図	南ル A-16 No.
						一級建築士 第145710号 佐野 正秀	一級建築士 第162184号 河西 聡				



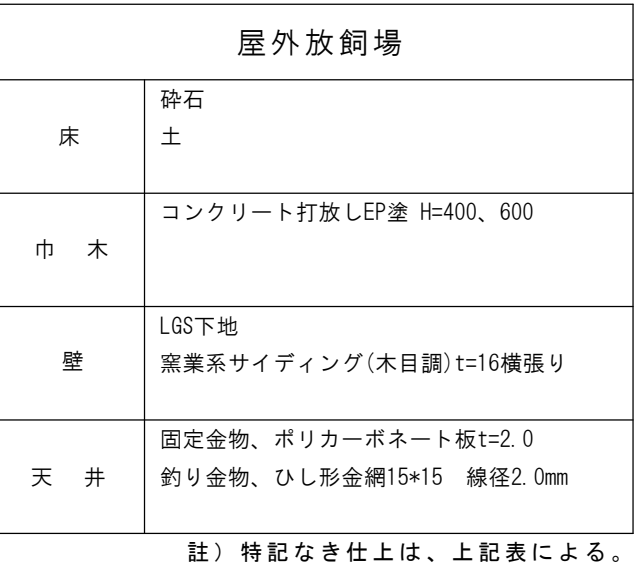
記号	仕 上
①	クイカル板 t=6 E P-G 塗
②	杉羽目板張り t=12 W=135 WP 塗



梁·桁 米松KD 120*120
母屋 米松KD 90*210@910
垂木 米松KD 45*60@455



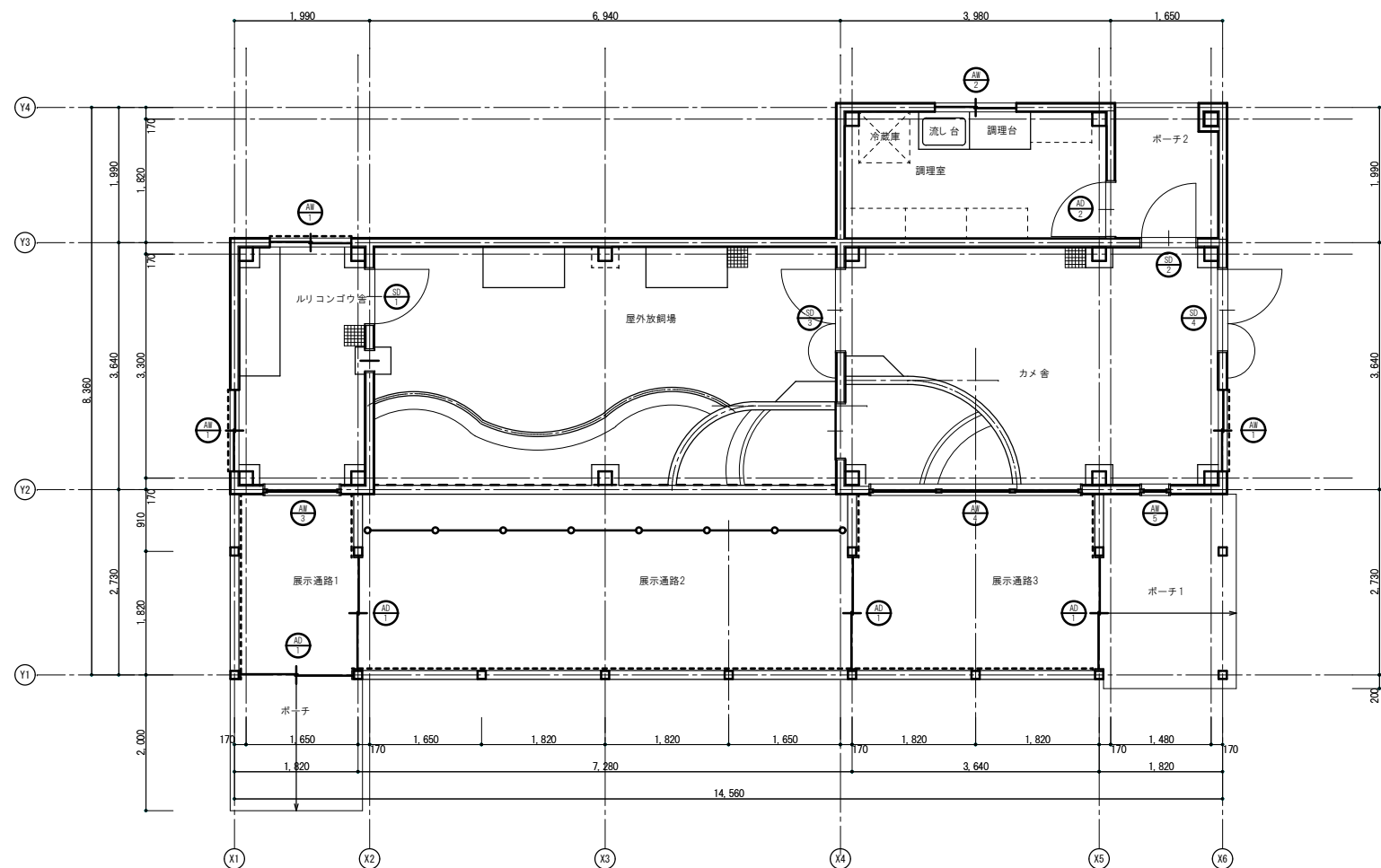
— · — 垂木 45*60 @455



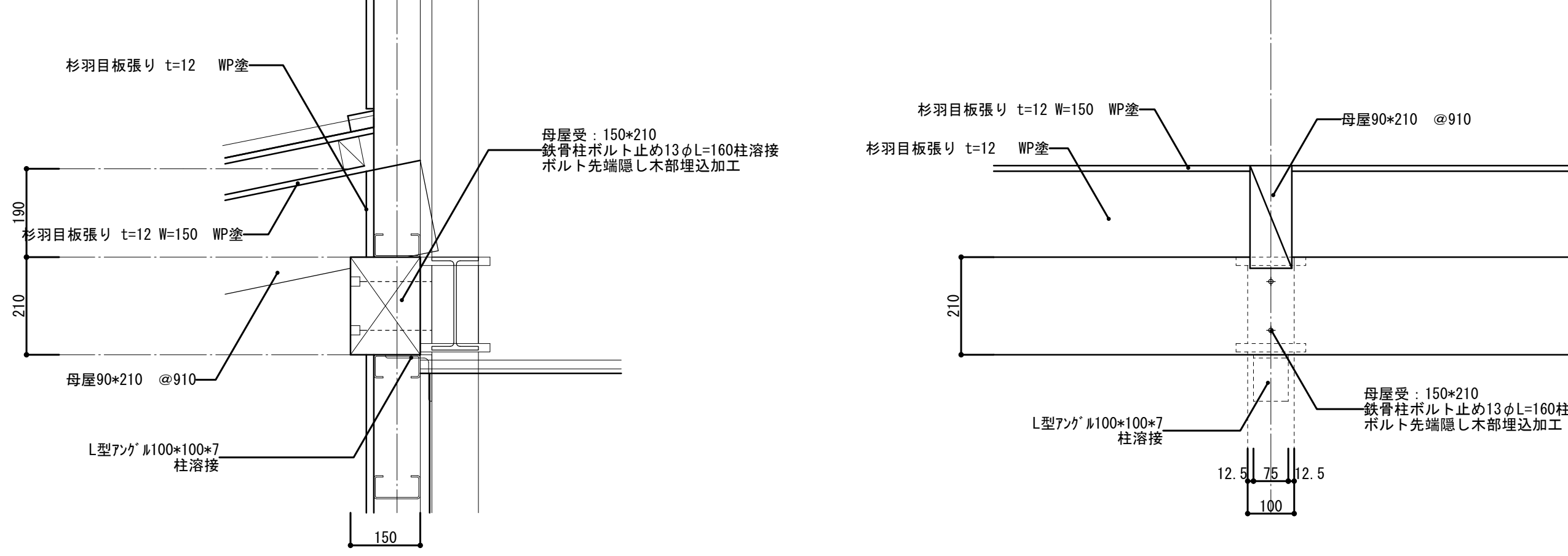
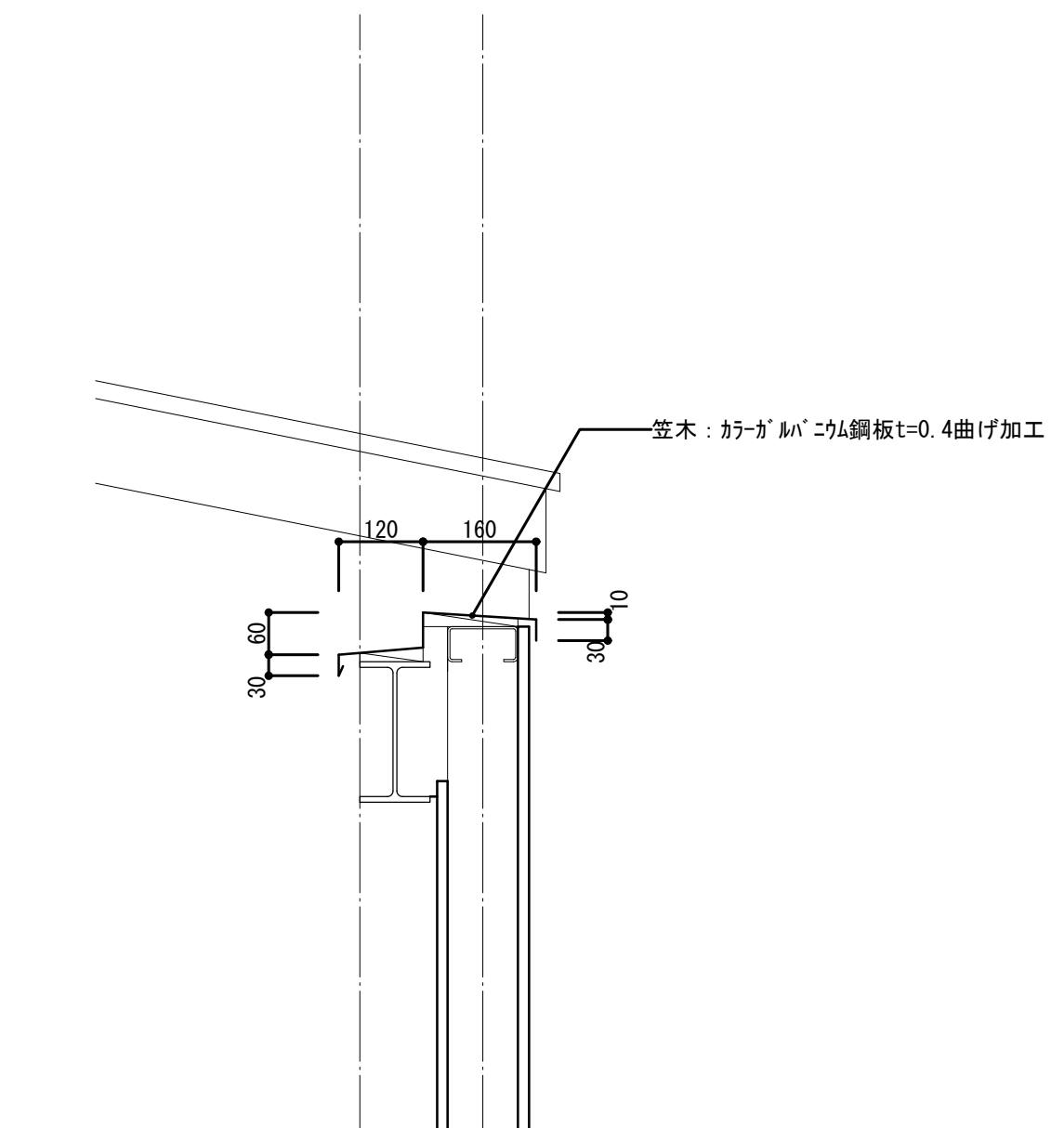
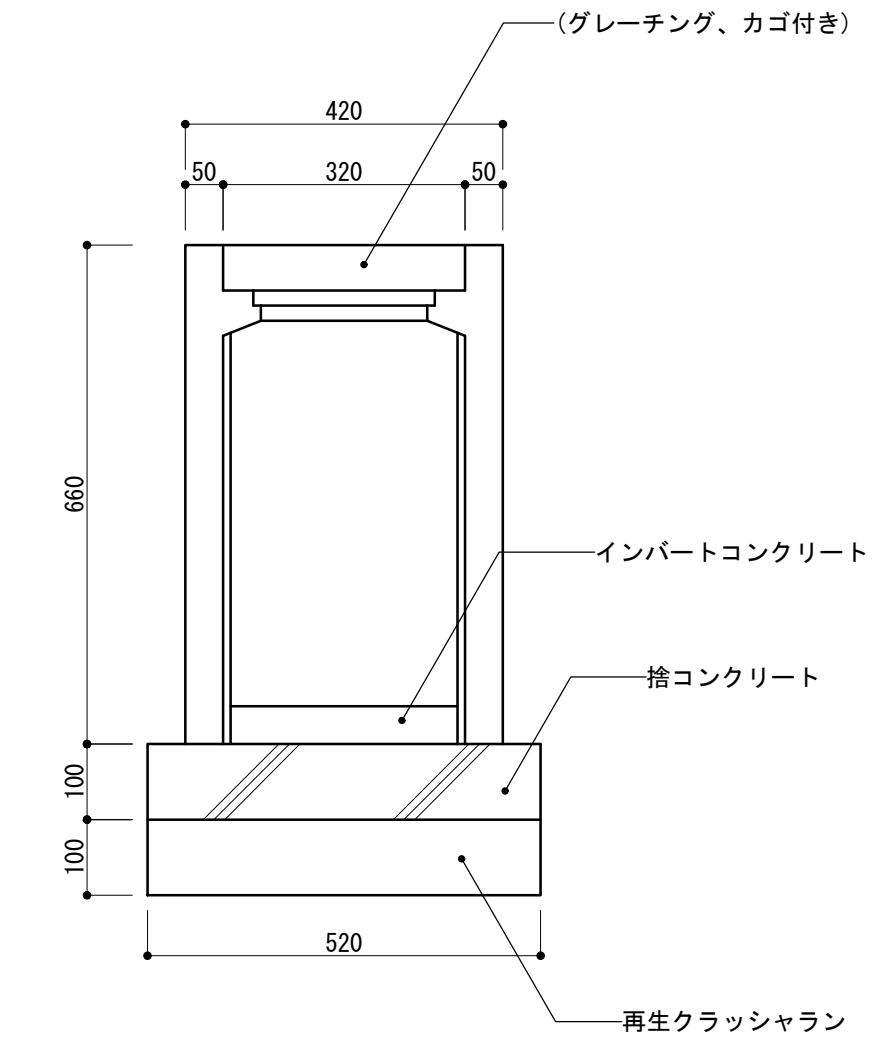
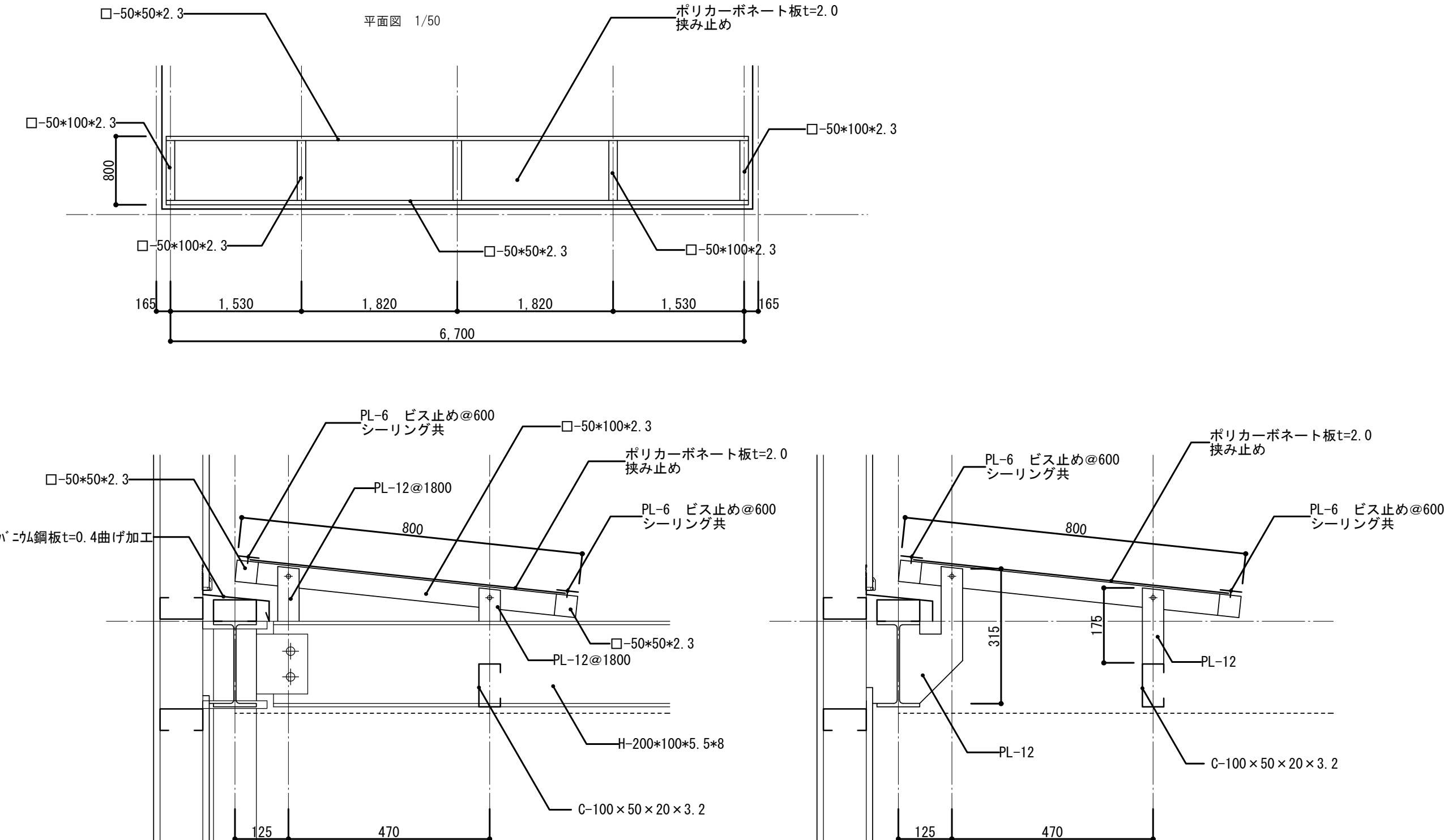
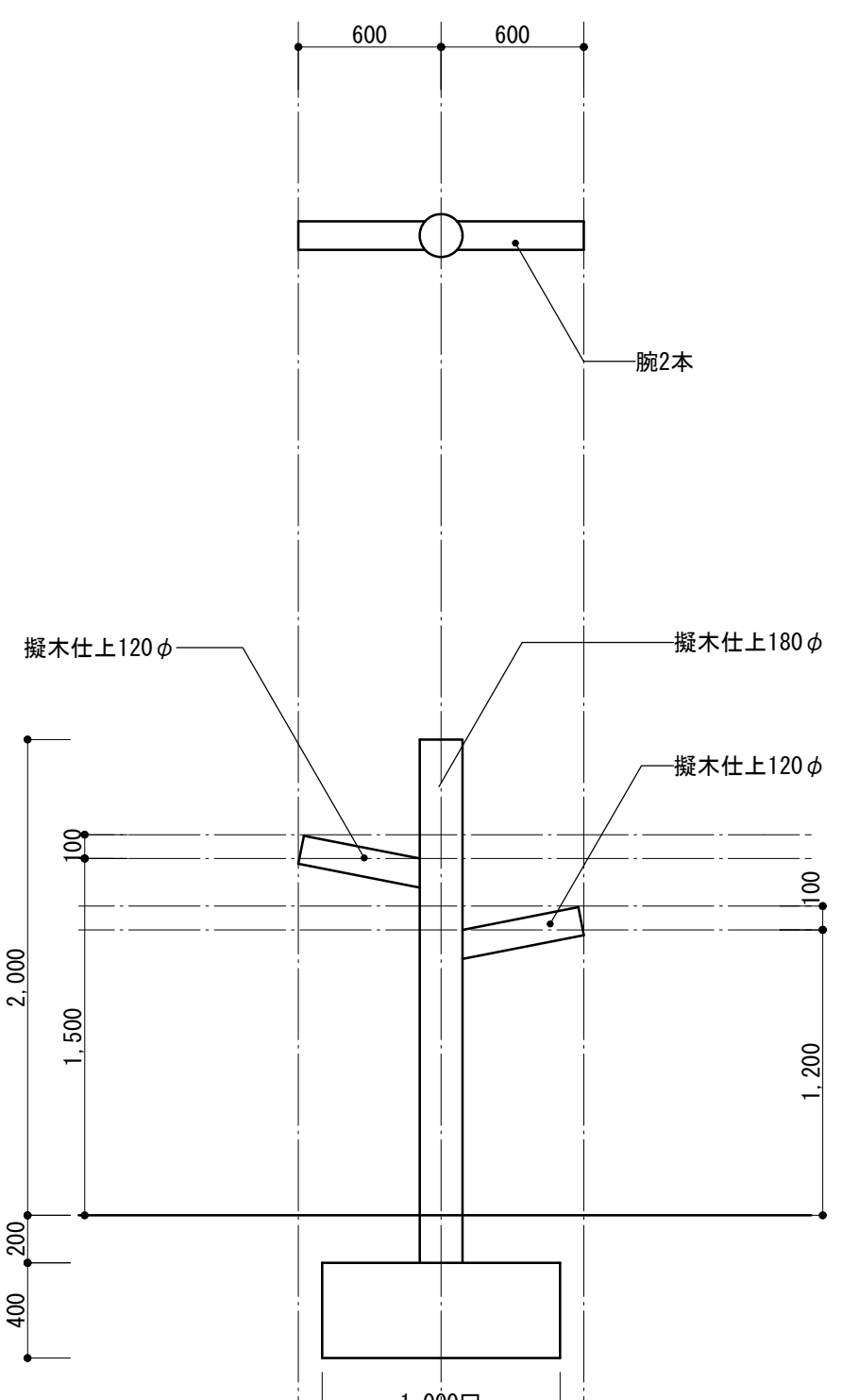
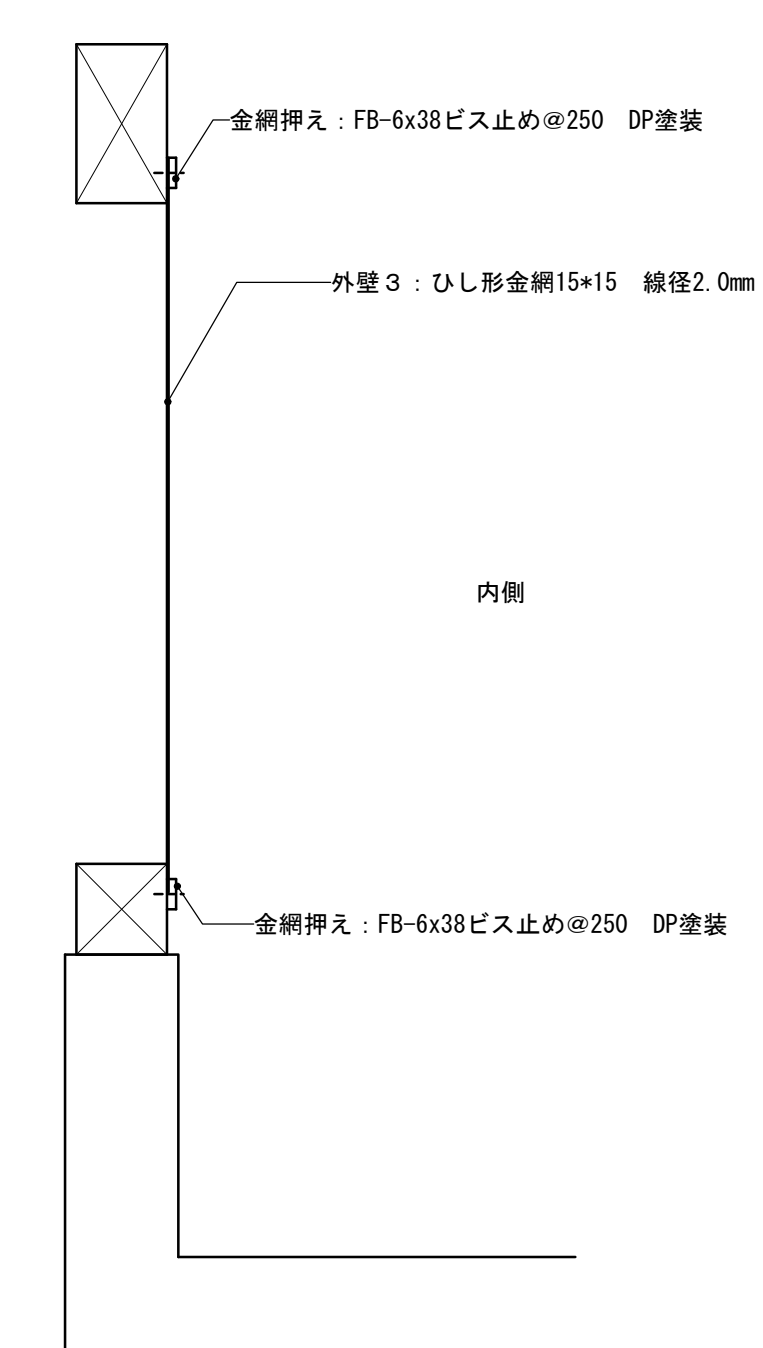
カメ 舎	
床	コンクリート全ゴテ下地 塗装仕上（防汚仕様）
巾 木	コンクリート打放 LEP 塗 H=600
壁	LGS下地 化粧ケイカル板 t=6.0
天 井	LGS下地 ケイカル板 t=6 E-P-G 塗

作業室	
床	コンクリート金ゴテ下地 塗布仕上（防滑仕様）
巾 木	コンクリート打放 LEP 塗 H=600
壁	LGS下地 石膏ボード t=12.5 E P-G 塗
天 井	LGS下地 ケイカル板 t=6 E P-G 塗

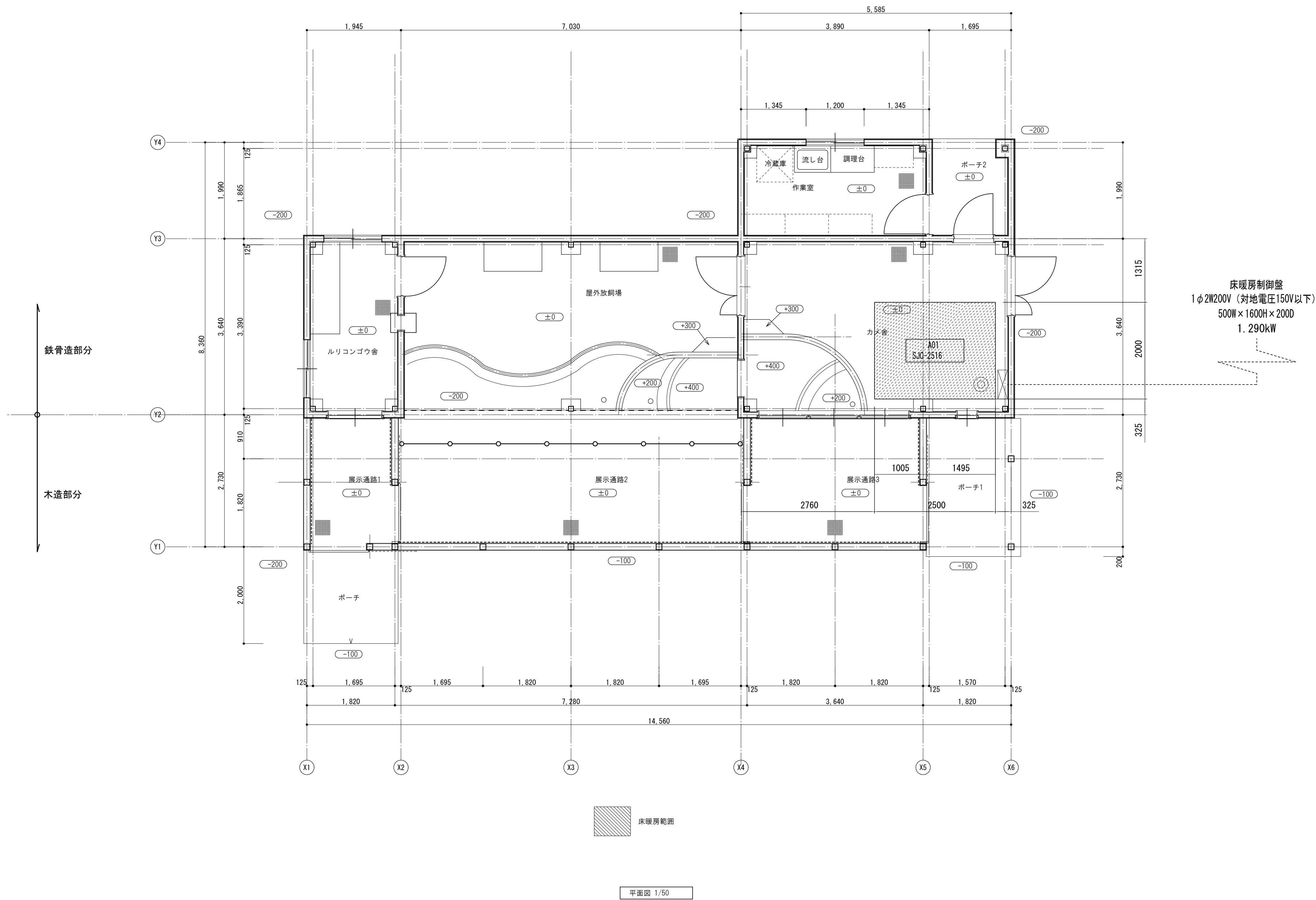
註) 特記なき仕上は、上記表による。



記号・数量	3	1	1	1	1	1
形状						
場所	ルリコンゴウ舎・カメ舎	調理室	ルリコンゴウ舎	カメ舎	カメ舎	
形式・見込	引違い窓 100	引違い窓 100	はめ殺し窓 100	はめ殺し縦骨連窓 33	はめ殺し窓 33	
材質・仕上	アルミ製	アルミ製	アルミ製	アルミ製	アルミ製	
網子	FW6.8	FW6.8	強化FL5+強化FL5	強化FL5+強化FL5	強化FL5+強化FL5	
金物	クレセント・クレセント・受戸車・水切・アングル・膳板・標準金物一式	クレセント・クレセント・受戸車・水切・アングル・膳板・標準金物一式	結露排水弁・アングル・膳板・標準金物一式	結露排水弁・アングル・膳板・標準金物一式	結露排水弁・アングル・膳板・標準金物一式	
備考	可動網戸、アルミ枠 外部防鳥ネット20×20	可動網戸、アルミ枠	可動網戸、アルミ枠	可動網戸、アルミ枠	丸型デザインカバー	
記号・数量	4	1	1	1	1	1
形状						
場所	展示通路1、2、3	作業室	ルリコンゴウ舎	カメ舎	カメ舎	カメ舎
形式・見込	自閉式 アルミ片引きハンガードア	アルミ片開き框ドア	額付片開きドア 100	額付片開きドア 100	額付親子開きドア（小扉180開閉） 100	額付親子開きドア（小扉180開閉） 100
材質・仕上	アルミ	アルミ	溶融亜鉛メッキ鋼板防錆塗装 t=1.6 2-U E	溶融亜鉛メッキ鋼板防錆塗装 t=1.6 2-U E	溶融亜鉛メッキ鋼板防錆塗装 t=1.6 2-U E	溶融亜鉛メッキ鋼板防錆塗装 t=1.6 2-U E
網子	上下：強化ガラスFL5	上 FW6.8 下パネル	FW6.8	FW6.8	FW6.8	FW6.8
金物	標準金物一式、引棒、ハンガーレール、指はさみ防止戸当、戸先安全ゴム	標準金物一式、丁番、D.C.、レバーハンドル、水切、ステンレス下枠、フランス落し	標準金物一式、丁番、D.C.、レバーハンドル、水切、ステンレス下枠、フランス落し	標準金物一式、丁番、D.C.、レバーハンドル、水切、ステンレス下枠、フランス落し	標準金物一式、丁番、D.C.、レバーハンドル、水切、ステンレス下枠、フランス落し	標準金物一式、丁番、D.C.、レバーハンドル、水切、ステンレス下枠、フランス落し
備考	外/シリンダー錠・内/サムターン、引き残し：150	外/シリンダー錠・内/サムターン	外/シリンダー錠・内/サムターン	外/シリンダー錠・内/サムターン	外/シリンダー錠・内/サムターン	外/シリンダー錠・内/サムターン
特記事項			<div>承認</div> <div>代表設計者</div> <div>設計担当者</div> <div>縮尺</div> <div>設計年月日</div>		<div>工事名称</div> <div>図面名称</div>	
			<div>山梨建築設計監理事業協同組合</div>		<div>遊亀公園附属動物園第Ⅱ期整備（建築主体）工事</div> <div>建具表</div>	
			<div>南ル A-22</div>			

母屋受詳細図（参考図） S=1/10		笠木加工詳細図（参考図） S=1/10		集水桝詳細図（参考図）	
				 <p>※参考 竜王産業株式会社 FX型 可変側溝用桝 300*300*600 グレーチング蓋、カゴ付</p>	
ポリカーボネート屋根詳細図（参考図）		擬木詳細図（参考図） 1/30		ネット固定部分詳細図（参考図） 1/30	
					
特記事項		山梨建築設計監理事業協同組合		遊亀公園附属動物園第Ⅱ期整備（建築主体）工事 （南—ルリコンゴウインコ・カメ舎）	
				工事名称	
				図面名称 詳細図 1	
		承認 代表設計者 設計担当者 縮尺 一級建築士 第145710号 佐野 正秀 一級建築士 第162184号 河西 聡 A1→1/20 A3→1/40 設計年月日			
				南ル A-23 No.	

<div> <div>人止め柵詳細図 S=1/20</div> </div>	<div> <div>ルリコンゴウ舎鳥専用出入口 S=1/20</div> </div>	<div> <div>カメ舎カメ専用出入口 S=1/20</div> </div>
<div> <div>柵詳細図 S=1/20</div> </div>	<div> </div>	<div> </div>
<div> <div>特記事項</div> <div></div> </div>	<div> <div> <div> <div>山梨建築設計監理事業協同組合</div> </div> <div> <div>承認</div> <div>代表設計者</div> <div>設計担当者</div> <div>縮尺</div> </div> <div> <div>一級建築士 第145710号</div> <div>一級建築士 第162184号</div> <div>設計年月日</div> </div> <div> <div>佐野 正秀</div> <div>河西 聡</div> <div></div> </div> </div> </div>	<div> <div> <div>工事名称</div> <div>図面名称</div> </div> <div> <div>遊亀公園附属動物園第Ⅱ期整備（建築主体）工事 （南—ルリコンゴウインコ・カメ舎）</div> <div>詳細図 2</div> </div> </div>



特記事項



山梨建築設計監理事業協同組合

承認 代表設計者 設計担当者 縮尺
一級建築士 一級建築士 A1→1/50 A3→1/100
第145710号 第162184号
佐野 正秀 河西 聡
設計年月日

工事名称 遊亀公園附属動物園第Ⅱ期整備（建築主体）工事
（南—ルリコンゴウインコ・カメ舎）
図面名称 詳細図 3

南ル A-25
No.

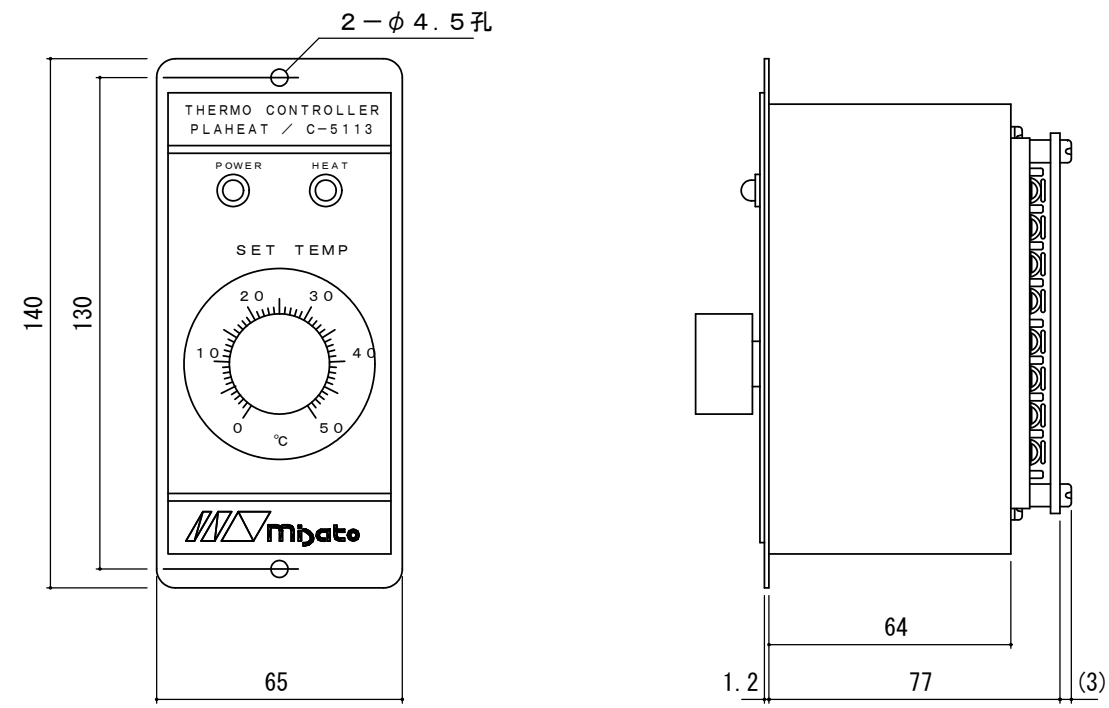
仕様概要

ヒーター	ユーロード
電源電圧	1φ2W 200V (対地電圧150V以下)
電気容量	1.290kW
制御方法	タイマーによる時間、温度センサーによるヒーター温度制御
施工方法	施工図面参照
その他	・床暖房での室温並びに床表面温度については、建物の断熱性・使用する環境に左右されますので、ある一定温度を確保出来ない状況の時は、空調機等の暖房機器との併用をお願いします。

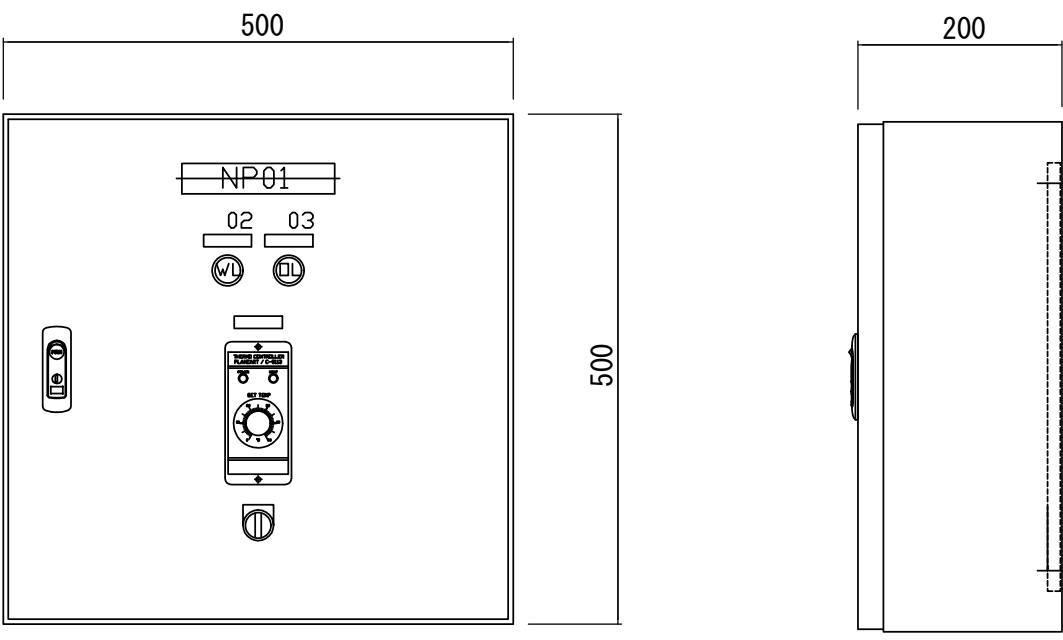
工事範囲

	内 容	建築工事	電気工事	床暖房工事
1	床仕上げ工事	○		
2	コンクリート打設工事	○		
3	メッシュ敷設工事	○		
4	ユーロード敷設工事			○
5	センサー取付工事			○
6	制御盤～ヒーター間の配管		○	
7	制御盤～ヒーター間の配線			○
8	一次側電気配線配管工事盤の主幹の継ぎ込みは一次側とする		○	
9	制御盤制作・取付工事			○
10	試運転調整			○
11	制御盤・ブルボックス内結線			○

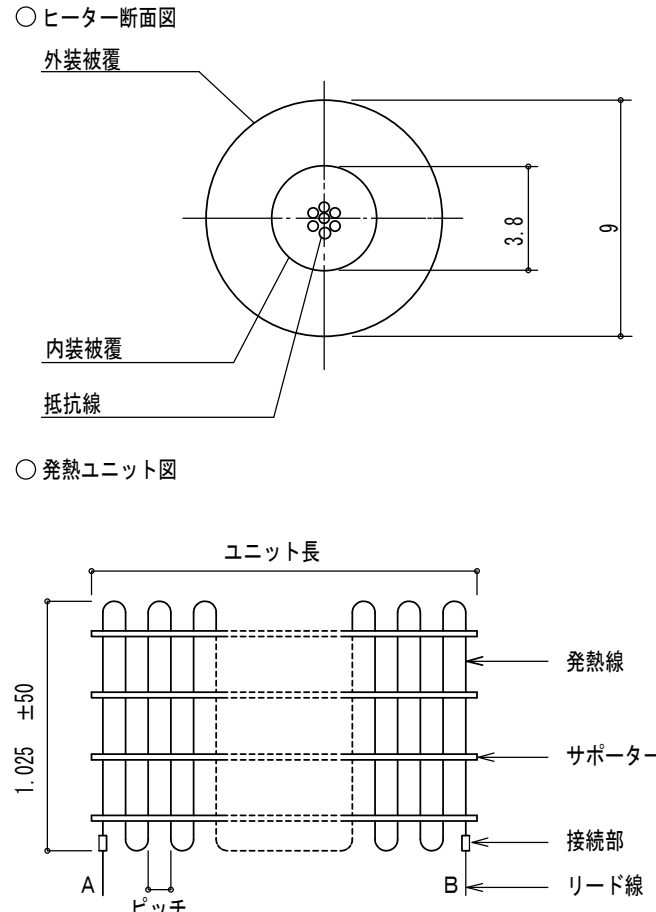
温度調節器 (C-5113) 姿図



床暖房制御盤 姿図 (参考)



ユーロード姿図



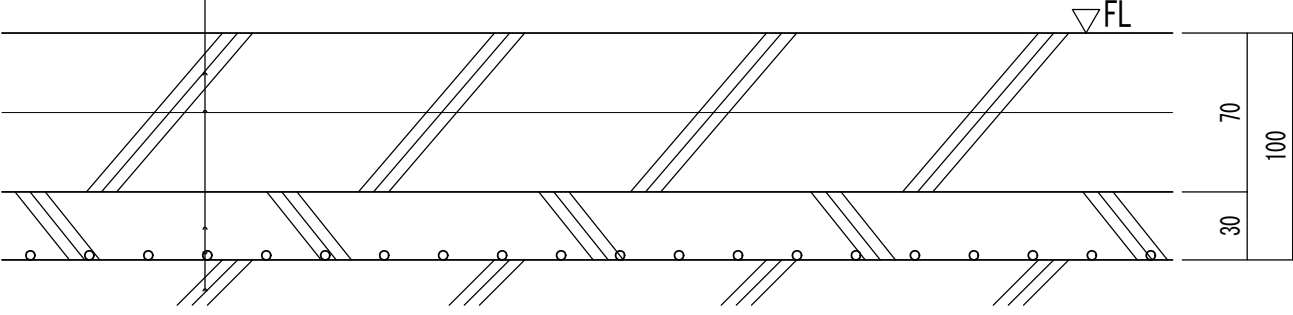
部品名	材質
外装被覆	P、V、C
内装被覆	オレフィン系エラスマー
抵抗線	ニクロム

品番	R-2516H
種別	5.16m 用
電圧	AC200V
消費電力	1,290W/ユニット
	250W/m ²
発熱線長さ	86m
ピッチ	60m/m
リード線 (埋設用)	—

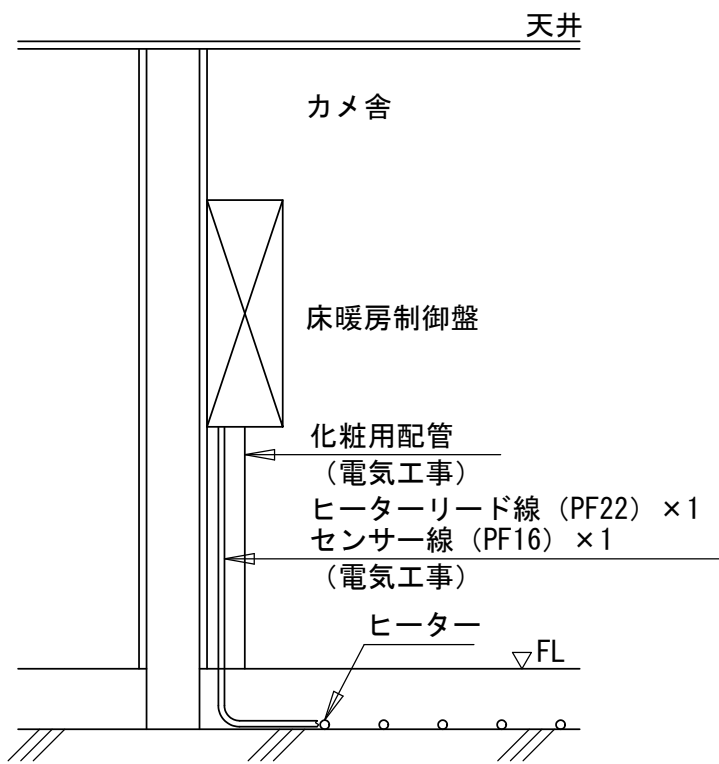
● ヒーターのユニットは敷設区画が方形でないときにサポーターを切り、変形区域に合わせて敷設します。

施工断面図

建築工事	コンクリート	t 70.0
	ワイヤーメッシュ 6*100*100	
	保護モルタル	t 30.0
床暖房工事	ヒーターケーブル (ユーロード)	
建築工事	コンクリートスラブ	

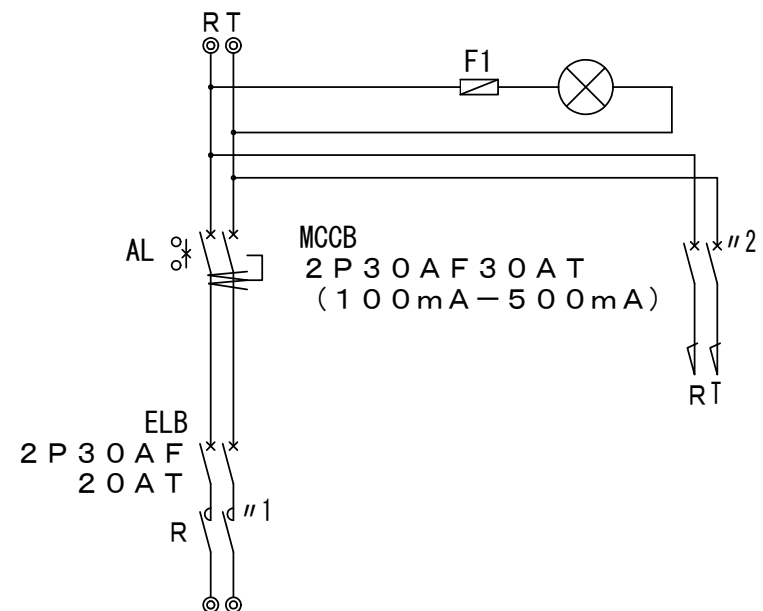


制御盤取付図 (参考)



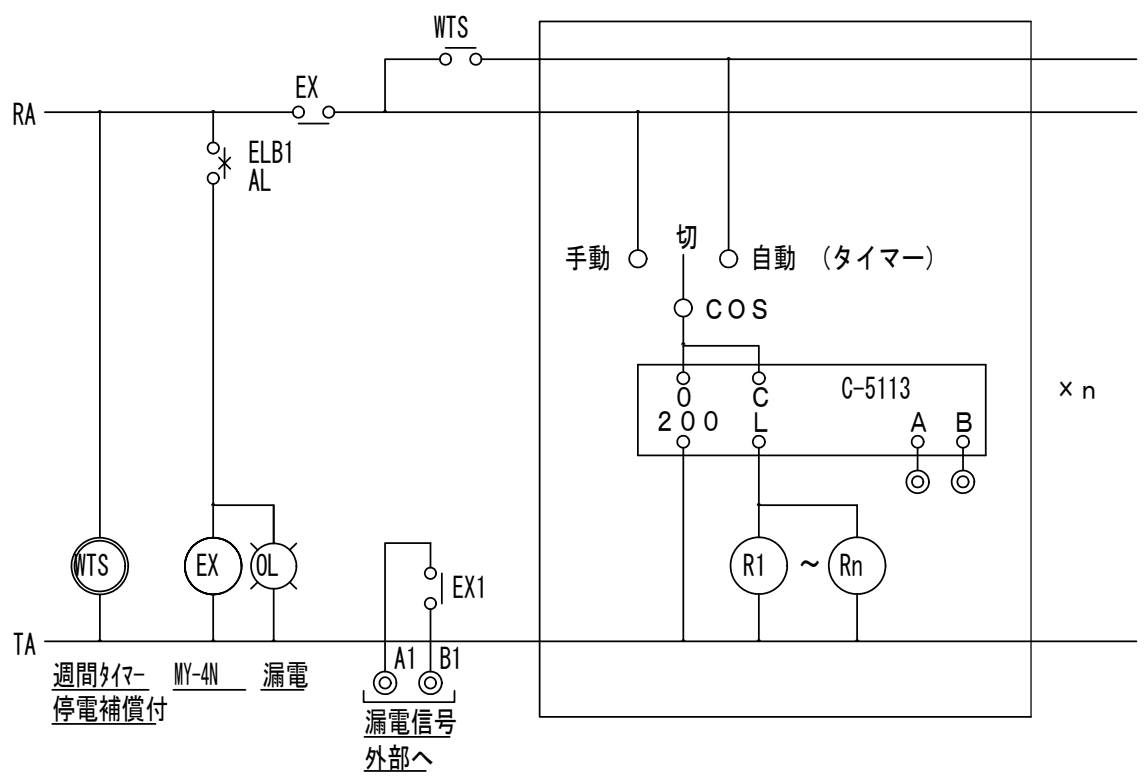
主回路図

1φ2W200V (対地電圧150V以下)
1.290kW




室 名	カメ舎	合 計
電気容量kW	1.290	1.290
制御区分	1	1

操作回路図



特記事項

山梨建築設計監理事業協同組合

承認	代表設計者	設計担当者	縮 尺
	一級建築士 第145710号 佐野 正秀	一級建築士 第162184号 河西 聡	設計年月日

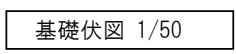
工事名称

遊亀公園附属動物園第Ⅱ期整備 (建築主体) 工事
(南—ルリコンゴウインコ・カメ舎)

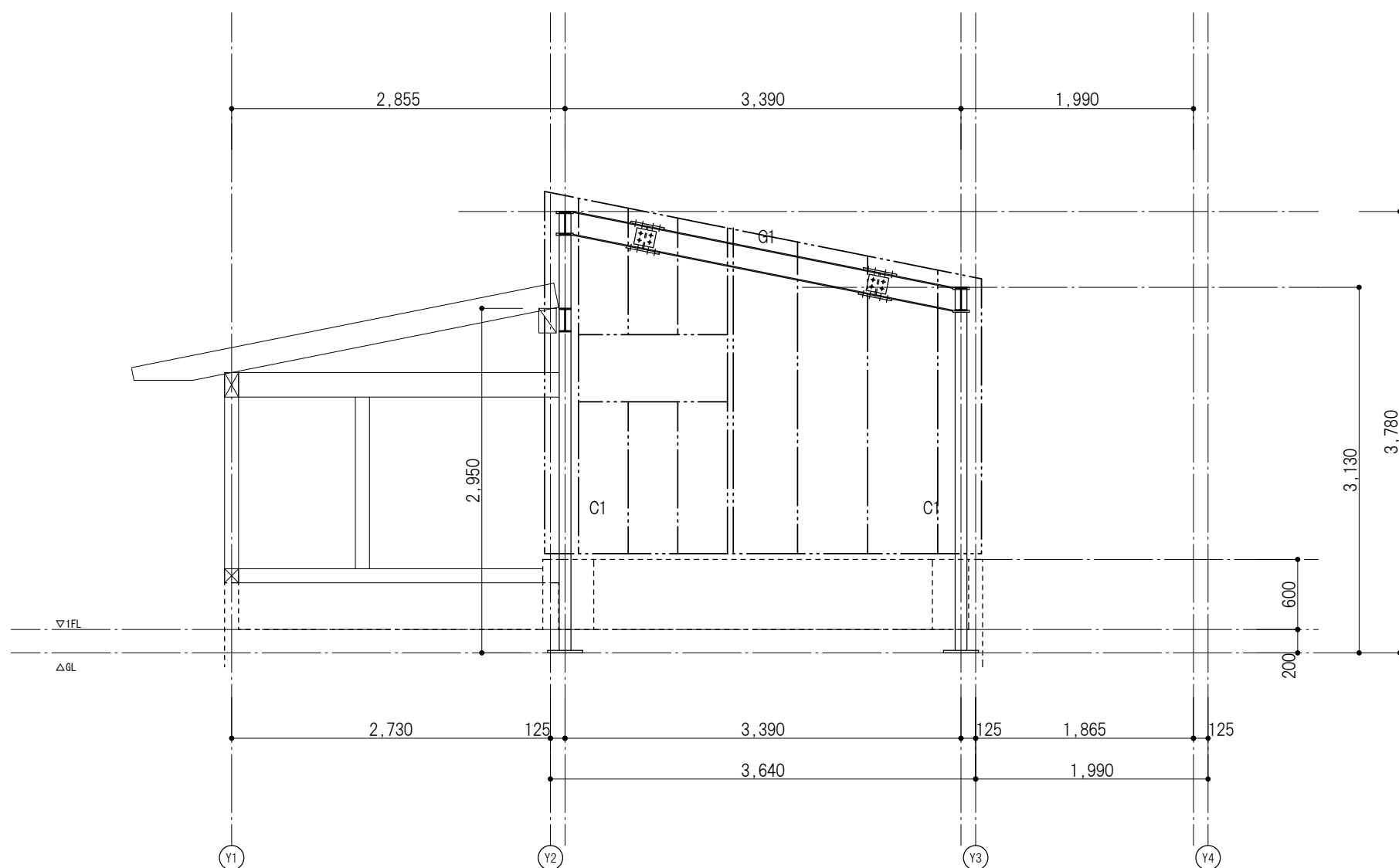
図面名称

詳細図 4

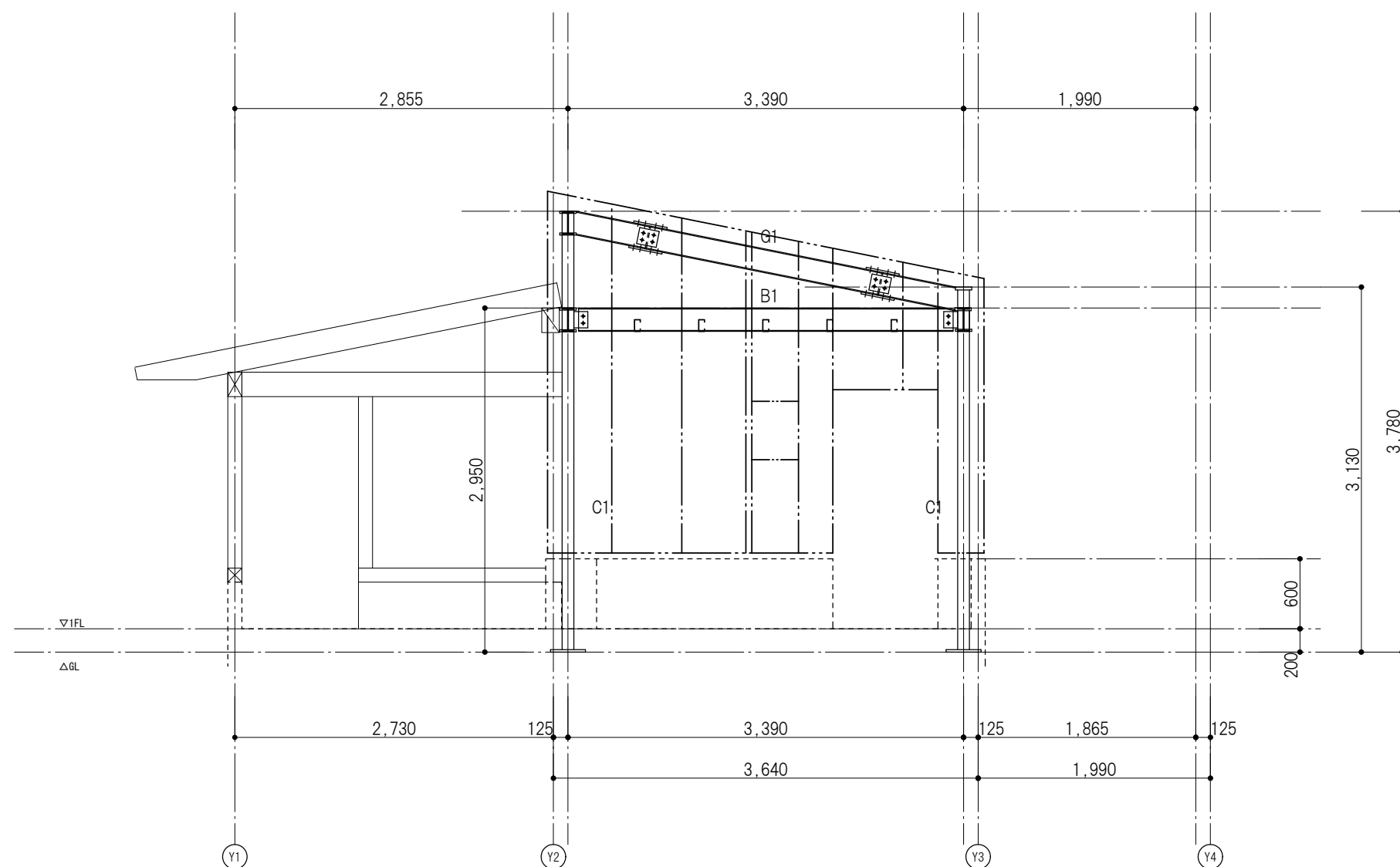
南ル A-26 No.



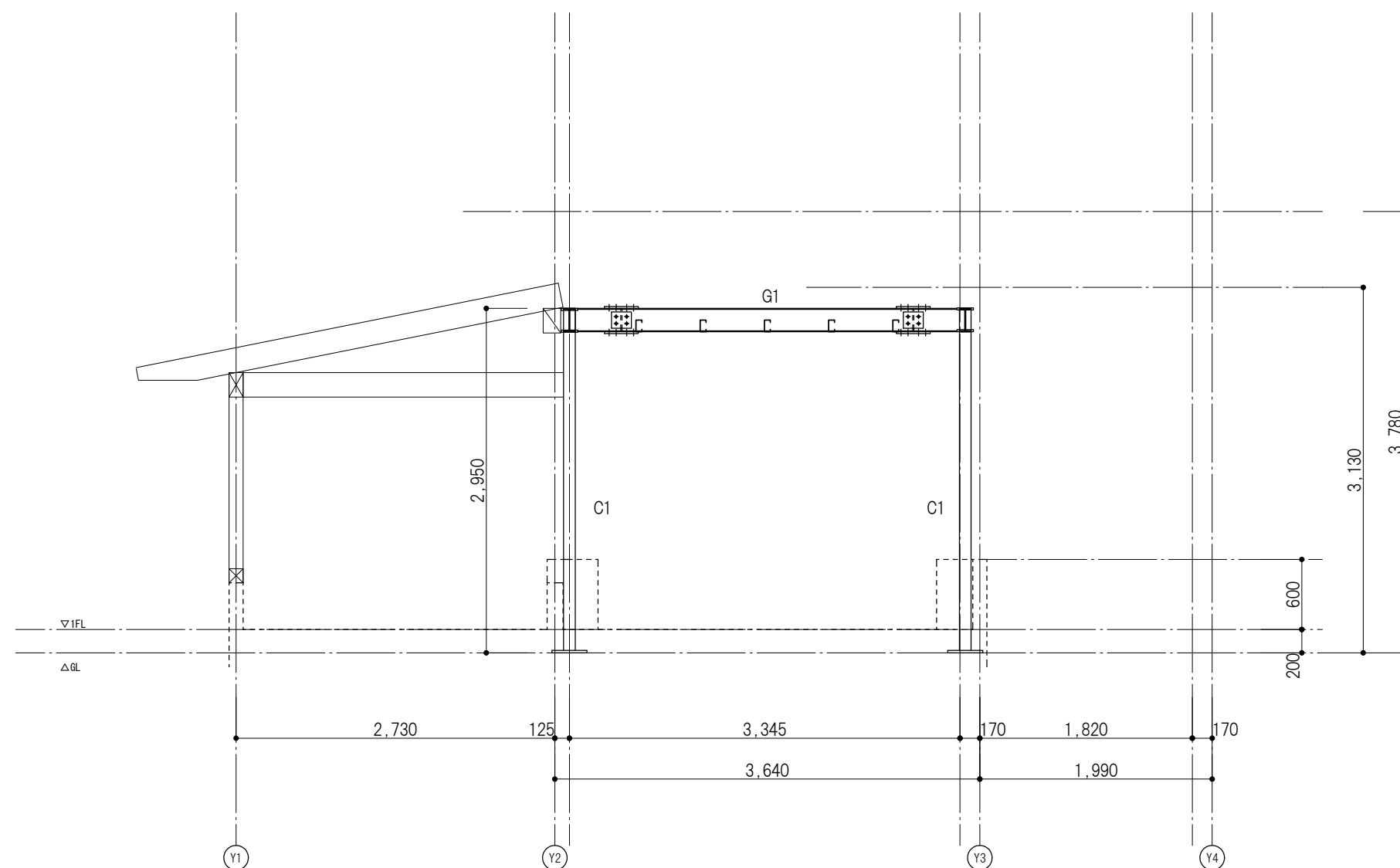
南ル A-27
No.



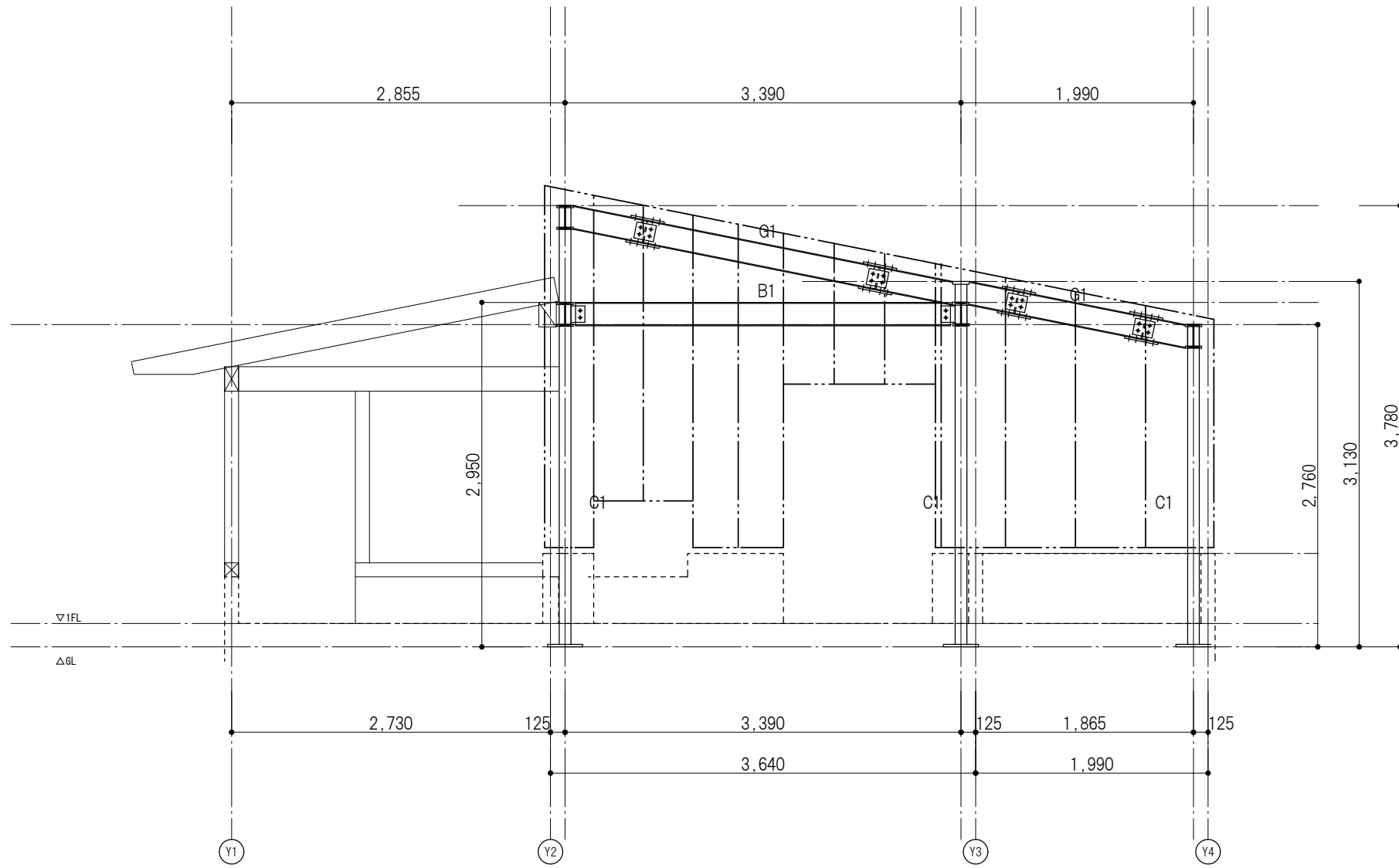
X1 軸組図



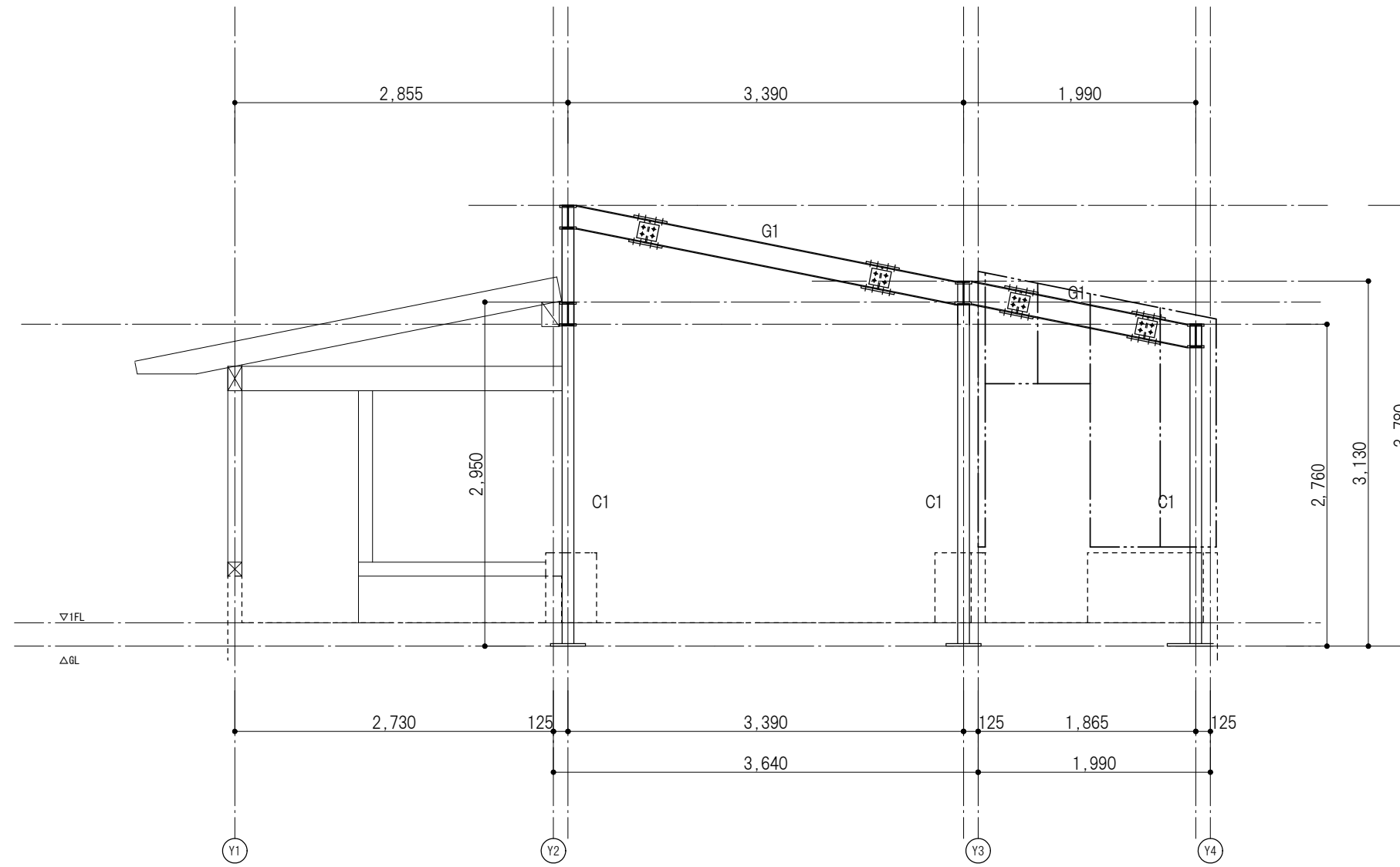
X2 軸組図



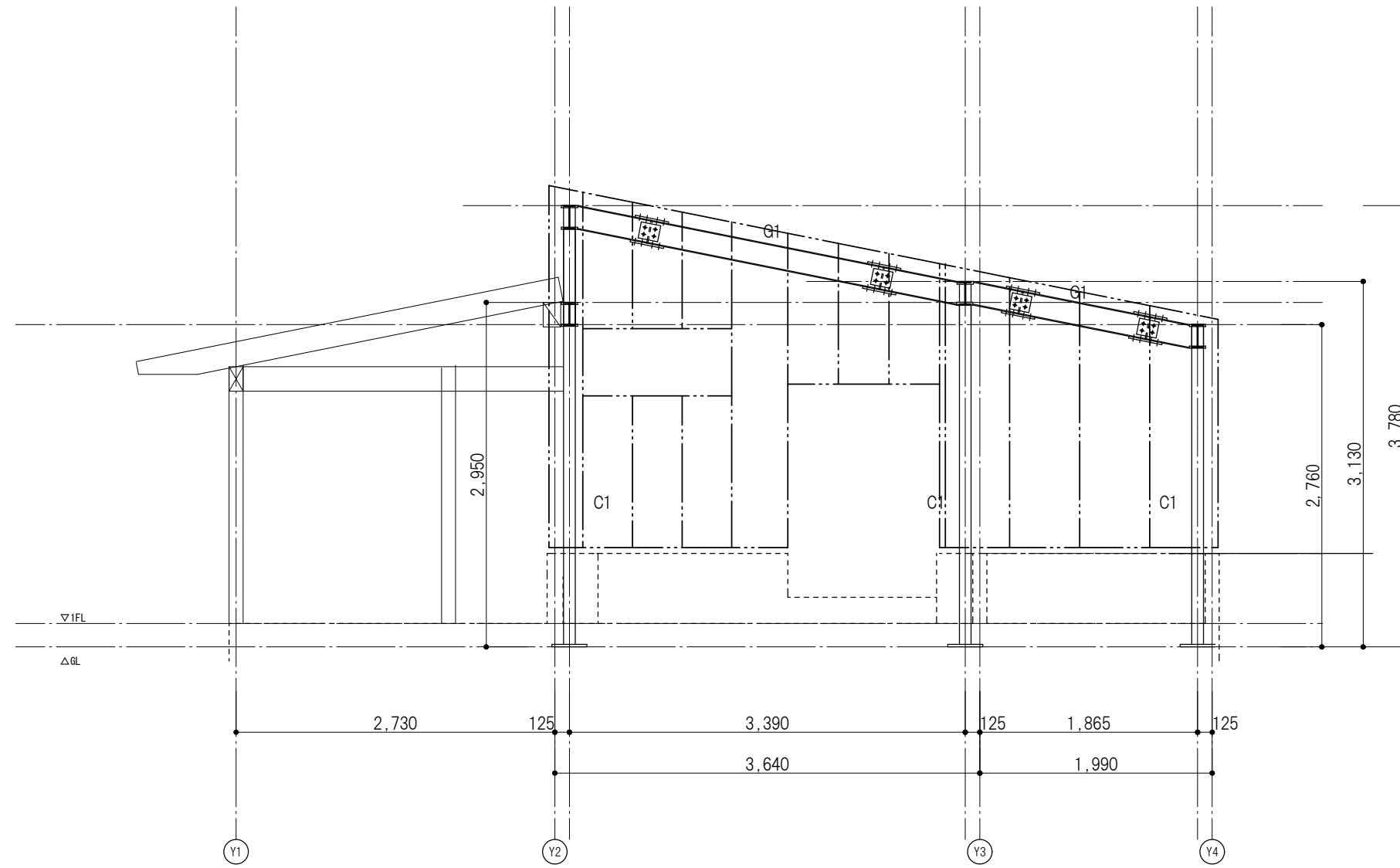
X3 軸組図



X4 軸組図



X5 軸組図



X6 軸組図

--- C-100×50×20×2.3 @600以内
=== 2C-100×50×20×2.3 @3600以内

特記事項

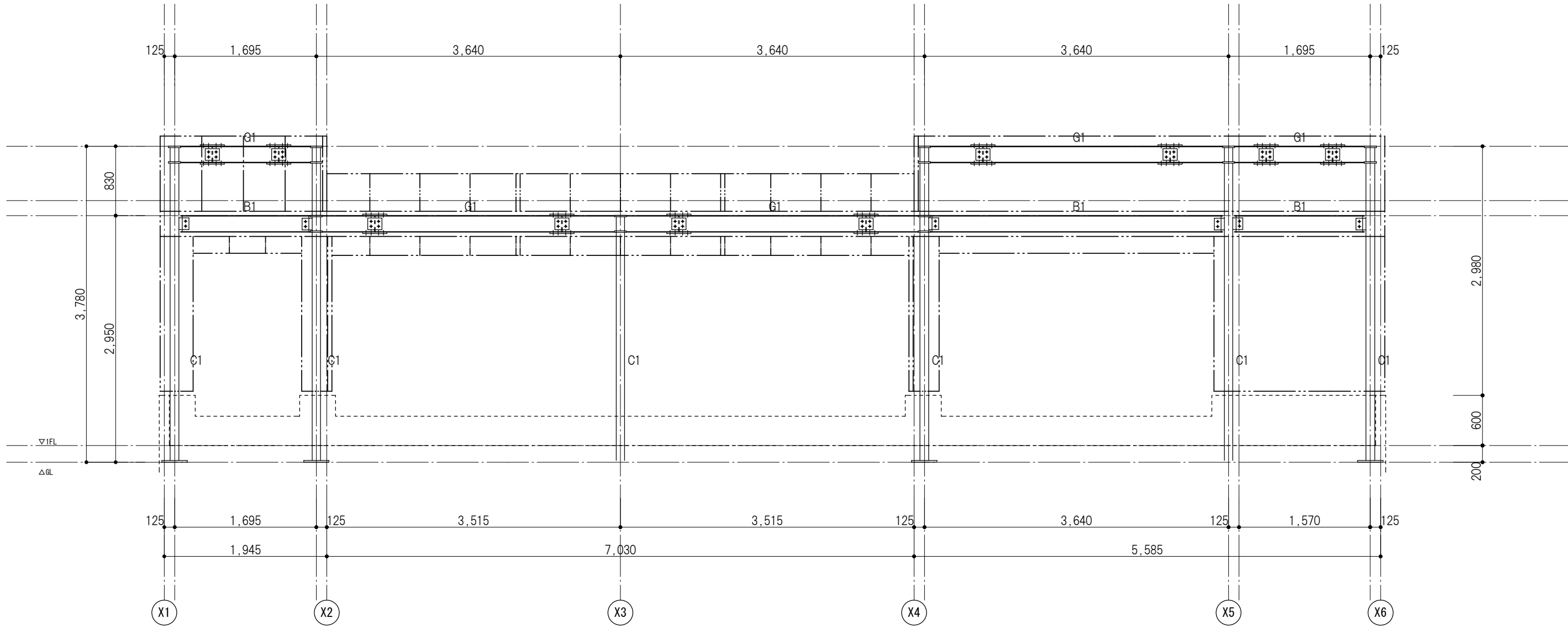


山梨建築設計監理事業協同組合

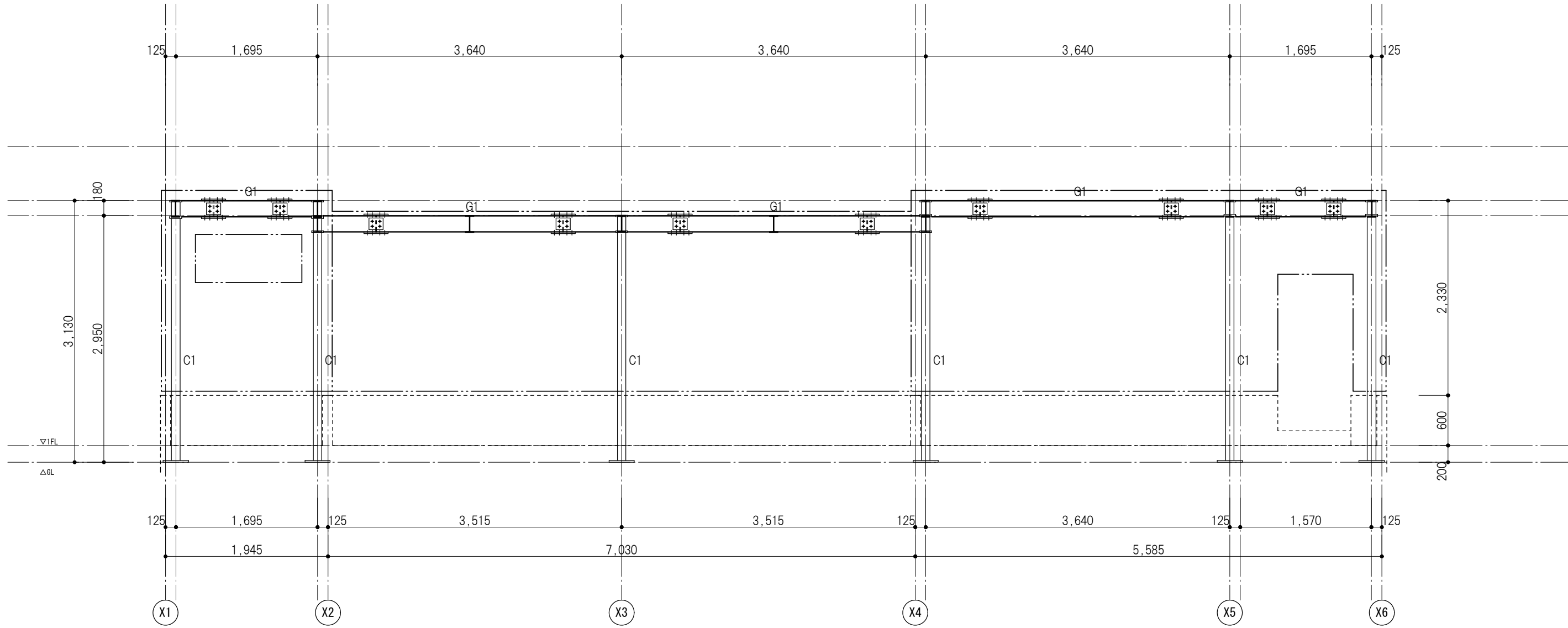
承認	代表設計者	設計担当者	縮尺
	一級建築士 第145710号 佐野 正秀	一級建築士 第162184号 河西 聡	A1→1/50 A3→1/100 設計年月日

工事名称	遊亀公園附属動物園第Ⅱ期整備（建築主体）工事 （南—ルリコンゴウインコ・カメ舎）
図面名称	鉄骨軸組図1

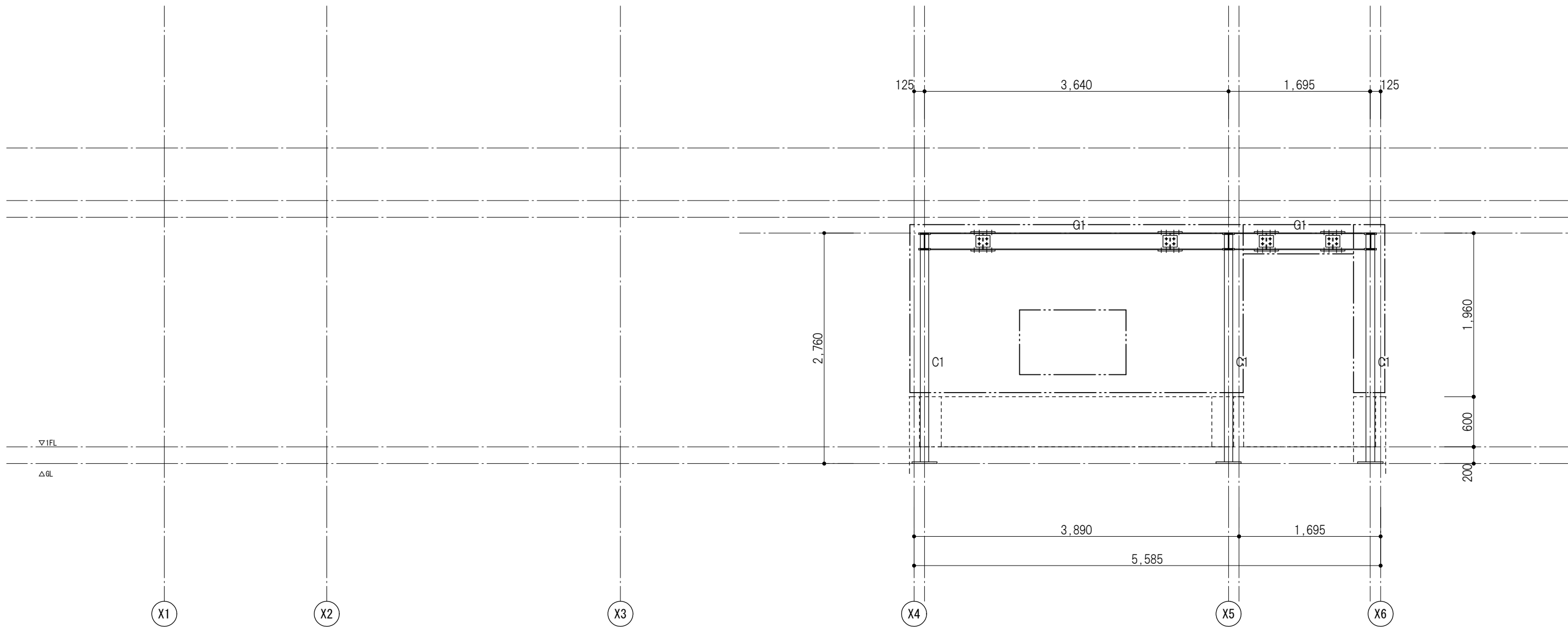
南ル A-29
No.



Y2 軸組図



Y3 軸組図



Y4 軸組図

--- C-100×50×20×2.3 @600
= 20-100×50×20×2.3 @1800

排煙	階	室名	必要面積		有効開口面積						判定	室/居室	備考
			室面積	1/50	窓記号	H	W	ヶ所	有効面積	合計			
	1	作業室	7.74	0.16	AW-2	0.7	1.2	1	0	0	NG	居室	告示1436号第4ニ（4） 内装下地・仕上げ：不燃材料

採光	階	室名	必要面積		有効開口面積								判定	備考		
			室面積	1/20	窓記号	H	W	ヶ所	採光補正係数						有効面積	合計
									D	H	D/H×6-1.4	係数				
	1	作業室	7.74	0.39	AW-2	0.7	1.2	1	10	1.365	42.55	3.00	2.52	2.52	OK	

敷地境界線まで10mを超える開口部については採光補正係数算出の際D寸法を10mとして算出

換気	階	室名	必要面積		有効開口面積								判定
			室面積	1/20	窓記号	H	W	ヶ所	窓種類	補正	有効面積	合計	
	1	作業室	7.74	0.39	AW-2	0.7	1.2	1	引き違い	0.5	0.42	0.42	OK

消防無窓	階	必要面積		有効開口面積								判定	
		床面積	1/30	開口部	H	W	ヶ所	ガラス種類	開き勝手	補正	有効面積		
	1	69.93	2.331	AD-1	2.0	1.0	2	強化ガラスFL5	片引き	1	4.00	5.60	○ K
			AD-2	2.0	0.8	1	FW6.8	片開き	1	1.60			